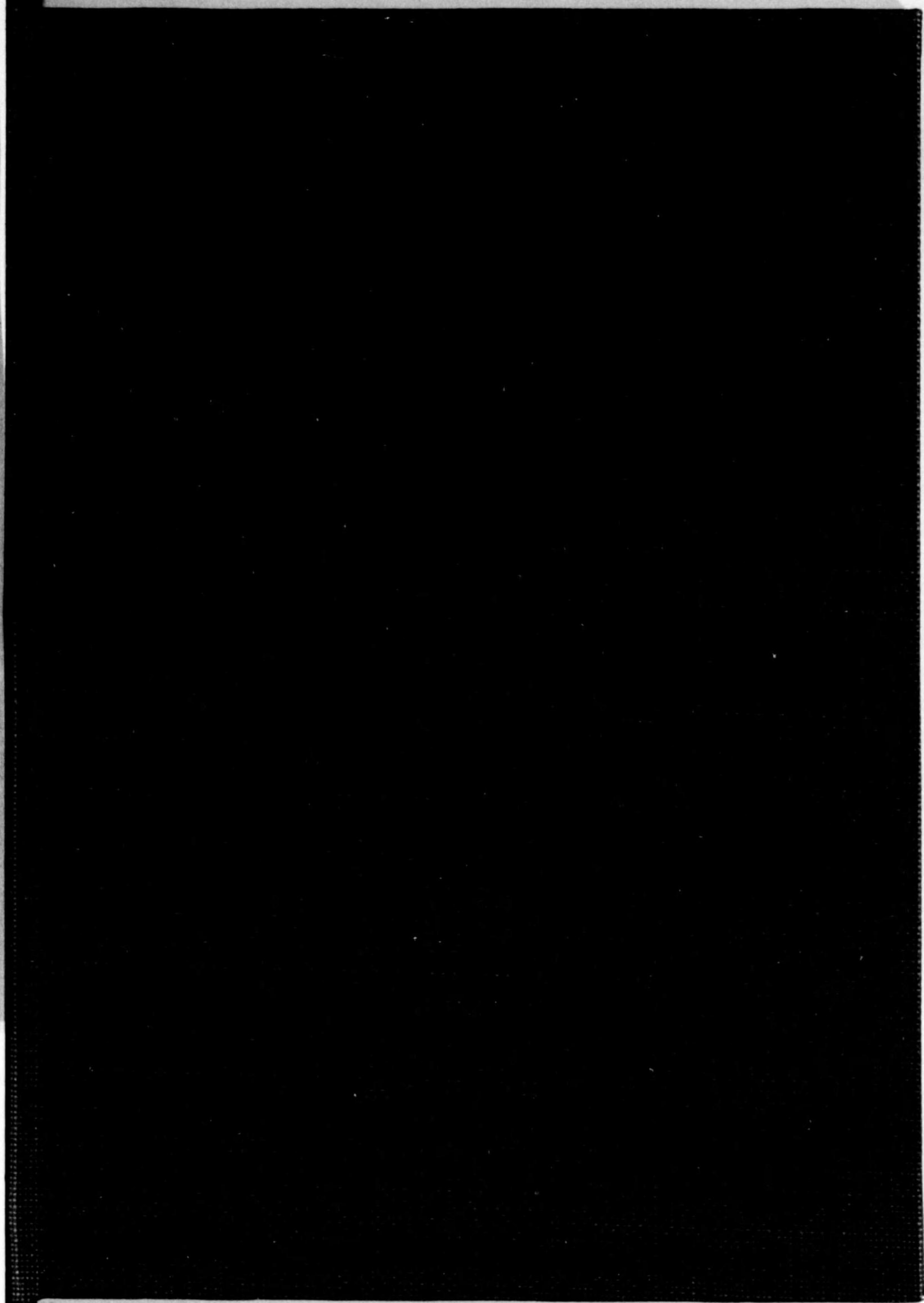
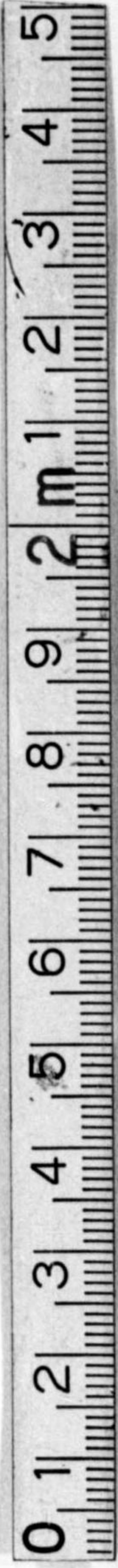
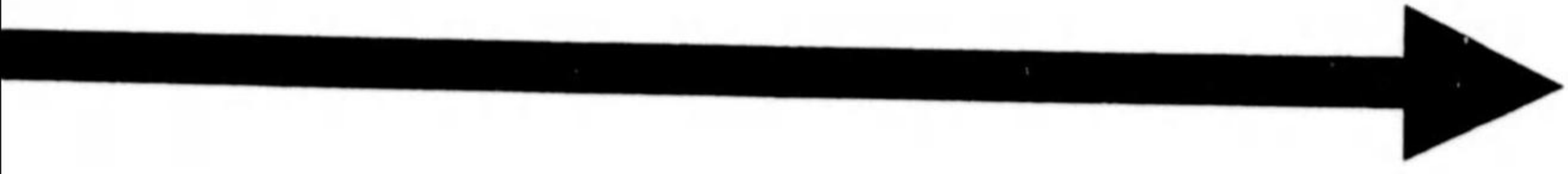


始



工 3M
-29

536
5413



車 輛 統 制 會

規 程 例 規 類 集

車 輛 統 制 會



車輛統制會規程例規類集

目次

第1 規程類

1 定款及統制規程關係

1 車輛統制會定款	1
2 車輛統制會統制規程	6
3 車輛統制會統制品目指定	11
4 統制規程ニ依ル資材並ニ車輛等指定	16
5 統制規程第32條ニ依ル書類ノ様式其ノ他	18
6 車輛統制會統制規程ニ依ル受註査定細則	24

2 事務關係

1 車輛統制會事務分掌規程	27
2 車輛統制會事務分掌中暫定措置	33
3 課長職權代理	33
4 行政官廳職權委讓令ニ基ク文書處理暫行手續	34
5 車輛統制會機密文書取扱規程	42
6 車輛統制會文書取扱規程	50
7 重要物資ノ民需使用狀況調査	63

3 服務關係

- 1 車輛統制會服務紀律……………64
- 2 車輛統制會事務局局員服務規程……………65

4 給 與 關 係

- 1 事務局局員給與規程……………70
- 2 車輛統制會役員旅費規程……………76

5 會 議 關 係

- 1 鐵道信號保安裝置生產協議會設置要綱……………78
- 2 企畫會議規程……………79
- 3 車輛統制會委員會通則……………80
- 4 委員會(原價計算委員會)設置……………81
- 5 委員會(勞務研究・資材一般委員會)設置……………82
- 6 委員會(標準郊外電車・小形蒸氣機關車・製鐵所用車輛專門技術委員會)設置……………82
- 7 委員會(電氣信號・機械信號・分岐器技術委員會)設置……………83
- 8 委員會(價格研究委員會)設置……………83
- 9 委員會(電力委員會)設置……………84
- 10 委員會(協力工業研究委員會)設置……………84
- 11 委員會(資材特別委員會)設置……………85
- 12 委員會(電氣信號銅代用品研究特別委員會外 5 委員會)設置……………85
- 13 委員會(車輛統制會熱管理委員會)設置……………86

6 支 部 出 張 所 關 係

- 1 車輛統制會朝鮮支部規程……………87

- 2 車輛統制會朝鮮支部事務分掌規程……………88
- 3 車輛統制會大阪出張所規程……………91

7 其 他

- 1 車輛統制會事務局局員所屬……………92
- 2 職員健康保險法實施……………93
- 3 車輛統制會國民貯蓄組合同規約……………93
- 4 役職員襟章佩用心得……………96

第 2 例 規

1 總 務 關 係

- 1 從業員異動狀況調ノ件……………98

2 企 畫 關 係

- 1 第 2 次指定會員 = 對スル資材取扱 = 關スル件……………99
- 2 車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械需給要綱決定ノ件……………100
- 3 事業設備及事業經營ノ統制 = 關スル件……………103

3 生 產 關 係

- 1 鐵道信號保安裝置生產割當事務取扱要綱……………104
- 2 圓プロクツ向機器製造認定書發給手續取扱方ノ件……………105
- 3 圓域向機器製造認定書發給要望書 = 關スル件……………106
- 4 支給品立替 = 關スル件……………108

4 證明書關係

- 1 鐵鋼割當證明書記入並 = 取扱要領 = 關スル件…… 108
- 2 鐵鋼割當證明書記入並 = 取扱要綱中品種記載方法一部變更 = 關スル件…… 116
- 3 軍發行鐵鋼割當證明書 = 關スル件…… 119
- 4 需要統制機關ノ指定變更 = 伴フ鐵鋼割當證明書ノ分割其ノ他取扱 = 關スル件…… 120
- 5 鐵鋼割當證明書發行擔任官追加 = 關スル件…… 121
- 6 工業組合解散後 = 於ケル特殊鋼割當證明書ノ處理 = 關スル件…… 122
- 7 特殊鋼割當證明書記入並 = 取扱要領ノ件…… 122
- 8 第3國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明書ノ發行 = 關スル件…… 129

5 鋼材關係

- 1 資材取得進行狀況調書 = 關スル件…… 131
- 2 鐵鋼需給計畫化 = 伴フ申込手續要領 = 關スル件…… 134
- 3 鐵鋼需給計畫化 = 伴フ具體的事務手續修正ノ件…… 134
- 4 鐵鋼需給計畫化 = 伴フ鐵鋼割當證明書回收 = 關スル件…… 139
- 5 普通壓延鋼材受註量 = 對スル申込 = 關スル件…… 140
- 6 昭和17年度第4四半期普通壓延鋼材受註量 = 對スル申込 = 關スル件…… 144
- 7 帶鋼熔接管及電線管ノ統制 = 關スル件…… 147

- 8 帶鋼熔接管及電線管ノ鐵鋼統制規則適用 = 伴フ既契約殘 = 係ル件…… 149
- 9 鋼管中〔特殊肉厚高溫高壓用鋼管〕ノ申込 = 關スル件…… 155
- 10 帶鋼寸法單純化 = 伴フ磨帶鋼製作可能寸法表 = 關スル件…… 157
- 11 形鋼引受寸法 = 係ル件…… 158
- 12 帶鋼臨時日本標準規格 = 關スル件…… 161
- 13 充足軍需鑄鋼ノ取扱變更ノ件…… 164
- 14 鑄鋼統制規則及同取扱要領ノ件…… 165
- 15 鍛鋼品需給統制 = 關スル件…… 178
- 16 鍛鋼品需給統制要綱運用方 = 關スル件…… 179
- 17 鍛鋼品生産配給承認申請書提出經路變更 = 關スル件…… 180
- 18 陸軍軍需向普通鍛鋼品生産承認申請ノ軍證明ノ件…… 183
- 19 車輛用鍛鋼品取扱 = 關スル件…… 184
- 20 昭和17年度第4四半期以降鋼片取扱 = 關スル件…… 185
- 21 鍛鋼品需給統制要綱ノ運行方變更ノ件…… 188
- 22 特殊鋼配給機構變更 = 關スル件…… 197
- 23 特殊鋼鍛鋼統制要領ノ件…… 203
- 24 特殊鋼鍛鋼品取扱要領ノ件…… 209
- 25 特殊鋼鋼塊鋼片配給割當 = 關スル件…… 216
- 26 民需向特殊鋼標準寸法制定 = 關スル件…… 218
- 27 鐵屑配給 = 關スル件…… 219
- 28 鐵屑切斷及破碎費基準 = 關スル件…… 220
- 29 銑鐵鑄物需給調整要綱改正 = 關スル件…… 221

30	フェロアロイ配給取扱 = 關スル件	225
31	熔接棒ノ配給統制要綱 = 關スル件	226
32	熔接棒配給申込並 = 配給決定通知書ノ取扱 = 關スル件	231

6 非鐵金屬及輕金屬關係

1	マグネシウム地金配給取扱 = 關スル件	235
2	水銀取扱 = 關スル件	238
3	非鐵金屬取扱變更 = 關スル件	241
4	故銅四半期別割當實施 = 關スル件	241
5	銅地金割當明細表様式變更ノ件	241
6	發註承認書付及許可書付非鐵金屬所要資材表 = 關スル件	251
7	電線配給取扱變更ノ件	253
8	電線共販組合渡シ電線入手 = 關スル件	254
9	車輛用電線ロス込重量 = 關スル件	255
10	供出故銅特別配給申請手續一部變更 = 關スル件	258

7 非金屬關係

1	軍需特殊材並 = 造船車輛用材集荷配給機構 = 關スル件	259
2	昭和17年度軍需特殊材並 = 造船車輛用材集荷配給要綱一部改正 = 關スル件	262
3	内地木材取扱 = 關スル件	268
4	昭和17年度物動木材ノ集荷配給機構設定 = 關スル件	270

5	北海道産道外向木材配給統制要綱 = 關スル件	275
6	産業用小型車輛部分品並 = 包裝設備等 = 對スル用材 = 關スル件	277
7	軍需特殊材並 = 造船車輛用材集荷配給事務取扱要綱 = 關スル件	277
8	石綿セメント高壓パイプ (エタニツトパイプ及秩父パイプ) 等取扱 = 關スル件	280
9	石綿セメント水壓管需要書改訂 = 關スル件	285
10	石綿スレート取扱 = 關スル件	285
11	石綿スレート取扱一部變更 = 關スル件	289
12	ゴム製品取扱 = 關スル件	290
13	昭和17年度4~6月分生ゴム割當並 = 護謨製品取扱要綱通知ノ件	294
14	護謨調帶標準寸法 = 關スル件	297
15	工業用革手袋配給取扱 = 關スルノ件	302
16	生雲母、雲母板並剝雲母 = 關スル件	307
17	膠配給 = 關スル件	313
18	塗料取扱 = 關スル件	316
19	鹽酸取扱 = 關スル件	319
20	電極取扱 = 關スル件	321
21	潤滑油取扱 = 關スル件	336
22	拭布用故纖維配給取扱要綱通知 = 關スル件	339
23	道府縣工聯 = 所屬セザル工場ノ機械工業用副資材取得 = 關スル件	340
24	道府縣工聯 = 所屬セザル工場ノ機械工業用副資材取得 = 關スル件	344

8 技術關係

- 1 絶縁テープ及スリーブ規格ニ關スル件…………… 353
- 2 毎四半期分コークス割當量ニ關スル件…………… 367
- 3 鐵鋼工作物築造許可規則ノ運用ニ關スル件…………… 367
- 4 機關車罐用洗口栓及熔栓ネヂテーパー $\frac{1}{8}$ ヲ $\frac{1}{10}$ トナス件…………… 377
- 5 工具類發註使途證明申請ノ際添附調書ニ關スル件…………… 377
- 6 客車金具類表面處理記號ニ關スル件…………… 378

9 監査關係

- 1 重要工場調査票ノ件…………… 380
- 2 重要工場調査ノ調査票記入方ニ關スル件…………… 380
- 3 重要工場調査票ノ記入方ニ關スル件…………… 383
- 4 重要工場調査票記入上ノ注意事項ノ件…………… 387
- 5 機械鐵鋼製品工業整備要綱ニ依ル協力工業ノ整備ニ關スル件…………… 395
- 6 重要機械製造事業法第2條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル事業者ノ提出スベキ書類ノ様式ニ關スル件…………… 401
- 7 東亞向輸出調整手数料ニ關スル件…………… 421

第1規程類

1 定款及統制規程關係

1. 車輛統制會定款

第1章 總 則

第1條 本會ハ本邦ニ於ケル車輛及鐵道信號保安裝置ノ製造及販賣ニ關スル事業(以下單ニ當該産業ト稱ス)ノ確立ヲ期シ以テ高度國防國家體制ヲ完備スル爲其ノ綜合統制運營ヲ圖リ且當該産業ニ關スル國策ノ立案及遂行ニ協カスルコトヲ目的トス

第2條 本會ハ重要産業團體令ニ依リ之ヲ設立シ車輛統制會ト稱ス

第3條 本會ノ事務所ハ之ヲ東京市ニ置ク
會長必要アリト認ムルトキハ支部又ハ出張所ヲ設クルコトヲ得

第4條 本會ノ公告ハ官報ヲ以テ之ヲ爲ス

第2章 會 員

第5條 本會ハ當該産業ヲ營ム者及當該産業ヲ營ム者ヲ以テ組織スル團體ニシテ商工大臣ノ指定シタルモノヲ以テ之ヲ組織ス

第3章 事業及其ノ執行

第6條 本會ハ第1條ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

- 1 當該産業=於ケル生産及配給竝=當該産業=要スル資材、資金、勞務等ノ需給=關スル政府ノ計畫其ノ他當該産業=關スル政府ノ計畫=對スル參畫
- 2 當該産業=於ケル生産及配給=關スル統制指導
- 3 當該産業=要スル資材、資金、勞務、燃料及動力等ノ需給=關スル統制指導
- 4 當該産業=於ケル生産品ノ價格=關スル事項
- 5 當該産業ノ整備確立
- 6 技術ノ向上、能率ノ増進、規格ノ統一、經理ノ改善其ノ他會員及會員タル團體ヲ組織スル者ノ當該産業=屬スル事業ノ發達=關スル施設
- 7 當該産業=關スル調査及研究
- 8 會員及會員タル團體ヲ組織スル者ノ當該産業=屬スル事業=關スル検査
- 9 前各號=掲グルモノノ外本會ノ目的ヲ達スル=必要ナル事業

第7條 會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ノ當該産業=屬スル事業=關スル統制=付テハ統制規程ノ定ムル所=依ル

第8條 本會ノ事業ノ執行=關シ必要ナル事項ハ別ニ之ヲ定ム

第4章 役 員

第9條 本會=左ノ役員ヲ置ク

會 長	1 人
理 事 長	1 人
理 事	若干人
監 事	3 人
評 議 員	若干人

會長必要アリト認ムルトキハ副會長1人ヲ置クコト得

第10條 會長ハ銓衡委員ノ推薦シタル者ニシテ商工大臣ノ命ジ

タルモノトス

副會長、理事長、理事及評議員ハ當該産業=關シ經驗アル者及學識アル者ノ中ヨリ會長之ヲ命ズ但シ副會長、理事長及理事ノ任命ハ商工大臣ノ認可ヲ受クルモノトス
監事ハ評議員ノ過半数ノ同意ヲ以テ之ヲ選任ス

第11條 役員ノ任期ハ左ノ通トス

會 長	3 年
副 會 長	3 年
理 事 長	3 年
理 事	3 年
監 事	2 年
評 議 員	2 年

會長必要アリト認ムルトキハ任期中ト雖モ商工大臣ノ認可ヲ受ケ副會長、理事長、又ハ理事ヲ解任スルコトヲ得
補缺ノ爲任命又ハ選任セラレタル者ノ任期ハ其ノ前任者ノ在任スベカリシ期間トス

第12條 會長、副會長、理事長及理事ハ他ノ職務又ハ事業=從事スルコトヲ得ズ但シ商工大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限=在ラズ

第13條 會長ハ本會ヲ代表シ當該産業ノ統制指導其ノ他ノ會務ヲ總理ス副會長ハ會長ヲ輔佐シ會長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ會長缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ
理事長ハ會長及副會長ヲ輔佐シ會務ヲ掌理シ會長及副會長共ニ事故アルトキハ會長ノ職務ヲ代理シ會長及副會長共ニ缺員ノトキハ會長ノ職務ヲ行フ
理事ハ會長、副會長及理事長ヲ輔佐シ會務ヲ分掌シ豫メ會長ノ定ムル順位=依リ會長、副會長及理事長共ニ事故アルトキハ會長ノ職務ヲ代理シ會長、副會長及理事長共ニ缺員

ノトキハ會長ノ職務ヲ行フ
監事ハ本會ノ財産ノ狀況ヲ監査ス
評議員ハ會長ノ諮問ニ對シ答申シ又ハ會長ニ對シ意見ヲ具
申ス

第5章 會 議

- 第14條 會議ヲ分チテ總會及評議員會トス
總會ハ會員ヲ以テ之ヲ組織シ評議員會ハ評議員ヲ以テ之ヲ
組織ス
- 第15條 總會ハ通常及臨時ノ二種トシ通常總會ハ每事業年度終
了後2箇月以内ニ之ヲ開催シ臨時總會ハ會長必要アリト認
ムルトキ之ヲ開催ス
前項ノ事業年度ハ1年トシ毎年4月1日ニ始マリ翌年3月
31日ニ終ル
總會ハ會長之ヲ招集ス
總會ヲ招集スルニハ會員ニ對シ少クトモ2週間前ニ會議ノ
目的タル事項、日時及場所ヲ示シ招集ノ通知ヲ發スルモノ
トス
總會ノ議長ハ會長之ニ當ル
- 第16條 左ニ掲グル事項ハ總會ニ諮リ會長之ヲ決ス
1 定款ノ變更
2 收支豫算
3 第22條又ハ第23條ノ規定ニ依ル賦課金ノ賦課徵收
方法
- 第17條 會長ハ毎年通常總會ニ本會ノ事業ノ狀況ヲ報告シ監事
ヲシテ財産ノ狀況ヲ報告セシム
- 第18條 評議員會ハ會長必要アリト認ムルトキ隨時之ヲ開催
ス
評議員會ノ議長ハ會長之ニ當ル

第6章 事 務 局

- 第19條 本會ノ事務ヲ處理スル爲本會ニ事務局ヲ置ク
第20條 理事長ハ會長ノ指導監督ヲ承ケ事務局ヲ統理ス
第21條 前2條ノ外事務局事務分掌及職員ニ關スル事項ハ別ニ
之ヲ定ム

第7章 會 計

- 第22條 本會ハ會員ニ對シ其ノ經費ヲ賦課ス
第23條 本會ハ其ノ事業ヲ行フ爲特ニ必要アルトキハ商工大臣
ノ認可ヲ受ケ會員ノ全部又ハ1部ニ對シ前條ノ規定ニ依ル
賦課金ノ外特別ノ賦課金ヲ課スルコトヲ得
第24條 前2條ノ規定ニ依ル賦課金ノ徵收ニ關シテハ別ニ定ム
ル所ニ依ル
第25條 本會ノ會計年度ハ第15條第2項ニ定ムル事業年度ニ依
ル

第8章 解散及清算

- 第26條 本會ハ商工大臣ノ命令ニ因リテ解散ス
第27條 清算人ハ商工大臣ノ解散通知ニ基キ裁判所ノ選任シタ
ル者之ニ當ル
第28條 清算人ハ本會ヲ代表シ清算ヲ爲スニ必要ナル一切ノ行
爲ヲ爲ス權限ヲ有ス
第29條 清算人ハ裁判所ノ認可ヲ受ケ清算及財産處分ノ方法ヲ
定ム
第30條 本會ハ解散ノ後ト雖モ裁判所ノ認可ヲ受ケ其ノ債務ヲ
完済スルニ必要ナル金額ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第9章 過 怠 金

- 第31條 本會ハ定款ニ違反シタル會員ニ對シ5千圓以下ノ過怠
金ヲ課スルコトヲ得
第32條 本會ハ統制規程ニ違反シタル會員ニ對シ1萬圓以下ノ

過怠金ヲ課スルコトヲ得

2. 車輛統制會統制規程

- 第1條 本規程ニ於テ車輛等トハ車輛及鐵道信號保安裝置竝ニ其ノ部分品ニシテ會長ノ指定シタルモノヲ謂フ
- 第2條 會員ハ一定期間毎ノ車輛等ノ製造及販賣ニ關スル事業(以下單ニ事業ト稱ス)ノ事業計畫ヲ定メ會長ノ承認ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ
會長必要アリト認ムルトキハ政府ノ承認ヲ受ケ前項ノ事業計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ
會員ハ第1項ノ事業計畫ヲ實施スベシ
- 第3條 會員ハ一定期間毎ノ其ノ事業ニ要スル資材(燃料及動力竝ニ部分品及附屬品ヲ含ム以下單ニ資材ト稱ス)ニシテ會長ノ指定スルモノノ需要豫定數量ヲ記載シタル資材計畫ヲ會長ニ提出スベシ
- 第4條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ヲシテ資材ノ使用狀況若ハ取得狀況ニ付必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ會員ニ對シ資材ノ使用若ハ取得ニ關シ數量、用途、取得先其ノ他必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ
會長前項ノ規定ニ依リ會員ニ對シ其ノ供給ヲ受クル部分品ノ種類、數量若ハ供給者ニ付必要ナル事項ヲ指示シ又ハ車輛等ノ製造ニ會長ノ指定スル資材ヲ使用スベキコトヲ命ジ若ハ其ノ使用ヲ制限セントスルトキハ政府ノ承認ヲ受クルモノトス
- 第5條 會長資材ノ需給調整ヲ圖ル爲テ必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ資材ノ保有、交換貸與又ハ讓渡ニ關シ必要

ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

- 第6條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ生産分野ノ劃定、生産ノ割當、規格ノ統一其ノ他車輛等ノ製造ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ
會長前項ノ規定ニ依リ生産分野ノ劃定又ハ規格ノ統一ヲ爲サントスルトキハ政府ノ承認ヲ受クルモノトス
會員已ムヲ得ザル事由ニ因リ第1項ノ規定ニ依ル會長ノ指示ニ從フコト能ハザルトキハ會長ノ承認ヲ受クベシ
- 第7條 會員ハ車輛等ノ受註ヲ爲ス場合ニ於テハ受註査定票ヲ會長ニ提出スベシ但シ陸軍又ハ海軍ヨリ當該車輛等製造用ノ資材ノ配給ヲ受クル場合及會長ノ指定シタル車輛等ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
會長前項ノ受註査定票ヲ受理シタルトハ其ノ定ムル受註査定細則ニ依リ受註ノ可否ヲ査定シ當該會員ニ之ヲ通知ス
會員ハ第2項ノ規定ニ依リ受註ノ承認ヲ受クルニ非ザレバ受註ニ係ル車輛等ノ製造ヲ爲スコトヲ得ズ但シ第1項但書ノ場合及特別ノ事由ニ因リ會長ノ承認ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 第8條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ前條第2項ノ規定ニ依ル受註ノ承認ヲ爲シタル車輛等ノ規格、數量又ハ完成時期ニ付必要ナル指示ヲ爲スコトアルベシ
會員已ムヲ得ザル事由ニ因リ前項ノ規定ニ依ル會長ノ指示ニ從フコト能ハザルトキハ會長ノ承認ヲ受クベシ
- 第9條 會員陸軍又ハ海軍ヨリ資材ノ配給ヲ受クベキ車輛等ヲ受註セントスルトキハ一定期間毎ニ取纏メ會長ニ届出ヅベシ但シ已ムヲ得ザル事由ニ因リ事前ノ届出ヲ爲スコト能ハザルトキハ之ヲ一定期間毎ニ取纏メ會長ニ届出ヅベシ
- 第10條 會員ハ會長ノ指定シタル車輛等ノ一定期間毎ノ生産工

程計畫ヲ記載シタル生産工程表ヲ會長ニ提出スベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

會長必要アリト認ムルトキハ前項ノ生産工程計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ

會員ハ第1項ノ生産工程計畫ヲ實施スベシ

第11條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ヲシテ其ノ製造中ノ車輛等ノ製造工程ニ關シ必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ會員ニ對シ其ノ製造中ノ車輛等ノ製造工程ノ變更ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第12條 會員ハ一定期間毎ノ車輛等ノ製造完了狀況ヲ記載シタル書類ヲ會長ニ提出スベシ

第13條 會員ハ一定期間毎ノ會長ノ指定シタル車輛等ノ納入狀況ヲ記載シタル書類ヲ會長ニ提出スベシ

會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ前項ノ書類ノ外受領書ノ寫其ノ他ノ證憑書類ヲ提出スベキコトヲ命ズルコトアルベシ

第14條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ車輛等ノ販賣ニ關シ條件、時期、販賣先其ノ他必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第15條 會長事業ノ統制運営上特ニ必要アリト認ムルトキハ商工大臣ノ承認ヲ受ケ會員ニ對シ事業設備ノ新設、増設、變更、廢止、休止、貸與、借受、讓渡又ハ讓受ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

會長事業ノ統制運営上特ニ必要アリト認ムルトキハ政府ノ承認ヲ受ケ會員ニ對シ事業ノ開始、廢止、休止、讓渡、讓受、委託經營又ハ共同經營ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第16條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ一定期間毎ノ

事業設備ノ建設狀況ヲ記載シタル書類ヲ提出スベキコトヲ命ズルコトアルベシ

第17條 會員ハ一定期間毎ノ車輛等ノ輸送豫定數量ヲ記載シタル輸送計畫書及一定期間毎ノ車輛等ノ輸送數量ヲ記載シタル輸送實績報告書ヲ會長ニ提出スベシ但シ會長ノ指定シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第18條 會長必要アリト認ムルトキハ政府ノ承認ヲ受ケ會員ニ對シ車輛等ノ製造技術ノ研究、改善、公開又ハ交流ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第19條 會長必要アリト認ムルトキハ政府ノ承認ヲ受ケ會員ニ對シ車輛等ノ製造ニ必要ナル見本機械又ハ圖解ノ利用ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第20條 會員ハ一定期間毎ノ所要資金ノ額及調達方法ヲ記載シタル資金計畫書ヲ會長ニ提出スベシ

第21條 會員ハ一定期間毎ノ從業者ノ雇傭豫定人員ヲ記載シタル勞務計畫及一定期間毎ノ從業者ノ雇傭人員ヲ記載シタル勞務實績報告書ヲ會長ニ提出スベシ

第22條 會長車輛等ノ生産ノ確保ヲ圖ル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ從業者ノ作業能率ノ増進又ハ移動ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第23條 會長必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ車輛等ノ豫定原價計算又ハ原價計算ヲ記載シタル書類ヲ提出スベキコトヲ命ズルコトアルベシ

第24條 會長特ニ必要アリト認ムルトキハ會員ニ對シ其ノ事業ノ經理ノ改善ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第25條 會長事業ノ統制運営上又ハ其ノ發達ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ其ノ定ムル所ニ依リ會員ニ對シ補償金、補助金又ハ獎勵金ヲ交付スルコトアルベシ

第26條 會員ヘ一定期間毎ノ事業狀況ヲ記載シタル事業報告書
ヲ會長ニ提出スベシ

第27條 會員ヘ一定時期ニ於ケル資材ノ保有狀況ヲ記載シタル
資材保有報告書ヲ會長ニ提出スベシ

第28條 會員ハ法人ニ在リテハ毎營業年度經過後遲滞ナク財産
目録、貸借對照表、營業報告書、損益計算書、利益金ノ處
分ニ關スル書類及當該營業年度ノ收支決算ヲ記載シタル書
類ヲ、個人ニ在リテハ毎年2月末日迄ニ事業ニ關スル前年
ノ收支決算ヲ記載シタル書類ヲ會長ニ提出スベシ

第29條 左ニ掲グル場合ニ於テハ會員ハ遲滞ナク之ヲ會長ニ届
出ヅベシ

- 1 本規程ニ依ル會長ノ指示又ハ命令ヲ受ケタル事項ヲ
完了シタルトキ
- 2 車輛等ノ生産ノ遂行ニ關シ重大ナル事故發生シタル
トキ
- 3 第2條第1項ノ事業計畫又ハ第10條第1項ノ生産工
程計畫ヲ實施スルコト能ハザルニ至リタルトキ

第30條 左ニ掲グル場合ニ於テハ會員ハ遲滞ナク之ヲ會長ニ届
出ヅベシ

- 1 商號若ハ氏名名稱又ハ主タル營業所ノ位置ヲ變更シ
タルトキ
- 2 定款ヲ作成シ又ハ變更シタルトキ
- 3 株金若ハ出資金ノ拂込ヲ徵收シ又ハ社債ヲ發行シタ
ルトキ
- 4 取締役又ハ監査役ノ選任又ハ退任アリタルトキ

第31條 會長事業ノ統制運営上必要アリト認ムルトキハ會員ニ
對シ其ノ事業ニ關シ必要ナル事項ノ報告ヲ命ズルコトアル
ベシ

第32條 第2條第1項、第3條、第7條第1項、第9條、第10
條第1項、第12條、第13條第1項、第16條、第17條、
第20條、第21條、第23條及第26條乃至第28條ノ規定
ニ依リ提出スベキ書類ノ様式、第2條第1項、第3條、第
9條、第10條第1項、第12條、第13條第1項、第16條
第17條、第20條、第21條、第26條及第27條ノ規定ニ
依リ提出スベキ書類ノ提出期限第2條第1項、第3條、第
9條、第10條第1項、第12條、第13條第1項、第16條
第17條、第20條、第21條及第26條ノ期間並ニ第27條
ノ時期ハ會長別ニ之ヲ定ム

第33條 第2條第2項、第4條、第5條、第6條第1項、第8
條第1項、第10條第2項、第11條、第13條第2項、第
14條乃至第16條、第18條、第19條又ハ第22條乃至第24
條ノ規定ニ依ル會長ノ指示又ハ命令ヲ受ケタル會員ハ之ニ
從フベシ

第34條 第4條、第11條又ハ第31條ノ規定ニ依リ報告ヲ命ゼ
ラレタル會員ハ遲滞ナク眞實ノ報告ヲ爲スベシ

第35條 會員ハ第2條第1項、第3條、第7條第1項、第9條
第10條第1項、第12條、第13條第1項、第16條、第17
條、第20條、第21條、第23條又ハ第26條乃至第28條
ノ規定ニ依リ提出スベキ書類ニ虚偽ノ記載ヲ爲スコトヲ得
ズ

3. 車輛統制會統制品目指定

車輛統制會告示第1號

車輛統制規程第1條ノ規定ニ依ル統制品目次ノ通指定ス

昭和18年2月1日

車輛統制會會長 島 安次郎
車輛統制會統制品目

機 種	範 圍	備 考
1. 鐵道又ハ軌道ノ車輛	(1) 機關車 (電氣機關車及炭水車ヲ含ム)	蒸氣機關車、炭水車、電氣機關車、內燃機關車、タービン機關車、蓄電池機關車其ノ他之ニ類スルモノ
	(2) 電車 (無軌道電車ヲ含ム)	
	(3) 客車 (暖房車及氣動車ヲ含ム)	客車、氣動車、暖房車、鋼索客車、架空索道客車、食堂車、郵便車、手荷物車其ノ他ニ類スルモノ
	(4) 貨車 (炭車、鑛車、消火車、熔銑車、鑛滓車、雪搔車及檢重車ヲ含ム)	モーターカーヲ含ム
2. 鐵道又ハ軌道ノ車輛部分品	(1) 罐部分品 罐控、蒸氣分配室、加減瓣 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 安全瓣 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 水面計 (車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 注水器、吐出瓣 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 逆止瓣 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル)	

<p>笛、給水ポンプ、給水温メ器、自動焚口戸、復水器、油燃燒機 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル)</p> <p>(2) 運轉裝置部分品 シリンダ、シリンダ安全瓣 (車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 脇路活栓、排水瓣 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 動力逆轉器、砂撒器、砂撒瓣、水撒器</p> <p>(3) 戸閉機械</p> <p>(4) 集電裝置部分品 パンタグラフ、接觸靴、ボール、手押ポンプ</p> <p>(5) 走り裝置部分品 臺車、輪軸、軸箱、大齒車 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 小齒車 (車輛又ハ車輛部分品專業工場ノ製造スルモノニ限ル) 齒車箱</p> <p>(6) 臺 枰</p> <p>(7) 制動裝置部分品 空氣壓縮器、壓力加減器、 瓣</p>	<p>制動瓣、給氣瓣、減壓瓣、分配瓣、三動瓣其ノ他之ニ類スルモノ</p>
---	--------------------------------------

	制動筒、隙間加減器 基礎制動裝置、自動 列車停止器	
	(8) 給油機器	見送給油器、油ポンプ其 ノ他之ニ類スルモノ
	(9) 速度計 (車輛及車輛部分品 專業工場ノ製造スル モノニ限ル)	
	(10) 電氣機器 車輛又ハ車輛部分品 專業工場ノ製造スル モノニ限ル) 發電機、制御器、配 電盤、電氣連結器、 電磁瓣、避雷器、 抵抗器、電磁接觸器 開閉器	車軸發電機及ターボ發電 機 戸閉スイッチ及單位スイ ッチヲ含ム
	(11) 引張緩衝裝置及同 部分品 引張緩衝裝置、連結 器、緩衝器、連結器 枠	
	(12) 燈 具 (車輛部分品專業工 場ノ製造スルモノニ 限ル)	車内燈、前照燈、尾燈及 側燈
3. 鐵道信號保 安裝置及同 部分品	(1) 聯動裝置及同部分 品 聯動裝置、機械信號 機、臨時信號機器、 聯動機、信號テコ、 轉轍器轉換機、鐵管 裝置、鐵索裝置、轉 轍器標識	
	(2) 閉塞裝置及同部分 品 自動閉塞信號裝置、 聯動閉塞裝置、集中 監視制御裝置、閉塞 器裝置、票券式裝置	

	閉塞器、通券函、通 票	
	(3) 警報信號裝置	踏切警報裝置、交通信號 裝置、雪崩警報裝置、落 石警報裝置
	(4) 聯動裝置、閉塞裝 置及警報信號裝置共 通部分品 (信號保安裝置及同 部分品專業工場ノ製 造スルモノニ限ル) 電氣信號機、電氣信 號機柱、電氣テコ、 電氣鎖錠器、回路制 御器、信號繼電器、 信號配電盤、信號變 壓器、信號電源切替 器、インピーダンス ボンド、レールボンド、 シグナルボンド 軌條絕緣、信號配線 機器	
	(5) 自動列車制御裝置 及同部分品、自動列 車制御裝置、地上裝 置、車上裝置	
	(6) 貨車減速裝置	
	(7) 坂阜貨車自動仕分 裝置	
	(8) 車内信號裝置及同 部分品 車内信號裝置、地上 裝置、車上裝置、信 號裝置	
	(9) 位 相 計 (信號保安裝置及同 部分品專業工場ノ製 造スルモノニ限ル)	
	(10) 分岐器裝置部分品 分岐器、互線付交叉 交叉互線、菱形交叉 輕軌條用轉車臺、轉 轍器、轍叉、護輪器 錘付轉換器	

◎備考 專業工場トハ當該工場ニ於ケル該當物品ノ生産額ガ當該工場ニ於ケル總生産額ノ八割以上ヲ占ムル工場ヲ謂フモノトス

4. 統制規程ニ依ル資材並ニ車輛等指定ノ件

車輛統制會告示第2號

昭和18年4月28日

車輛統制會會長 島 安次郎

車輛統制會統制規程第3條ノ規定ニ依ル資材並ニ第10條及第13條ノ規定ニ依ル車輛等次ノ通指定ス

1. 第3條ノ規定ニ依ル資材

1. 鐵鋼關係 (1) 普通鋼々材 (2) 半製品 (3) 鐵鋼製品 (4) 銑鐵 (5) 鐵屑 (6) 鑄鋼 (7) 鍛鋼品 (8) 特殊鋼 (9) 特殊鋼鍛鋼品 (10) フェロアロイ
2. 非鐵金屬及輕金屬關係 (1) 電氣銅 (2) 故銅 (3) 錫 (4) 鉛 (5) 故鉛 (6) 亞鉛 (7) アンチモン (8) 水銀 (9) アルミニウム (10) マグネシウム
3. 非金屬關係 (1) 木材 (2) 石綿 (3) 雲母 (4) 合成樹脂製品 (5) 生ゴム (6) 生漆 (7) カーバイド (8) セメント (9) 纖維製品 (10) 曹達灰、苛性曹達及鹽酸

2. 第10條及第13條ノ規定ニ依ル車輛

1. 鐵道又ハ軌道ノ車輛、蒸氣機關車、電氣機關車、客車、電車(無軌道電車ヲ含ム) 貨車、內燃機關車、蓄電池機關車
2. 鐵道又ハ軌道ノ車輛部分品

主 臺 枠—蒸氣機關車、電氣機關車
臺 車 枠—蒸氣機關車、客車、電車、貨車
輪 軸—客車、貨車、電車
車 軸—蒸氣機關車、電氣機關車、客車、電車、貨車
自動連結器—蒸氣機關車、電氣機關車、客車、電車、貨車
引張摩擦機—蒸氣機關車、電氣機關車、客車、電車、貨車
空制裝置—蒸氣機關車、電氣機關車、客車、電車、貨車
前照灯用發電機—蒸氣機關車
主電動機—電氣機關車、電車
電動發電機—電氣機關車、電車
大 齒 車—電氣機關車、電車
小 齒 車—電氣機關車、電車
制 御 器—電氣機關車、電車
集電裝置—電氣機關車、電車
戸閉裝置—電車
電動送風機—電氣機關車

3. 鐵道信號保安裝置及同部分品

1. 電氣信號保安裝置—電氣信號機構類、電氣信號機柱類、電氣挺子類、繼電聯動機類、轉轍機類、電氣鎖錠器類、回路制御器類、信號繼電器類、信號配電盤、線條變壓器類、信號小型變壓器類、信號電源切替器類、インピーダンスボンド、ボンド類、軌條絶縁類、軌道貨車制動機類、踏切警報機類、交通信號機類、自動列車停止機類、車内信號機類、閉塞器類
2. 機械信號保安裝置—機械信號機類、臨時信號機類、機械聯動機、信號挺子類、轉轍轉換機類、轉轍双動機、第

二種聯動機、鐵管裝置、鐵索裝置轉轍器轉換並鎖錠裝置、轉轍器標識類

3. 分岐器裝置—轉轍器、轍叉、護輪器、分岐器、片側亘線付交叉、兩側亘線付交叉、交叉亘線、菱形交叉、錘付轉換器

5. 車輛統制會統制規程第32條ノ規定ニ依ル書類ノ様式其他ノ件

車輛統制會告示第3號

昭和18年4月28日

車輛統制會會長 島 安次郎

車輛統制會統制規程第32條ノ規定ニ依ル書類ノ様式(第23條及第28條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類ノ様式ヲ除ク)書類ノ提出期限、期間及時期次ノ通定ム

1. 第32條ノ規定ニ依ル書類ノ様式(第23條及第28條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類ノ様式ヲ除ク)

別冊

2. 第32條ノ規定ニ依ル書類ノ提出期限、期間及時期

1. 第2條第1項ノ規程ニ依リ提出スベキ書類				
No.	様式名	期間又ハ時期	提出期限	備考
4	事業計畫書 甲表(イ)	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 5月30日トス
6	事業計畫書 甲表(ロ)	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	同上	同上
7	事業計畫書 乙表	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	同上	同上

9	事業計畫書 丙表	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	同上	同上
2. 第3條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類.				
13	資材計畫書 鐵鋼	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
14	資材計畫書 普通鋼々材及 半製品	四半期	毎四半期初 月ノ5ヶ月 前ノ10日	同上
15	資材計畫書 鐵鋼第二次製 品	同上	同上	昭和18年度第 3四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
16	資材計畫書 銑鐵	同上	毎四半期初 月ノ前々月 ノ10日	昭和18年度第 2四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
17	資材計畫書 鑄鋼	同上	同上	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
18	資材計畫書 普通鋼鍛鋼品	同上	毎四半期初 月ノ前々月 ノ10日	昭和18年度第 3四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
19	資材計畫書 特殊鋼鍛鋼品	同上	同上	同上
21	資材計畫書 甲表構造用特 殊鋼	同上	毎四半期初 月ノ前々月 ノ10日	同上
22	資材計畫書 乙表工具用特 殊鋼	同上	同上	同上
23	資材計畫書 甲表鐵屑	同上	同上	昭和18年度第 2四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
24	資材計畫書 乙表鐵屑	同上	同上	同上

25	資材計畫書 非鐵金屬	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日)	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限ニ ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
26	資材計畫書 フエロアロイ	四半期	毎四半期初 月ノ前々月 ノ10日	昭和18年度第 2四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
27	資材計畫書 非鐵金屬	同上	同上	昭和18年度第 3四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
29	資材計畫書 故銅	同上	同上	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
30	資材計畫書 水銀	同上	同上	昭和18年度第 3四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
31	資材計畫書 輕金屬	同上	同上	同上
32	資材計畫書 非金屬	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日)	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
33	資材計畫書 輸入木材	四半期	毎四半期初 月ノ前々月 ノ10日	同上
34	資材計畫書 滿漚材	同上	同上	同上
35	資材計畫書 石綿	同上	同上	同上
36	資材計畫書 合成樹脂	同上	同上	同上
37	資材計畫書 雲母	同上	同上	同上
38	資材計畫書 生護膜	同上	同上	同上
39	資材計畫書 纖維製品	同上	同上	同上
40	資材計畫書 マニラ麻ロー ブ	同上	同上	同上

41	資材計畫書 毛ボロ白糸屑	同上	同上	同上
42	資材計畫書 拭布用故纖維	同上	同上	同上
43	資材計畫書 生漆	同上	同上	同上
44	資材計畫書 塗料用鉛亞鉛	同上	同上	同上
45	資材計畫書 試運轉用車軸 油	同上	同上	同上
46	資材計畫書 カーバイド	同上	同上	同上
47	資材計畫書 曹達灰苛性曹 達及鹽酸	同上	同上	同上
48	資材計畫書 セメント	同上	同上	同上
49	資材計畫書 甲表(イ) 工場設備擴充用 資材	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日) 又ハ四半期	1月31日又 ハ毎四半期 初月ノ前前 月ノ10日	昭和18年度ニ 限リ年度分ニ 付テハ提出期 限ヲ5月30日 四半期分ニ付 テハ第2四半 期分ヨリ提出 スルモノトス
51	資材計畫補書 甲表(ロ) 工場設備補修用 資材	同上	同上	同上
52	資材計畫書 乙表(ロ) 工場附屬建築物 補修用資材	同上	同上	同上
53	資材計畫書 乙表(イ) 工場附屬建築物 擴充用資材	同上	同上	同上
54	資材計畫書 丙表(イ) 切削研磨用金屬 工作機械	同上	同上	同上
56	資材計畫書 丙表(ロ) 切削研磨用以外 ノ金屬工作機械 及一般機械	同上	同上	同上

58	資材計畫書 丙表(ハ) 其他ノ機械器具 部品附屬品	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日 又ハ四半期	1月31日又 ハ每四半期 初月ノ前 前月ノ10日	昭和18年度ニ 限リ年度分ニ 付テハ提出期 限ヲ5月30日 四半期分ニ付 テハ第2四半 期分ヨリ提出 スルモノトス
60	資材計畫書 燃料並ニ動力	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日	1月30日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ヲ5月30日ト ス
61	資材計畫書 燃料及動力		每四半期初 月ノ前前 月ノ10日	昭和18年度ニ 限リ第2四半 期分ヨリ提出 スルモノトス
3. 第9條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
63	軍配給資材ニ依 ル受註届	四半期	每四半期翌 月ノ15日	昭和18年度第 四半期分ヨリ 提出スルモノ トス
4. 第10條第1項ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
64	生産工程表	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日	生産割當若 ハ受註承認 決定後10日 以内	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス
5. 第12條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
66	製造完了報告書	1月	毎月翌月ノ 10日	昭和18年度4 月分ヨリ提出 スルモノトス
6. 第13條第1項ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
67	納入報告書	1月	毎月翌月ノ 10日	昭和18年度4 月分ヨリ提出 スルモノトス
7. 第16條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
68	建設狀況報告書	四半期	每四半期翌 月ノ10日	昭和18年度第 1四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
8. 第17條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				

70	普通貨車積機器 輸送計畫書	四半期	每四半期初 月ノ前々月 25日	昭和18年度第 2四半期分ヨ リ提出スルモ ノトス
71	特殊貨車積機器 輸送計畫書	同上	同上	同上
72	汽船又ハ機帆船 積機器輸送計畫 書	同上	每四半期初 月ノ前々月 7日	同上
73	輸送(鐵道)計畫 書	四半期又ハ1月	每四半期初 月ノ前々月 10日又ハ每 月前月ノ15 日	昭和18年度ニ 限リ四半期分 ニ付テハ第2 四半期分ヨリ 1月分ニ付テ ハ7月分ヨリ 提出スルモノ トス
75	普通貨車積機器 輸送実績報告書	1月	翌月ノ15日	昭和18年4月 分ヨリ提出ス ルモノトス
76	特殊貨車積機器 輸送実績報告書	同上	同上	同上
77	指定物資扱機器 輸送実績報告書	同上	同上	同上
78	雜貨車扱機器輸 送実績報告書	同上	同上	同上
79	機帆船積機器輸 送実績報告書	同上	同上	同上
80	輸送(鐵道)実績 報告書	同上	同上	同上
9. 第20條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
81	資金計畫書	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ5月10日ト ス
10. 第21條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
83	勞務計畫書 甲表職員ノ部	1年度 (自4月1日) 至翌年3月31日	1月31日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ5月10日ト ス
84	勞務計畫書乙表 勞務者及臨時 傭員ノ部	同上	同上	同上

85	勞務實績報告書 甲表職員ノ部	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日)	4月15日	昭和18年度分 ヨリ提出スル モノトス
86	勞務實績報告書 乙表勞務者及 臨時僱員ノ部	同上	同上	同上
87	勞務實績報告書 丙表	四半期	每四半期終 月ノ翌月ノ 15日	
11. 第26條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
92	事業報告書 甲表(イ)	1年度 (自4月1日 至翌年3月31日) 又ハ四半期	4月30日又 ハ每四半期 終月ノ翌月 ノ15日	昭和18年度分 ヨリ提出スル モノトス
93	事業報告書 甲表(ロ)	同上	同上	同上
94	事業報告書 乙表(イ)	同上	同上	同上
95	事業報告書 乙表(ロ)	同上	同上	同上
12. 第27條ノ規定ニ依リ提出スベキ書類				
96	資材保有報告書	四半期末日	每四半期終 月ノ翌月ノ 15日	昭和18年度ニ 限リ提出期限 ハ會長ノ別ニ 指示スル期日 トス

(註) 上記様式中共ノ提出期限ガ5月30日以前ニ當ルモノト雖モ今回ニ限リ之ヲ5月末日ニ變更ス

6. 車輛統制會統制規程ニ依ル 受註査定細則

02達第11號

昭和17年11月9日

車輛統制會統制規程第7條第2項ノ規定ニ依ル受註査定細則次
ノ通之ヲ定ム

第1條 本會ハ統制規程第7條ノ規定ニ基キ本細則ニ依リ會員
ノ受註ヲ審査シ其ノ可否ヲ決定ス

第2條 軍ヨリ資材ノ配給ヲ受クベキモノ及會長ノ指定シタル
モノノ受註ハ査定外トス

第3條 受註査定ニ當リテハ左ノ各號ニ掲グル條件ヲ審査シタ
ル上其ノ可否ヲ決定ス

- 1 製品ノ納入先及用途ノ緊要度
- 2 機器製造用資材ノ受給見込量
- 3 會員ノ生産能力
- 4 會員ノ技術
- 5 其ノ他國策的要請
- 6 定款又ハ統制規程違反行爲ノ有無

第4條 前條第1號ニ依ル製品ノ納入先及用途ノ審査ニ當リテ
ハ左ノ基準ニ據ルモノトス

- 1 審査ニ合格セシムルモノ(第1種需要)
 - (1) 發註承認制度適用事業ノ所要機器ニシテ發註承認
書アルモノ
 - (2) 滿洲國又ハ關東州向用發註許可書附機器ニシテ所
定ノ査定ヲ經タルモノ
 - (3) 中華民國向用發註許可書附機器ニシテ所定ノ査定
ヲ經タルモノ
 - (4) 南方開發用機器ニシテ商工省ノ許可アルモノ
 - (5) 第三國向機器ニシテ日本機械輸出振興株式會社發
行ノ輸出用機械器具製造承認書アルモノ
 - (6) 國家總動員法及重要機械製造事業法ニ基ク試驗研
究命令ニ依リ試作スル機器又ハ研究用設備ニシテ
所管官廳ノ證明書アルモノ
 - (7) 重要機械製造研究獎勵金交付規則又ハ工業研究獎

勵金交付規則ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケ試作スル
機器又ハ研究用設備ニシテ所管官廳ノ證明書アル
モノ

- (8) 緊急需要ニ充ツベキ機器ニシテ商工省機械局長ノ
要望アリタルモノ
- (9) 會長ノ生産割當爲シタルモノノ部分品

2 具體的實狀ヲ審査シタル上合格セシムルモノ (第2種
需要)

第1種需要及第3種需要ニ該當セザルモノニシテ其ノ
中特ニ重要用途ト認ムベキモノ左記ノ通トス

- (1) 計畫産業用機器ニシテ發註承認書未發行ノモノ
- (2) 公共團體用機器

但シ(1)ニ該當スルモノヲ除クモノトス

- (3) 鐵道及軌道事業用機器
- (4) 農林水産業用機器

但シ(1)ニ該當スルモノヲ除クモノトス

- (5) 土木建築用機器

但シ(1)ニ該當スルモノヲ除クモノトス

- (6) 邦人企業用機器
- (7) 航空機製造用機器
- (8) 化學工業用機器
- (9) 瓦斯供給事業用機器

- (10) 資金調整標準中甲類(ロ)又ハ乙類(イ)ニ屬スル事
業用機器

- (11) 補修用

- (12) 特殊事情ニ依ルモノ

3 受註ヲ承認セザルモノ (第3種需要)

第1種需要中(2)乃至(5)ニ掲グル機器ニシテ所定ノ書

類又ハ證明ナキモノ

第5條 第3條第3號ノ生産能力ニ依ル受註審査ニ當リテハ其
ノ機種別生産能力、手持受註量、納入期日等ヲ考慮スルモ
ノトス

第6條 第3條第4號ノ會員ノ技術ニ依ル受註審査ニ當リテハ
技術上ノ特徴、代用資材ノ使用程度、資材節約ノ程度等ヲ
考慮スルモノトス

第7條 第3條第5號ノ國策的要請ニ依ル受註審査ニ當リテハ
生産分野ノ劃定、企業ノ整備、輸送ノ合理化等ヲ考慮スル
モノトス

第8條 受註査定ノ結果ハ承認、不承認及保留ノ3種トシ當該
會員ニ之ヲ通知ス

第9條 會長必要アリト認メタルトキハ理由ヲ具シ發註者ニ對
シ發註先、機種、規格、納入期日等ノ變更ヲ懇請スルコト
アルベシ

第10條 會長必要アリト認メタルトキハ査定ノ結果ヲ發註者又
ハ其ノ所管官廳若ハ所屬統制團體ニ通知スルコトアルベシ

第11條 會長必要アリト認メタルトキハ本細則ニ依ル受註査定
ノ結果ヲ變更スルコトアルベシ

2 事務關係

1. 車輛統制會事務分掌規程

01 達第1號

車輛統制會事務局事務分掌規程次ノ通定メ昭和17年3月3日
ヨリ之ヲ施行ス

車輛統制會事務分掌規程

第1條 事務局ニ局長1人、部長若干人、課長若干人、課員若干人ヲ置ク

前項ノ外會長必要アリト認ムルトキハ部ニ次長ヲ置クコトアルベシ

第2條 局長ハ理事長ヲ以テ之ニ充テ部長ハ理事ノ中ヨリ課長ハ課員ノ中ヨリ會長之ヲ命ズ

會長必要アリト認ムルトキハ理事長ヲシテ部長事務取扱ヲ爲サシムルコトアルベシ

第3條 局長ハ會長ノ指揮ヲ承ケ事務局ヲ統理ス

部長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

次長ハ部長ヲ輔佐シ部長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

課長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ課務ヲ處理ス

課員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ課務ニ従事ス

第4條 事務局ニ次ノ6部ヲ置ク

1 總務部

2 企畫部

3 生産部

4 資材部

5 技術部

6 監査部

第5條 總務部ニ庶務課、文書課、經理課及勤勞課ヲ置ク

總務部各課ニ於テハ次ノ區分ニ從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

庶務課

1 人事ニ關スル事項

2 會議ニ關スル事項

3 記録ニ關スル事項

4 事務所管理ニ關スル事項

5 事務用設備及調度ニ關スル事項

6 弘報(會報ノ發行ヲ除ク)ニ關スル事項

7 會員ニ關スル事項

8 他部トノ連絡ニ關スル事項

文書課

1 公印ノ保管ニ關スル事項

2 文書ノ接受發送竝ニ編纂及保存ニ關スル事項

3 文書圖表ノ印刷及複製ニ關スル事項

4 定款及諸規程ニ關スル事項

5 會報ノ發行ニ關スル事項

經理課

1 豫算及決算ニ關スル事項

2 賦課金其ノ他諸收入ノ徵收ニ關スル事項

3 事務用品、備品ノ購入及處分ニ關スル事項

4 工事契約ニ關スル事項

5 財産ノ保管及貸借ニ關スル事項

6 金錢出納ニ關スル事項

7 其ノ他會計ニ關スル事項

勤勞課

1 工場從業者ノ一般調査ニ關スル事項

2 工場從業者ノ福利施設ニ關スル事項

3 工場從業者ノ勞務及給與ノ統制指導ニ關スル事項

4 工場防空ノ指導ニ關スル事項

第6條 企畫部ニ企畫第一課、企畫第二課及企畫第三課ヲ置ク

企畫部各課ニ於テハ次ノ區分ニ從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

企畫第一課

1 生産力擴充及物資動員ノ計畫ニ關スル事項

2 部門別資材消費割當ニ關スル事項

3 受註割當=關スル事項

企畫第二課

1 資金及勞務ノ計畫=關スル事項

企畫第三課

1 事業ノ基本計畫=關スル事項

2 事業ノ整備確立=關スル事項

第7條 生産部=生産第一課、生産第二課、生産第三課及生産第四課ヲ置ク

生産部各課=於テハ次ノ區分=從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

生産第一課

1 大型車輛及營業用各種車輛ノ生産配給=關スル事項

2 大型車輛及營業用各種車輛=對スル資材消費割當=關スル事項

3 大型車輛及營業用各種車輛ノ生産工程設定=關スル事項

生産第二課

1 非營業用小型車輛ノ生産配給=關スル事項

2 非營業用小型車輛=對スル資材消費割當=關スル事項

3 非營業用小型車輛ノ生産工程設定=關スル事項

生産第三課

1 車輛部分品ノ生産配給=關スル事項

2 車輛部分品=對スル資材消費割當=關スル事項

3 車輛部分品ノ生産工程設定=關スル事項

生産第四課

1 鐵道信號保安裝置及同部分品ノ生産配給=關スル事項

2 鐵道信號保安裝置及同部分品=對スル資材消費割當

=關スル事項

3 鐵道信號保安裝置及同部分品ノ生産工程設定=關スル事項

第8條 資材部=資材第一課、資材第二課、資材第三課及資材第四課ヲ置ク

資材部各課=於テハ次ノ區分=從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

資材第一課

1 資材消費割當=對スル發券=關スル事項

2 會員相互間=於ケル資材ノ調整=關スル事項

資材第二課

1 鐵鋼ノ調達斡旋=關スル事項

2 鐵鋼ノ受拂狀況調査=關スル事項

資材第三課

1 非鐵金屬ノ調達斡旋=關スル事項

2 非鐵金屬ノ受拂狀況調査=關スル事項

資材第四課

1 非金屬調達斡旋=關スル事項

2 非金屬ノ受拂狀況調査=關スル事項

第9條 技術部=技術第一課、技術第二課、技術第三課及技術第四課ヲ置ク

技術部各課=於テハ次ノ區分=從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

技術第一課

1 工場設備=關スル事項

2 作業能率増進=關スル事項

3 生産能力=關スル事項

4 工場從業者ノ教育訓練=關スル事項

5 外註工事及外來工=關スル事項

技術第二課

- 1 機關車ノ設計及規格ニ關スル事項
- 2 機關車ノ材料ノ品質寸法及規格ニ關スル事項
- 3 機關車ノ製品及材料ニ對スル検査ニ關スル事項
- 4 機關車ノ生産ニ對スル所要材料表設定ニ關スル事項

技術第三課

- 1 客車及貨車ノ設計及規格ニ關スル事項
- 2 客車及貨車ノ材料ノ品質、寸法及規格ニ關スル事項
- 3 客車及貨車ノ製品及材料ニ對スル検査ニ關スル事項
- 4 客車及貨車ノ生産ニ對スル所要材料表設定ニ關スル事項

技術第四課

- 1 鐵道信號保安裝置ノ設計及規格ニ關スル事項
- 2 鐵道信號保安裝置ノ材料ノ品質、寸法及規格ニ關スル事項
- 3 鐵道信號保安裝置ノ製品及材料ニ對スル検査ニ關スル事項
- 4 鐵道信號保安裝置ノ生産ニ對スル所要材料表設定ニ關スル事項

第10條 監査部ニ監査第一課及監査第二課ヲ置ク

監査部各課ニ於テハ次ノ區分ニ從ヒ其ノ事務ヲ掌ル

監査第一課

- 1 原價計算ニ關スル事項
- 2 適正價格ニ關スル事項
- 3 事業ノ經理改善ニ關スル事項

監査第二課

- 1 資金ニ關スル事項
- 2 會員ノ業態調査ニ關スル事項
- 3 協力工場ニ關スル事項

- 4 其ノ他統計調査ニ關スル事項

第11條 局長必要アリト認ムルトキハ第5條乃至第10條ノ規定ニ拘ラズ特ニ指定スル部課ヲシテ他ノ部課ノ分掌ニ屬スル事務ヲ處理セシムルコトアルベシ

第12條 所管部課ノ分明ナラザル事務又ハ2以上ノ部課ニ屬スル事務ノ處理ニ關シテハ局長之ヲ裁定ス

2. 車輛統制會事務分掌暫定措置

01 達第2號

昭和17年3月6日

車輛統制會事務分掌中暫定措置ニ關スル件

01 達第1號車輛統制會事務分掌規程中追而示達スル迄ノ間企畫第二課及企畫第三課ノ分掌事務ハ企畫第一課ニ於テ技術第三課及技術第四課ノ分掌事務ハ技術第二課ニ於テ監査第二課ノ分掌事務ハ監査第一課ニ於テ所管ス

3. 課長職權代理

01 達第4號

昭和17年3月7日

課長缺員、不在又ハ事故アル場合ノ職務代理ニ關スル件

部長ハ部内課長缺員、不在又ハ事故アル場合課員ヲ指定シテ當該課長ノ職務ヲ代行セシムルコトヲ得

4. 行政官廳職權委讓令ニ基ク 文書處理暫行手續

02 達第 23 號

昭和18年2月1日

行政官廳職權委讓令ニ基ク文書處理暫行手續次ノ通定メ昭和18年2月1日ヨリ之ヲ施行ス

行政官廳職權委讓令ニ基ク文書ニシテ會社經理統制令ニ基クモノハ次ノ4ノ(6)ノ規定ニ拘ラズ當分ノ間企畫會議幹事會ヲ經ズシテ之ヲ處理スルモノトス

行政官廳職權委讓令ニ基ク文書處理暫行手續

- 1 行政官廳職權委讓令ニ基ク文書(以下權委文書ト稱ス)ノ處理ハ本職權委讓文書處理暫行手續ニ依ルノ外車輛統制會文書取扱規程ニ依ル但シ權委文書ニシテ軍用資源秘密保護法ニ該當スル秘密文書其ノ他ノ秘密文書ノ取扱ハ別ニ定ムル所ニ依ル
- 2 權委文書ノ處理又ハ取扱ニ當ル局員ハ特ニ行政官廳職權委讓令及許可認可等行政事務處理簡捷令(以下事務簡捷令ト稱ス)其ノ他關係法令ニ通曉スルト共ニ之ガ文書ノ接受、廻付、起案及發送等處理ハ最モ迅速正確ヲ期シ毫末モ遲滯又ハ過誤ナカラシムベシ
- 3 親展ノ文書又ハ電報ニシテ車輛統制會文書取扱規程ニ依リ接受又ハ廻付ノ取扱ヲ爲シタルモノ權委文書ナルトキハ受領者ハ遲滯ナク之ヲ總務部文書課ニ廻付シ更メテ權委文書ノ取扱ヲ受クベシ
- 4 權委文書ノ處理ハ次ノ順序及方法ニ依リ之ヲ行フモノトス
 - (1) 權委文書ノ接受、廻付及發送ノ取扱ヲナサシムル爲總

務部文書課ニ權委文書取扱擔任者2名ヲ置ク

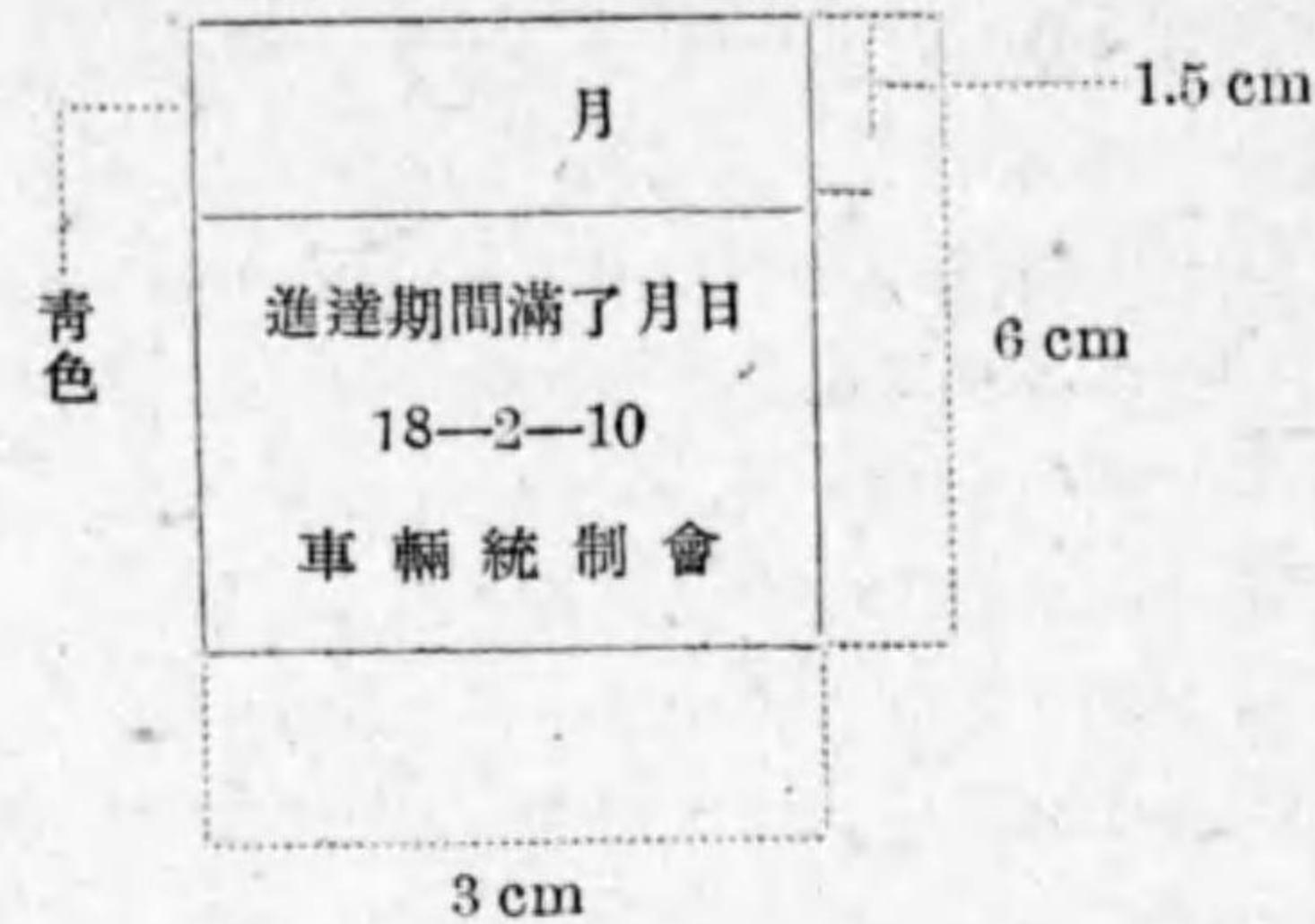
權委文書取扱擔任者ハ總務部文書課職員ノ中ヨリ局長之ヲ命ズ

- (2) 權委文書ニ關スル事務處理ノ促進竝ニ期限確保ノ責ニ任ゼシムル爲會長ノ指定スル順位ニ依リ企畫會議幹事其ノ職ニ當ルモノトス
- (3) 權委文書取扱擔任者權委文書ヲ接受シタルトキハ其ノ文書欄外下部ニ接受年月日及番號ヲ記入シ權委文書處理簿(別紙様式1乃至3)ニ記載シタル上之ヲ能ク點檢シ文書課長ノ査閲ヲ經テ遲滯ナク企畫會議幹事ニ廻付スベシ
尙外封ハ必ズ文書ニ之ヲ添附シ置クモノトス
- (4) 前號ノ場合ニ於テ文書ガ事務簡捷令ノ適用ヲ受クルモノナルトキハ其ノ文書上部ニ次ノ様式ニ依ル附箋ヲ必ズ貼附シ一見接受年月日及期間滿了月日ヲ明確ナラシムベシ

車輛統制會ニ於テ處分スベキ文書



主務大臣へ進達スベキ文書



- (5) 權委文書ハ企畫會議ノ審議(書面ニ依ル審議ヲ含ム)ヲ經テ會長之ヲ決裁ス
- (6) 企畫會議幹事第3號ニ依リ權委文書ノ廻付ヲ受ケタルトキハ之ヲ點檢シ企畫會議幹事會ヲ開キ當該事案ニ付事務進行方針ヲ諮ルベシ
- (7) 企畫會議幹事企畫會議幹事會ニ諮リ當該事案ニ付事務執行方針ノ樹立ヲ必要ト認メタルトキハ企畫會議ノ開催ヲ請求スベシ
- (8) 事務執行方針ニ付企畫會議ノ決定(包括的決定ヲ含ム)アリタルモノニ付テハ企畫會議幹事ハ事案擔當主管部長ト面議シ當該主管課長ヲシテ遲滯ナク其ノ處理ヲ爲サシムルモノトス
- (9) 主管課長當該事案ヲ處理セントスルトキハ常ニ企畫會議幹事ト連絡ヲ保チ處理案ヲ樹立シ企畫會議幹事ヲ通ジテ該案ヲ企畫會議ニ諮リ會長ノ決裁ヲ受クベシ
- (10) 企畫會議幹事企畫會議ノ審議ヲ經テ權委文書ノ決裁アリタルトキハ遲滯ナク之ヲ文書課長ニ廻付スベシ
- (11) 文書課長決裁済ノ權委文書ノ廻付ヲ受ケタルトキハ權

委文書取扱擔任者ヲシテ權委文書處理簿ニ記載セシメ

タル上直ニ發送セシムベシ

- (12) 許可ノ指令書又ハ不許可(詮議セザル場合ヲ含ム)ノ通知書ハ(別紙様式4乃至6)ニ依ルモノトス
- (13) 鑄造設備制限規則第2條第1項(同則同條第2項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ許可又ハ機械設備制限規則第2條ノ許可ヲ爲シタルトキハ其ノ許可ノ要旨ヲ鑄造設備又ハ機械設備ヲ爲サントスル當該工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官(東京都ニ在リテハ警視總監)ニ通知スベシ
- (14) 事務簡捷令ノ適用ヲ受クル文書ニシテ不許可(詮議セザル場合ヲ含ム)ノ處分ニ付スベキモノ期間満了日迄ニ通知シ難キ事情アルトキハ遲滯ナク申請者ニ對シ電報又ハ速達郵便等ノ方法ニ依リ其ノ旨通知シ置クベシ
- (15) 事務簡捷令ノ適用ヲ受クル文書ニシテ同令第2條第1項又ハ第4條第1項ノ規定ニ依ル期間中斷ノ原因ト爲ルベキ照會又ハ通知ヲ發シタルトキハ權委文書取扱擔任者ハ次ノ措置ヲ爲スベシ
 - (イ) 照會ヲ發シタルトキ
 - 第4號ニ依リ貼附シタル附箋ニ「何月何日照會」ト朱書(捺印)スベシ、尙其ノ後照會ニ對スル文書ニ依ル回答ニ接シタルトキハ更ニ權委文書處理簿中ノ期間満了月日ヲ朱書訂正(捺印)スルト共ニ該附箋ノ上ニ「更新期間満了月日何月何日」又ハ「更新進達期間満了月日何月何日」ト記載シタル附箋ヲ重ネテ貼附スベシ

(註)

行政官廳ニ權委文書ヲ進達スルトキハ此ノ附箋ヲ

貼附シタル儘トスベシ

(ロ) 通知ヲ發シタルトキ

權委文書處理簿中ノ期間滿了月日及第4號ニ依リ貼附シタル附箋ノ期間滿了月日ヲ朱書訂正(捺印)スベシ

- (16) 主管部其ノ廻付ヲ受ケタル權委文書ニシテ二以上ノ統制會ニ關係アル者ヨリ提出アリタルモノニ付テハ遲滯ナク其ノ旨關係統制會ニ連絡スベシ
- (17) 主管部前號ノ權委文書ニ關スル主務大臣ノ指令書寫(處分ノ通知書ヲ含ム)ノ廻付ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク其ノ文書ノ寫ヲ作成シ之ヲ關係統制會ニ送付スベシ
- (18) 事務簡捷令第5條第1項ノ規定ニ依ル證明ヲ受ケントスル旨ノ請求アリタル場合ニ於テ之ガ證明ヲ爲スベキモノト認メタルトキハ主管部ハ遲滯ナク(別紙様式7及8)ニ依ル證明ノ手續ヲ爲スベシ
- (19) 權委文書取扱擔任者前3號ノ文書ヲ發送スルトキハ權委文書處理簿ニ其ノ旨ヲ記載スベシ
- (20) 權委文書ノ發送番號ハ其ノ接受番號ニ依ルベシ

(様式第1號) (許可文書) 車輛統制會

受付月日及番號	件名	起案月日	決裁月日	處分種別	文書課月受領日	發送月日	事務簡捷令ニ依ル證明
月日第號		月日	月日		月日	月日	
期間滿了日	發信者	發信月日及番號	受信種別	照覆記事	廻付月日及受領者印	原議受領者印	工事完了又ハ設備使用開始報告
月日		月日			月日		月日
月日		月日			月日		月日

(様式第2號) (進達文書) 車輛統制會

受付月日及番號	件名	受信種別	廻付月日及受領者印	起案月日	決裁月日	文書課月受領日	進達月日	事務簡捷令ニ依ル證明
月日第號			月日	月日	月日	月日	月日	
進達期間滿了日	宛先	發信者	發信月日及番號	照覆及協議記事	原議受領者印	備考		
月日			月日第號					

(様式第3號) (届出文書) 車輛統制會

受付月日及番號	件名	發信者	發信月日及番號	受信種別	廻付月日及受領者印	備考
月日第號			月日第號		月日	

(様式第4號)

車統權委第 號

昭和 年 月 日 附申請鑄造設備
(機械設備)(何々)ノ件

鑄造設備制限規則第二條(機械設備制限規則第二條)(何規則第何條)ノ規定ニ依リ許可ス(但シ左記ノ通心得ベシ)

昭和 年 月 日

車輛統制會會長

記

設備完成前許可申請書ニ記載セラル事項ヲ變更セントスルキハ其ノ事由ヲ具シテ豫メ本會長ノ承認ヲ受クベシ

(様式第5號)

車統權委第 號

昭和 年 月 日附申請鑄造設備(機械設備)(何々)
ノ件許可セズ

昭和 年 月 日

車輛統制會會長

(様式第6號)

車統權委第 號

昭和 年 月 日

車輛統制會理事長

鑄造設備(機械設備)(何々)許可ニ關スル件

昭和 年 月 日附申請鑄造設備(機械設備)(何々)

ノ件詮議相成難シ

(様式第7號)

一 昭和 年 月 日附 宛申請

ニ關スル件

右申請書ヲ昭和 年 月 日接受シタルコトヲ證明ス

(右申請書ニ關スル照會ニ對スル回答書ヲ昭和
年 月 日接受シタルコトヲ證明ス)

昭和 年 月 日

車輛統制會

(様式第8號)

一 昭和 年 月 日附申請

ニ關スル件

本件ノ許可認可等行政事務處理簡捷令第二條第一項ノ規
定ニ依リ許可(認可、免許、承認)アリタルモノナルコト
ヲ證明ス

昭和 年 月 日

車輛統制會

5. 車輛統制會機密文書取扱規程

02達第26號

昭和18年2月22日

車輛統制會機密文書取扱規程次ノ通定ム

車輛統制會機密文書取扱規程

第1章 總 則

第1條 本會ニ於ケル機密文書ノ取扱ハ本規程ノ定ムル所ニ依ル

第2條 本規程ニ於テ機密文書トハ機密ノ保持ヲ要スル次ノ各號ノ一ニ該當スル文書(書類、記録、圖表及刊行物ノ類トス以下同ジ)ヲ謂フ

- 1 (イ) 會員ノ製造及販賣スル車輛等ニ關シ軍用資源秘密保護法ニ基キ陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ命令又ハ通知ヲ以テ軍用資源秘密ノ指定(以下單ニ軍資秘ト稱ス)アリタル別表(1)ニ掲グルモノ
- (ロ) 會員ノ製造及販賣スル車輛等ノ外軍用資源秘密保護法ニ基キ陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ通知ヲ以テ軍用資源秘密ノ指定アリタルモノ
- 2 會員ノ製造及販賣スル車輛等ニ關スル國家總動員法ニ基キ主務官廳ノ指定(以下單ニ總動員機密ト稱ス)アリタル別表(2)ニ掲グルモノ
- 3 會長ニ於テ特ニ秘密ノ保持ヲ必要ト認メタル(以下單ニ會機密ト稱ス)モノニシテ別表(3)ニ掲グルモノ

第2章 取扱及保管

第3條 機密文書ノ取扱及保管ノ責ニ任ゼシムル爲各課ニ機密

文書保管者(以下單ニ保管者ト稱ス)1名ヲ置ク

前項ノ保管者ハ會長(支部ニ在リテハ支部長)ノ指名シタル職員トス

第4條 機密文書ノ取扱及保管ハ防諜上特ニ注意シ漏洩ノ虞レナキヲ期スベシ

第5條 保管者ハ次ノ各該當保管簿ニ依リ其ノ所在ヲ明カニスベシ

- 1 軍資秘文書ハ別記第1號様式ニ依ル保管簿
- 2 總動員機密文書ハ別記第2號様式ニ依ル保管簿
- 3 會機密文書ハ別記第3號様式ニ依ル保管簿

第6條 機密文書ノ起案及回覽ハ親展用ノ封筒又ハ紙挾ミノ類ヲ用ヒ主管課ノ保管者自ラ持廻シテ之ガ決裁ヲ受クベシ

第7條 機密文書ハ特別ノ保管函ヲ以テ嚴重ニ整理保存スベシ前項ノ保存函ニハ秘又ハ嚴秘ト朱記シ且重要ノ程度ヲ表示シ非常ノ際ニ於ケル持出シニ備フベシ

第8條 軍資秘文書ヲ作成シタルトキハ保管者ハ表紙其ノ他見易キ箇所ニ其ノ作成主管課名及作成年月日ヲ記載シ次ノ各號ニ依リ附圖ニ定ムル標記ヲ押捺又ハ手書スルモノトス

- 1 全葉ニ表示スルモノハ第1種
- 2 一部ニ表示スルモノハ第2種

第9條 軍資秘ノ指定解除アリタルトキハ保管者ハ遲滯ナク前條ニ定ムル標記ノ除去其ノ他ノ手續ヲ爲スモノトス

第10條 總動員機密文書ヲ作成シタルトキハ保管者ハ表紙其ノ他見易キ箇所ニ其ノ作成主管課名及作成年月日ヲ記載シ附圖ニ定ムル標記ヲ押捺又ハ手書スルモノトス

第11條 會機密文書ヲ作成シタルトキハ保管者ハ表紙其ノ他見易キ箇所ニ其ノ作成主管課名及作成年月日ヲ記載シ其ノ程度ニ從ヒ適宜準秘、秘又ハ嚴秘等附圖ニ定ムル標記ヲ押捺

又ハ手書スルモノトス

第12條 機密文書ノ調製(印刷、複寫、複製及拔萃ヲ含ム以下同ジ)及配布ハ其ノ必要ナル最少限度ニ於テ之ヲ爲スモノトス

第13條 機密文書ノ發送及接受ヲ爲ストキハ必ズ其ノ枚數、部數、冊數及缺損ノ有無等ヲ嚴密ニ調査シ發送セントスルトキハ文書發信簿、接受シタルトキハ文書受信簿ニ明確ニ之ヲ記載スルモノトス

第14條 軍資秘文書ノ配布ハ次ノ各號ニ依ルモノトス

- 1 配布スルトキハ別記第4號様式ニ依ル送付票ヲ同時ニ送付シ受領者ヨリ別記第5號様式ニ依ル受領證ヲ徵スルコト
- 2 郵送スルトキハ堅牢ナル封筒ヲ用ヒ配達證明書附書留郵便ヲ以テ爲スコト

第15條 軍資秘文書ヲ接受シタルトキハ遲滞ナク之ガ受領證ヲ送付者ニ送付スルモノトス

第3章 閱覽、貸付及開示

第16條 保管者ハ次ノ者ニ限り機密文書ヲ閱覽又ハ貸付ヲ爲スコトヲ得

- 1 各部長(支部長ヲ含ム以下同ジ)
- 2 部長ノ指定シタル職員

保管者前項ニ依リ閱覽又ハ貸付ケタルトキハ其ノ旨該當保管簿ニ記載スベシ

閱覽ハ保管者ノ指定スル場所ニ於テ之ヲ爲スモノトス

閱覽又ハ借入ヲ爲シタル者ハ遲滞ナク之ヲ返還スベシ、執務時間ノ經過シタルトキ亦同ジ

第17條 機密文書ヲ本會役職員及會員外ニ開示若ハ交付シ又ハ

公ニセントスル場合ハ保管者ハ文書課長(支部ニ在リテハ總務課長以下同ジ)ニ其ノ旨通告スベシ
文書課長前項ニ依リ通知ヲ受ケタルトキハ會長ノ承認ヲ得テ次ノ手續ニ依リ之ヲ處理スルモノトス

- 1 軍資秘文書ニ關シテハ軍用資源秘密保護法施行規則ニ基ク許可ヲ受クルコト
- 2 總動員機密文書ニ關シテハ主務官廳ノ許可ヲ受クルコト

第4章 檢査

第18條 會長ハ毎年4月及10月ノ2回定期ニ機密文書保管ノ狀況ヲ檢査スルモノトス

第19條 各部長ハ隨時其ノ部内ノ保管スル機密文書ノ現状ヲ檢査スベシ

第5章 廢棄處分

第20條 機密文書ニシテ改廢ノ爲不用ニ歸シ保存又ハ返付ノ要ナキモノハ保管者ニ於テ嚴重調査ノ上廢棄調書ヲ作成シ該廢棄文書ヲ添附シ之ヲ文書課長ニ引繼グモノトス
文書課長前項ノ引繼ヲ受ケタルトキハ速ニ會長ノ許可ヲ得テ燒却擔當者ヲシテ廢棄文書ヲ燒却セシムルモノトス

第21條 機密文書ノ調製ノ爲ノ原稿、原版、餘部及損紙等ハ文書課(支部ニ在リテハ總務課以下同ジ)備付ノ機密文書受信箱ニ之ヲ廢棄スルモノトス

文書課長ハ前項ニ依リ廢棄アリタルモノヲ速ニ燒却擔當者ヲシテ燒却セシムルモノトス

補 則

第22條 機密文書取扱ニ關シ本規程ニ別段ノ定メナキモノハ一般文書ニ關スル規定ヲ準用ス

附 則

本規程ハ昭和18年2月22日ヨリ之ヲ施行ス

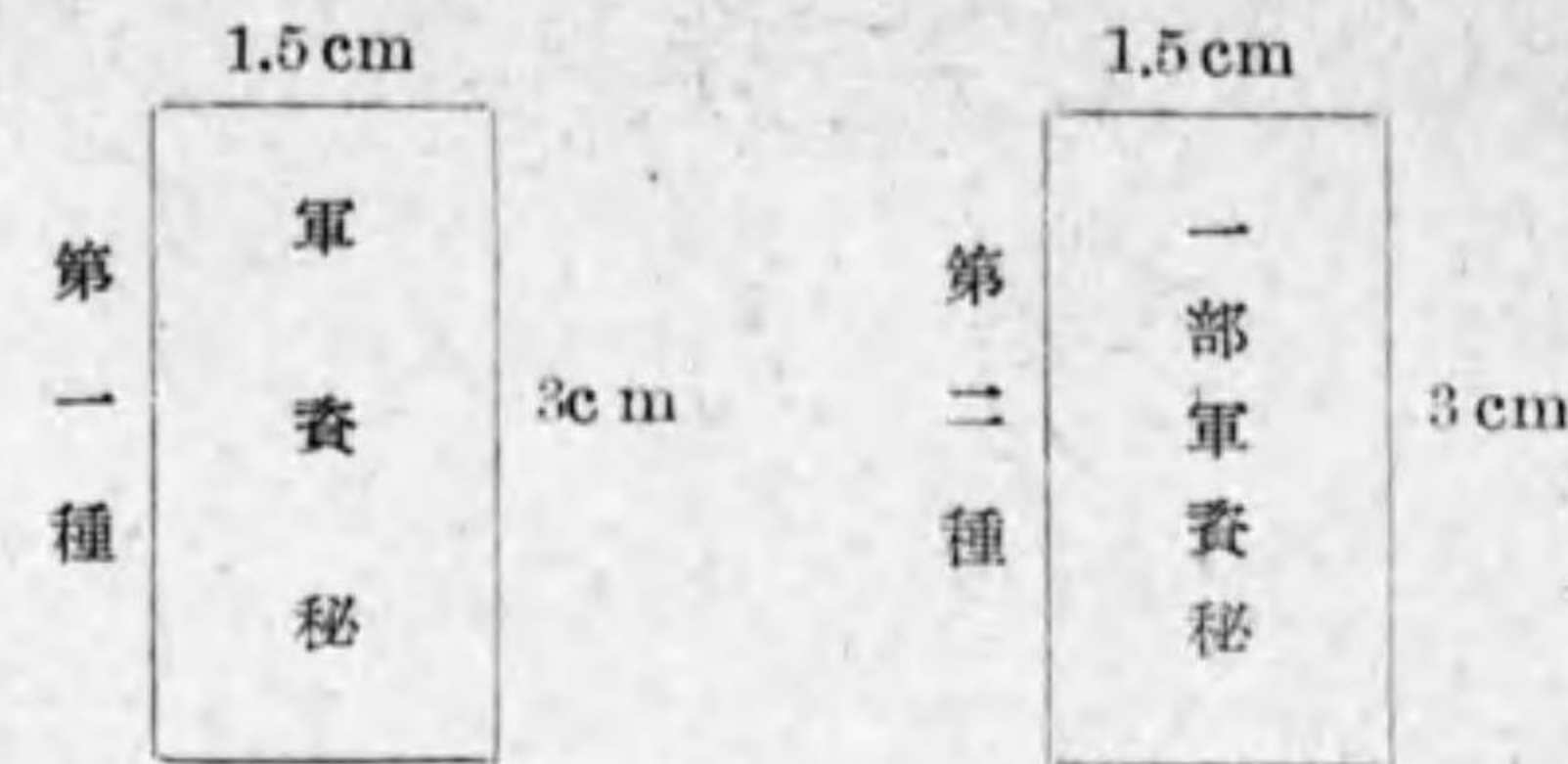
別 表

- (1) 1 昭和13年1月以降全國又ハ一地方ニ於ケル蒸氣機關車ニ關スル次ノ事項
 - (イ) 生産額及生産能力
 - (ロ) 閣議又ハ主務大臣決定ノ生産擴充ノ計畫中ノ生産額及生産能力並ニ此等ヲ表示スルモノ
 - 2 當該設備ノ種類別數
 - 3 工場事業場ノ生産ニ係ル 1067 mm 以上ノ軌道ニ使用スル蒸氣機關車ニ關スル次ノ事項
 - (イ) 生産額及生産能力
 - (ロ) 當該設備ノ種類別數及其ノ設備ニ屬スル從業者ノ總數又ハ種類別數
 - (ハ) 閣議又ハ主務大臣決定ノ生産力擴充計畫ニ基ク生産額及生産能力
 - 4 其ノ他通知ニ依ルモノ
- (2) 昭和13年1月以降ニ於ケル機關車、客車貨車ニ關スル次ノ事項
 - 1 全國又ハ一地方ニ於ケルモノ
 - (イ) 生産額
 - (ウ) 實生産額
 - (ロ) 生産能力(公稱能力及實生産能力)
 - (ハ) 生産豫定額及其ノ他ノ生産計畫
 - (ニ) (ウ)乃至(ハ)ノ判定資料タルベキ設備ノ内容

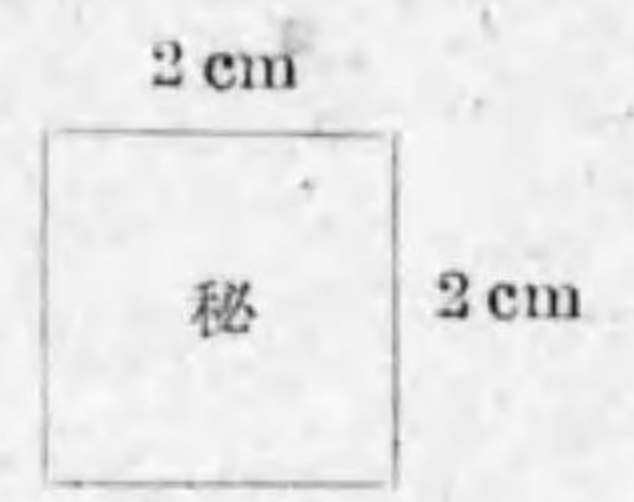
- (ロ) 生産力擴充計畫資金總額及其ノ實績
 - (ハ) 生産力擴充計畫ノ資材所要額、配當額及其ノ實績
 - (ニ) 生産力擴充計畫ノ技術者及勞務者ノ所要數及現在數
 - (ホ) 生産力擴充計畫ノ電力所要量及使用量
- 2 工場事業場ニ於ケルモノ
 - (イ) 實生産額
 - (ロ) 生産能力
 - (ハ) 生産豫定額及其ノ他ノ生産計畫
 - (ニ) (イ)乃至(ハ)ノ判定資料タルベキ設備内容
 - (ホ) 生産力擴充計畫所要技術者及勞務者數、同年次別種別所要技術者及勞務者並ニ技術者及勞務者ノ現在保有數
- (3) 1 會員ノ資産ニ關スル事項
 - 2 會員及本會ノ人事ニ關スル事項
 - 3 第2條第1號及第2號以外ノ事項ニシテ法令又ハ諸官廳ヨリ指定アリタル機密事項
 - 4 其ノ他機密處理ヲ相當トスル事項

附 圖

- 1 軍資秘ニ關スル標記(紫色トス但シ軍用資源秘密保護法第2條第2號又ハ第15號(同條第2號ニ係ルモノニ限ル)ニ該當スル軍用資源秘密ニ屬スルモノニ付テハ赤色)



2 總動員機密=關スル標記(赤色トス)



3 會機密=關スル標記(青色トス)
秘、 準秘、 嚴秘

様式第1號

軍資秘文書保管簿
作成主管課名 ○○○
保管者氏名 ○○○

作成 番號	年月 日	件名 種別	標記 部數	發送 先	殘部 數	受領		發信		檢査		摘要
						番號	年月 日	先	年月 日	結果	印	

様式第2號

總動員機密文書保管簿
作成主管課名
保管者氏名 ○○○
同上

様式第3號

會機密文書保管簿
作成主管課名
保管者氏名 ○○○
同上

様式第4號

[軍資秘]文書送付票
昭和 年 月 日
何 某 殿
車輛統制會

次ノ通送付仕候

件名	番號	部數	摘要

様式第5號

[軍資秘]文書受領證
昭和 年 月 日
車輛統制會 御中
受領者氏名
○○○○印

次ノ通受領候

件名	番 號	部 數	摘 要

(本受領證ハ直接送付ヲ受ケタル者夫々記入捺印ノ上速ニ返送スルコト)

6. 車輛統制會文書取扱規程

02 達第32號

昭和18年3月27日

車輛統制會文書取扱規程次ノ通定ム

車輛統制會文書取扱規程

第1章 總 則

第1條 文書ノ取扱ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル

第2條 本規程ニ於テ文書トハ會務上作成シ又ハ取扱フ一切ノ書類、記録、圖表及刊行物(圖書トシテ整理スルモノヲ除ク)ノ類ヲ謂フ

第3條 接受又ハ發送ノ文書ニハ次ノ區別ニ依ル記號ヲ冠シタル追次番號ヲ附スルモノトス

車統總(發)	第 號	(總 務 部)
" 企(發)"		(企 畫 部)
" 生(發)"		(生 産 部)
" 資(發)"		(資 材 部)
" 技(發)"		(技 術 部)

" 監(發)" (監 査 部)

" 朝(發)" (朝 鮮 支 部)

" 阪(發)" (大 阪 出 張 所)

前項ノ追次番號ハ事業年度ヲ以テ更新スベシ

特殊ノ類別ヲ要スル文書ニハ第1項ノ規定ニ拘ラズ總務部長ノ承認ヲ得テ特別ノ記號、番號ヲ用フルコトヲ得
告示、訓令又ハ示達ニハ次ノ記號ヲ冠シタル追次番號ヲ附スルモノトス

車輛統制會告示 第 號

訓 令 第 號

達 第 號

第4條 各部ニ文書取扱者1人ヲ置キ各部職員ノ中ヨリ理事長之ヲ指名ス

文書取扱者ハ其ノ部ニ屬スル文書ノ接受及廻付ノ事務ヲ取扱フノ外部長ノ指示ヲ承ケ起案文書ノ形式ノ統一及進行其ノ他文書取扱ニ關スル責ニ任ス

第5條 文書ノ處理ハ正確迅速ヲ旨トシ且事案ノ緩急輕重ニ應ジテ宜シキヲ制スベシ

第6條 文書ノ用紙ハ特別ノ場合ヲ除クノ外日本標準規格第92號ノ仕上寸法B列5番又ハ其ノ倍判トス

第7條 特殊ノ取扱ヲ要スル文書ニハ次ノ種別ニ依ル標示ヲ附スベシ

標 示 處 理 要 領

例 規

告示、訓令又ハ示達以外ノモノニシテ例規トナルベキモノニ標示ス發送文書ニモ之ヲ標示スルモノトス

急 又ハ 至急

急ヲ要スルモノニ標示ス文書ノ下端ニ赤色ノ附箋ヲ貼附スルモノトス

重 要	重要ナルモノニ標示スルモノトス
親 展	名宛人ニ於テ直接開披ヲ求ムベキモノニ標示スルモノトス
執行前 後 要再回	合議ヲ受ケタル課ニ於テ再回ヲ求ムベキモノニ標示ス主管課ヨリ再回ヲ受ケ使用済ノ上ハ標示下部ニ「了」ト記入シ事務擔當者認印ヲ押捺シタル上之ヲ主管課ニ返付スルモノトス
執行前 主管戻	決済後執行前ニ主管課ヘ一應返戻ヲ求ムベキモノニ標示ス返戻ヲ受ケ使用済ノ上ハ標示下部ニ「了」ト記入シ事務擔當者認印ヲ押捺シタル上之ヲ總務部文書課（以下單ニ文書課ト稱ス）ニ廻付スルモノトス
供 覽	別段ノ處理ヲ要セズ供覽ニ止ムベキモノニ標示スルモノトス
一 應 供 覽	上司ノ指示ヲ受ケ又ハ事務擔當者自ラ起案スベキモノニシテ不取敢供覽ニ附スベキモノニ標示スルモノトス
後 閱	特別ノ事由アル場合ニ於テ事後決裁又ハ閱覽ノ手續ヲ爲スモノトス
了 知	上司ノ了解アリタル事案ニ付標示ス
添 附 物	添附物アルモノニ標示ス添附物ハ之ヲ一括シテ文書末尾ニ結ビ附ケ「添附物」ト記載シタル附箋ヲ貼付スルモノトス
會 報 登 載	會報ニ登載ヲ要スルモノニ標示スルモノトス

急、至急、親展、必
親展、特使送、書留
速達、内容證明、配
達證明其他

發送文書及其ノ封筒ニ適宜標示スルモノトス

第8條 特ニ急ヲ要シ本規程ニ依ルコトヲ得ザルモノハ機宜ノ處置ヲ爲シ事後直ニ本規程ニ依ル手續ヲ爲スコトヲ得

第9條 完結文書ノ保存及編纂ニ關シ必要ナル事項ハ別ニ之ヲ定ム

第2章 文書ノ接受及廻付

第10條 本會ニ到達シタル文書ハ文書課ニ於テ次ニ依リ處理スベシ

- 1 非親展ノ文書ハ之ヲ開披シ接受番號及接受年月日ヲ記入シ文書受信原簿（様式第1號）ニ記載ノ上該受信原簿ト共ニ之ヲ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ
- 2 親展ノ文書ハ封緘ノ儘封筒ニ接受番號及接受年月日ヲ記入シ親展文書受信簿（様式第2號）ニ記載ノ上之ヲ名宛人ニ交付シ受領印ヲ徴スベシ
- 3 非親展ノ電報ハ接受番號及接受年月日時ヲ記入シ電報受信簿（様式第3號）ニ記載ノ上譯文ヲ附シ直ニ該受信簿ト共ニ之ヲ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ
- 4 親展ノ電報ハ封緘ノ儘接受番號及接受年月日時ヲ記入シ電報受信簿（様式第3號）ニ記載ノ上之ヲ名宛人ニ交付シ受領印ヲ徴スベシ
- 5 接受文書ニ金券、郵券、印紙又ハ物品等ノ添附シアルトキハ該文書ノ欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ記入者認印ヲ押捺シタル上該文書ト共ニ之ヲ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ
- 6 接受文書ニシテ郵税ノ不足又ハ未納アルトキハ納付ノ手續ヲ爲シ總務部經理課長ニ報告スベシ

7 刊行物ハ接受番號及接受年月日ヲ記入シ刊行物受付簿(様式第4號)ニ記載ノ上該受付簿ト共ニ之ヲ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ

前項ノ文書ハ親展ニ係ルモノヲ除キ總テ之ガ廻付前ニ總務部文書課長(以下單ニ文書課長ト稱ス)ノ視閲ヲ受クベシ
文書課長ハ接受文書ニシテ特ニ必要アリト認ムルモノハ各部ニ廻付前總務部長、理事長又ハ會長ノ閱覽ニ供スベシ

第11條 各部ノ文書取扱者前條第1項第1號、第3號、第5號及第7號ニ依リ接受文書又ハ金券等ノ廻付ヲ受ケタルトキハ各主管課別ニ之ヲ分類シ主管部長ノ査閲ヲ經タル上各主管課ニ廻付シ受領印ヲ徵シ文書受信原簿(刊行物受付簿ヲ含ム)ハ之ヲ文書課ニ返付スベシ但シ輕易又ハ常例ノ文書ニシテ主管部長ノ査閲ヲ要セズト認ムルモノハ直ニ主管課ニ廻付スルコトヲ得

第12條 各主管課接受文書ノ廻付ヲ受ケタルトキハ文書受信簿(様式第1號)ニ記載シ主管課長ノ視閲ヲ經タル上之ヲ事務擔當者ニ交付スベシ

第13條 名宛人ニ於テ交付ヲ受ケタル親展ノ文書及電報ニシテ一般文書ノ手續ニ依リ處理スルヲ適當トスルモノハ其ノ文書ノ欄外ニ認印ヲ押捺シタル上封筒ヲ添ヘ即時之ヲ文書課ニ廻付スベシ

文書課前項ニ依リ文書ノ廻付ヲ受ケタルトキハ更メテ第10條ノ手續ヲ爲スベシ

第14條 各部ニ於テ廻付ヲ受ケタル文書ニシテ其ノ主管ニ屬セザルモノアルトキハ直ニ事由ヲ附箋シ文書取扱者認印ヲ押捺シタル上之ヲ文書課ニ返付スベシ

第15條 電話又ハ口頭ヲ以テ照會、回答又ハ報告アリタル事項ニシテ重要ナルモノニ付テハ聽取者之ガ聽取書(様式第5

號)ヲ作成シ文書課ニ廻付シ第10條ノ手續ヲ受クベシ

第16條 接受文書ニシテ住所ノ記載ナキモノ又ハ匿名ノモノ其ノ他封筒ノ添附ヲ必要トスベキモノハ當該文書ニ其ノ封筒ヲ添附シ置クベシ

第3章 文書ノ起案及處理

第17條 起案ハ事務擔當者ニ於テ上司ノ指示ニ從ヒ又ハ自ラ之ヲ行フベシ

重要又ハ緊急處理ヲ要スル事案ニ關シ特ニ必要アルトキハ會長其ノ他上司自ラ起案スルコトアルベシ

第18條 主管部長接受文書ヲ査閲シタルトキハ自ラ處理スルモノヲ除クノ外處理ノ方針ヲ指示シ主管課ヲシテ遲滯ナク之ヲ處理セシムベシ

第19條 起案文書ハ起案用紙(様式第6號)ヲ用ヒ標題ヲ附シ文意簡明ヲ旨トシ明瞭ニ記載シ重要ナル事項ニ關シ添削シタル場合ハ添削者其ノ箇所ニ概ネ捺印スベシ

處理ノ要旨ヲ説明スベキ必要アルモノハ起案理由ヲ概記シ且參考トナルベキ法規其ノ他ノ事項ハ關係條文又ハ要旨ヲ拔萃添附スベシ

第20條 事件輕易ナルモノノ起案ハ成ルベク該文書ノ餘白ニ處理ノ要旨及日附ヲ記入シテ之ヲ爲スベシ

第21條 文書ノ違式、誤謬、脱漏等ノ補正其ノ他輕易ナル事項ハ支部、出張所又ハ會員ニ對シテハ附箋(様式第7號)ヲ以テ照覆處理スルコトヲ得

第22條 文書ハ一事件毎ニ其ノ起端ヨリ完結ニ至ル迄之ヲ一括纏綴スベシ一括纏綴シ難キモノアルトキハ其ノ旨欄外ニ記入スベシ

第23條 起案又ハ供覽ノ文書ニシテ特ニ重要若ハ急ヲ要スルモノ又ハ説明ヲ要スルモノハ主管部課長又ハ事務擔當者自ラ

持廻シテ上司ノ決裁又ハ閱覽ヲ受クベシ

第24條 起案又ハ供覽ノ文書ハ通例課長、部長、理事長、會長ノ順序ニ依リ決裁又ハ閱覽ヲ受クベシ

同一部内ニ於テ他課ニ關係ヲ有スル事案ハ其ノ關係課ニ合議又ハ回覽シ他ノ部課ニ關係ヲ有スル事案ハ主管部長ノ指示ヲ受ケタル後其ノ關係部課ニ合議又ハ回覽スベシ但シ上司ノ包括的決裁、指示、委任及了知アリタル事案ニ付テハ執行後其ノ關係部課ニ後閱處理スルヲ以テ足ル

第25條 會長又ハ理事長ノ決裁又ハ閱覽ヲ要スベキ文書ハ文書課長ヲ經由スベシ但シ處理特ニ急ヲ要スルモノハ會長又ハ理事長ノ決裁又ハ閱覽ヲ了シタル後之ヲ文書課長ニ廻付スベシ

第26條 起案文書(供覽文書ヲ含ム)ハ各部ノ文書取扱者ニ於テ文書整理簿(様式第8號)ニ記載シ之ガ處理ノ顛末ヲ明瞭ナラシムベシ

第27條 合議ヲ受ケタル文書ニ付異議アルトキハ遲滯ナク上司ノ裁定ヲ受クベシ

第28條 發送文書ハ外部ニ對スルモノハ原則トシテ會名、會長名又ハ理事長名ヲ以テ爲シ内部ニ對スルモノハ部名、部長名以上ヲ以テ爲スベシ但シ各部長ノ專決事項ニ關シテハ外部ニ對シ部長名ノ文書ヲ發スルコトヲ得

第29條 文書課長ハ毎月20日以前ニ各部ニ廻付シタル文書(上司ノ供覽ニ止ムベキモノヲ除ク)ニシテ未處理ノモノニ付其ノ翌月5日迄ニ未處理文書調書(様式第9號)ヲ作成シ之ヲ各部ノ文書取扱者ニ送付スベシ

文書取扱者前項ノ調書ヲ受理シタルトキハ各主管課ヲシテ未處理ノ理由ヲ調査記入セシメ其ノ月10日迄ニ之ヲ文書課長ニ返付スベシ

文書課長ハ其ノ適否ヲ審査シ意見ヲ付シテ之ヲ會長ノ閱覽ニ供スベシ

第4章 文書ノ發送

第30條 文書ノ發送ハ文書課ニ於テ之ヲ行フベシ

第31條 決裁又ハ閱了ノ文書ハ文書課ニ於テ次ノ處理ヲ爲スベシ

1 決裁文書

決裁年月日ヲ記入シ發送ヲ要スルモノハ發送ノ手續ヲ(「執行前主管戻」ノ標示アルモノハ各部ノ文書取扱者ヲ經テ一應主管課ヘ返戻)發送ヲ要セザルモノハ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ尙此ノ場合決裁文書ガ接受文書ニ關スルモノナルトキハ關係ノ文書受信原簿ニ「決裁了」ト記入スベシ

2 供覽文書

閱了年月日ヲ記入シ且關係ノ文書受信原簿ニ「閱了」ト記入シ各部ノ文書取扱者ニ廻付スベシ

第32條 各部長ノ專決事項ニ關スル決裁又ハ閱了ノ文書ハ各主管課ニ於テ前條ニ準ジ適宜ノ處理ヲ爲スベシ

第33條 發送文書ニ添附スベキ複雑ナル統計、附屬書類、圖表又ハ小包等ハ主管課ニ於テ之ヲ調製シ原議ト共ニ文書課ニ送付スベシ

第34條 發送文書ハ文書課ニ於テ文書發信簿(様式第10號)ニ記載シ發送番號及發送年月日ヲ記入シ淨書、校合ノ上公印及契印ヲ押捺シ發送スベシ

第35條 契印ハ發送文書各通ニ付當該文書ト原議トニ之ヲ押捺スベシ但シ一時ニ同一内容ヲ有スル多數ノ文書ヲ發送スルトキハ其ノ取扱ヲ省略シ控ト原議トニ之ヲ押捺スルコトヲ得

契印ノ形式ハ別ニ之ヲ定ム

第36條 電報ニ依ル事案ノ發送ハ電報發信簿(様式第11號)ニ記載スベシ

第37條 發送方法特殊ナルモノハ其ノ種類ニ從ヒ處理シ其ノ旨文書發信簿ニ記載スベシ

特使送ニ依ル文書ノ發送ハ使送簿(様式第12號)ニ記載シテ之ヲ爲シ受領印ヲ徴スベシ

第38條 金券、郵券、印紙又ハ物品ヲ文書ニ添附スルトキハ文書發信簿ニ其ノ旨記載スベシ

第39條 電報又ハ郵送ト爲スベキ文書ニ付テハ郵便切手端書受拂簿(様式第13號)ニ郵便切手端書ノ支拂年月日、支拂枚數及金額其ノ他必要ナル事項ヲ記載スベシ

第40條 發送済文書ノ原議ニハ文書課ニ於テ發送番號及發送年月日(電報ニ付テハ發送年月日及時刻)ヲ記入シ淨書、校合ノ取扱者認印ヲ押捺シタル上之ヲ各部ノ文書取扱者ニ返付スベシ

第41條 文書課ニ於テ勤務終了時限2時間前迄ニ接受セザル文書ハ翌日發送ノ手續ヲ爲スコトヲ得但シ特ニ急ヲ要スルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第42條 告示、訓令又ハ示達ニ係ル文書ヲ發送スルトキハ告示訓令、示達原簿(様式第14號)ニ之ガ題名、發令年月日及番號其ノ他必要ナル事項ヲ記載スベシ

第5章 公 印

第43條 公印ハ次ニ掲グルモノヲ謂フ

- 1 會 印
- 2 會 長 印
- 3 理 事 長 印
- 4 部 長 印

5 支 部 印

6 支 部 長 印

7 出 張 所 印

8 出 張 所 長 印

公印ノ形式ハ別ニ之ヲ定ム

第44條 公印ハ文書課長之ヲ保管ス但シ代理者ヲ定メテ保管セシムルコトヲ得

第45條 外部ヘ發スル文書ニハ公印ヲ押捺スベシ
公印ノ押捺ハ原議ノ提出ヲ併セ受ケ公印保管者又ハ其ノ代理者之ヲ行フ

第46條 朝鮮支部ニアリテハ本規程中會長、理事長、部長、各部長又ハ主管部長トアルハ支部長、總務部文書課長又ハ總務部經理課長トアルハ總務課長、部トアルハ課、總務部文書課トアルハ總務課、會長名、理事長名又ハ部長名トアルハ支部長名、會長又ハ部名トアルハ支部名トス

附 則

本規程ハ昭和18年4月1日ヨリ之ヲ施行ス
車輛統制會文書取扱暫行規程ハ之ヲ廢止ス

様式第1號 車 輛 統 制 會

接受月日	接受番號	件 名	發信者	受信種別	信書種別	添附物	受領印	摘 要

様式第2號 車 輛 統 制 會

接受月日	接受番號	受信種別	發 信 者	受 信 者	受領印	摘 要

様式第3號

車輛統制會

接受月日時	接受番號	受信種別	發信者	內容	廻付先	受領印	摘要
月 日 前 時 分 後							

様式第4號

車輛統制會

接受月日	接受番號	種目	號數	發行年月	部數	廻付先	受領印	摘要

様式第5號

電話口頭照會・回答・報告				聽取書	
聽取月日時	月 日 前 時 分 後	通話先	聽取者	(認印) 部 課	
名					
聽取要旨			措 置		

様式第7號

昭和 年 月 日

主 部 管 長	主 課 管 長	事 擔 當 者
---------	---------	---------

御 中

車輛統制會 部

下 別紙附筆 記 業ノ事項補正ノ上折返シ月日迄ニ提出下サイ
理由ニ依リ返戻シマス

様式第8號

原 議	件 名	起案月日	起案番號	區別	合 議 又 は 回 覽		既 付 月 日 及 受 領 印	決 裁 又 は 開 了 月 日	發 送 月 日	發 送 番 號	摘 要
					合 議 先	回 覽 部 名					

様式第9號 (第 號)

主管課長	事務擔當者	文書取扱者	文書課長	調査月日	昭和 年 月 日
接受月日及番號		件 名		發 信 先	
月 日		第 號			
處理遲延		事 由			

様式第10號

車輛統制會

接受番號	起案番號	發送番號	發送月日	件 名	宛先	信書種別	發信種別	添附物	原議受領印	摘要

様式第11號

車輛統制會

發信月日時	發信番號	發信種別	受信者	發信者	原 議 受 領 印	摘 要
月 日 前 時 分 後						

様式第12號

車輛統制會

月日	宛先	件名	受領印	係	摘要

様式第13號

月日	越高	受高	拂高	残高	備考
	円	円	円	円	

種別	月日	宛名	金額										起案 番號	主管部 課名			
			壹圓	五拾錢	貳拾圓	拾四錢	拾貳錢	拾錢	五錢	四錢	參錢	貳錢			端書	金額	第 號

様式第14號

(告示)

告示番號	起案番號	發令年月日	主管部課名	備考
第 號	第 號	昭和 年 月 日	部 課	
題名				

(訓令)

訓令番號	起案番號	發令年月日	主管部課名	備考
第 號	第 號	昭和 年 月 日	部 課	
題名				

(示達)

示達番號	起案番號	發令年月日	主管部課名	備考
第 號	第 號	昭和 年 月 日	部 課	
題名				

7. 重要物資ノ民需使用狀況調査

達第3號

昭和18年4月17日

重要物資ノ民需用使用狀況調査ニ關スル件
 標記ノ件ニ關シ次ノ通商工省總務局長ヨリ通牒アリタルニ依リ
 爾今商工省以外ニ對スル調査報告ハ必ズ商工省承認ノ手續ヲ經
 タル上處理スベシ

記

重要物資ノ民需用使用狀況調査ニ關スル件
 標記ノ件ニ關シ當省以外ヨリ調査依頼有之タル場合ハ貴會ヨリ
 直接報告スルコトナク當省ノ承認ヲ得タル上處理相成様致度此
 段及通牒候也

3 服 務 關 係

1. 車輛統制會服務紀律

02達第21號

昭和18年1月18日

車輛統制會服務紀律次ノ通定メ昭和18年1月1日タリ之ヲ施行ス

車輛統制會服務紀律

- 第1條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ統制會ノ國家的使命ヲ體シ協心戮力奉公ノ誠ヲ致シ以テ其ノ職務ニ盡瘁スベシ
- 第2號 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ本會ノ諸規程ヲ遵守シ上司ノ指揮命令ヲ承順スベシ
- 第3條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ職務ノ内外ヲ問ハズ品位ヲ保チ禮節ヲ重ンジ誠實勤勉常ニ研鑽鍊磨ニ努ムベシ
- 第4條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ其ノ職務ノ執行ニ付創意工夫ヲ凝ラシ懇切公正ヲ旨トシ事務ノ連絡ヲ密ニシ其ノ簡捷ヲ圖リ以テ能率ノ増進ヲ期スベシ
- 第5條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ在職中ト退職後トヲ問ハズ本會ノ秘密ニ屬スル事項又ハ職務上知得シタル秘密事項ヲ漏洩スベカラズ
- 第6條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ會長ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ擅ニ職務ヲ離レ若ハ居住地ヲ離ルルコトヲ得ズ
- 第7條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ會長ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ他ノ業務ニ從ヒ若ハ報酬ヲ得テ他ノ事務ヲ行フコトヲ得ズ
- 第8條 本會ニ職ヲ奉ズル者ハ會長ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ其

ノ職務ニ關シ外部ヨリ一切ノ贈與響應ヲ受クベカラズ

2. 車輛統制會事務局局員服務規程

02達第22號 昭和18年1月18日

事務局局員服務規定次ノ通改正ス

事務局局員服務規程

第1章 總 則

- 第1條 局員(支部ノ職員及雇員ヲ含ム以下同ジ)ハ別ニ定ムル車輛統制會服務紀律ヲ遵守スベシ
- 第2條 局員就職スルトキハ別紙様式ノ誓約書ニ身元保證書ヲ添ヘ提出スベシ。但シ局長ニ於テ必要ナシト認メタルトキハ身元保證書ノ添附ヲ要セズ
- 前項ノ身元保證書ニハ局長ノ適當ト認メタル1名ノ身元保證人署名捺印スルモノトス
- 局長必要アリト認ムルトキハ第1項ノ書類ノ外戶籍謄本、卒業證書其ノ他ノ書類ヲ提出セシムルコトアルベシ
- 局員ハ第2項ノ身元保證人ニシテ住所氏名ヲ變更シ又ハ死亡其ノ他身上ニ著シキ異動アリタルトキハ遲滞ナク其ノ旨局長ニ届出ヅベシ
- 第3條 局員住所氏名ヲ變更シ又ハ其ノ身上ニ著シキ異動アリタルトキハ遲滞ナク其ノ旨局長ニ届出ヅベシ

第2章 勤務時間、休日及休暇

- 第4條 局員ノ勤務時間ハ次ノ通トス、但シ必要アルトキハ所定ノ時間外ト雖モ執務セシムルコトアルベシ
- 1 自4月1日 至10月31日
- 平 日自午前8時30分 至午後5時
- 土曜日自午前8時30分 至午後3時

2 自11月1日 至 3月31日

平日自午前9時 至午後5時

土曜日自午前9時 至午後3時

支部=在リテハ前項各號ノ勤務時間及其ノ施行期日ハ會長ノ承認ヲ得テ之ヲ繰上ゲ又ハ繰下グルコトヲ得

第5條 局員ハ勤務開始時刻迄=出勤シ勤務終了時刻後=退出スベシ

局員出勤シタルトキハ自ラ出勤簿=捺印スベシ

第6條 局員遅刻又ハ早退ノ場合ハ其ノ事由ヲ上司=届ツベシ

第7條 局員傷痍、疾病其ノ他ノ事故=因リ出勤スルコト能ハザルトキハ遅滞ナク其ノ事由ヲ具シ局長=届出ツベシ

前項ノ場合=於テ傷痍又ハ疾病=因ル缺勤7日ヲ超ユルトキハ治療期ヲ豫定シタル醫師ノ診断書ヲ添附スベシ

第8條 局員勤務=因ル傷痍、疾病又ハ天災事變等ノ爲出勤スルコト能ハザルトキハ遅滞ナク其ノ事由ヲ具シ局長=届出ツベシ

第9條 休日ハ次ノ通トス 但シ必要アルトキハ休日ト雖モ出勤セシムルコトアルベシ

一般祝祭日 日曜日

1月2日 12月31日

第10條 局員=ハ事務=支障ナキ場合=限リ次ノ区分=依リ特別休暇ヲ與フ

自12月1日 至5月31日 7日

自6月1日 至11月30日 7日

新規=採用セラレタル者及復職セル者=對シテハ其ノ發令アリタル月ノ翌月ヨリ當該期終了=至ル迄1月=付1日ノ割合ニテ之ヲ與フ

第11條 局員徴兵検査若ハ簡閱點呼ヲ受ケ又ハ勤務演習若ハ教

育召集=服スルトキ其ノ他兵事=關シテ出勤スルコト能ハザルトキハ其ノ當日又ハ其ノ期間及勤務地目的地間ノ往復日數ヲ考慮シテ相當日數ノ兵事休暇ヲ與フ

第12條 局員ノ忌引休暇ハ次ノ通トス

父 母 7日

祖 父 母 5日

會 祖 父 母 3日

配 偶 者 7日

子 女 5日

兄 弟 姉 妹 3日

孫 2日

伯 叔 父 母 2日

配偶者ノ父母 3日

第13條 局員前3條ノ規定=依ル休暇ヲ受ケントスルトキハ豫メ其ノ旨局長=願出ツベシ

事務ノ都合=依リ特=必要アルトキハ第10條又ハ前條ノ休暇中ト雖モ其ノ許可ヲ取消シ出勤ヲ命ズルコトアルベシ

第14條 局員出張ヲ爲サントスルトキハ出張先、用務及所要日數ヲ定メ上司ノ命令ヲ受クベシ用務ノ都合又ハ病氣其ノ他已ムヲ得ザル事由=因リ前項ノ規定=依リ命令ヲ受ケタル事項ノ變更ヲ必要トスルトキハ電報又ハ電話ヲ以テ上司ノ指揮ヲ受クベシ

第15條 局員出張ヲ了リタルトキハ遅滞ナク口頭又ハ書面ヲ以テ復命スベシ

第16條 局員ハ事務所又ハ其ノ附近=非常變災アリタルコトヲ知リタルトキハ遅滞ナク登所シ機宜シ處置ヲ執ルベシ 但シ交通遮斷其ノ他正當ノ事由=因リ已ムコトヲ得ザルトキハ此ノ限=在ラズ

第3章 休職、解職及懲戒及損害賠償

第17條 局員次ノ各號ノ一ニ該ルトキハ休職ヲ命ズ

- 1 傷痍、疾病其ノ他ノ事故ニ因ル缺勤引續キ3月ヲ超エタルトキ 但シ特別ノ事情アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 2 現役ニ服スルトキ又ハ戰時事變ニ際シ應召シタルトキ
- 3 國民徵用令ニ依リ徵用セラレタルトキ
- 4 第20條第2項第3號ノ懲戒謹慎ニ付セラレタルトキ
- 5 事務ノ都合ニ依リ必要アルトキ

第18條 前條第1號乃至第3號ノ規定ニ依ル休職者休職ノ原因止ミタルトキハ遲滯ナク其ノ旨局長ニ届出ヅベシ

第19條 局員次ノ各號ノ一ニ該ルトキハ之ヲ解職ス

- 1 正當ノ事由ニ依リ退職ヲ願出デ承認セラレタルトキ
- 2 第20條第2項第4號ノ懲戒解職ニ付セラレタルトキ
- 3 第17條第1號ノ規定ニ依ル休職1年ヲ經過シタルトキ又ハ同條第4號若ハ第5號ノ規定ニ依ル休職6月ヲ經過シタルトキ 但シ特別ノ事情アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第20條 局員本規程又ハ車輛統制會服務紀律ニ違背シ其ノ他本會ノ體面ヲ毀損シ若ハ局員トシテ著シク不都合ト認ムベキ所爲アリタルトキハ之ヲ懲戒ス

懲戒ハ次ノ4種トシ其ノ所爲ノ情狀ニ應ジ會長之ヲ行フ

- 1 譴責
- 2 減俸
- 3 懲戒謹慎
- 4 懲戒解職

第21條 局員故意又ハ重大ナル過失ニ因リ本會ニ對シテ損害ヲ與ヘタルトキハ其ノ全部又ハ一部ノ賠償ヲ命ズルコトアルベシ

第22條 懲戒ニ付セラレタル者ハ之ニ依リテ前條ノ規定ニ依ル賠償ノ責ヲ免ルルコトヲ得ズ

第23條 第4條第2項ノ規定ヲ除クノ外本規程中會長又ハ局長トアルハ支部ニ在リテハ支部長トス

附 則

本規程ハ昭和18年1月1日ヨリ之ヲ施行ス
別紙様式ノ1

誓 約 書

昭和 年 月 日

車輛統制會會長

殿

本籍

住所

氏 名 ㊦

年 月 日生

私儀

今般貴會ニ御採用ヲ頂キマシタニ就キマシテハ爾今事務局局員服務規程ヲ堅ク遵守シ苟クモ該規程又ハ車輛統制會服務紀律ニ違背スルガ如キコトナキハ固ヨリ其ノ他貴會ノ體面ヲ毀損シ又ハ局員トシテ不都合ノ所爲ヲシナイコトヲ茲ニ誓約致シマス
別紙様式ノ2

身元保證書

昭和 年 月 日

車輛統制會會長

殿

本籍

住所

保證人氏 名 ㊦

年 月 日生

次ノ者今般貴會ニ御採用ヲ頂キマシタニ就キマシテハ本人ヨリ

貴會ニ對シ誓約致シマシタ事項ヲ堅ク遵守致サセマスト共ニ本人ノ所爲ニ關シテハ一切保證ノ責ニ任ジマスコトヲ茲ニ御約束申上ゲマス

本 籍
住 所
氏 名
年 月 日生

4 給 與 關 係

1 事務局局員給與規程

02達第5號

昭和17年5月4日

事務局局員給與規程次ノ通り之ヲ定ム

事務局局員給與規程

第1章 總 則

第1條 局員ニハ俸給ヲ支給ス

特定ノ地域ニ在勤スル者ニ對シテハ俸給ノ外別ニ定ムル所ニ依リ手當ヲ支給スルコトアルベシ

第2條 局員ニシテ勤務成績優良ナル者ニハ賞與ヲ支給ス

第3條 局員ニハ其ノ事務上特ニ必要アルトキハ時間外勤務ヲ命ジ之ニ時間外勤務手當ヲ支給ス

第4條 局員ニシテ扶養家族ヲ有スル者ニハ家族手當ヲ支給ス

第5條 局員ニシテ特定ノ職務ニ在ル者ニハ被服ヲ支給ス

第6條 局員職務ニ關シ出張ヲ爲ストキハ旅費ヲ支給ス

第7條 局員休職ヲ命ゼラレタルトキハ之ニ休職手當ヲ支給ス

第2章 俸 給

第8條 俸給ハ年俸タルト月俸タルトヲ問ヘズ毎月25日ニ之ヲ支給ス、但シ其ノ日休日ニ該ルトキハ順次繰上ゲ支給ス

第9條 就職又ハ復職ノ月ノ俸給ハ發令ノ當日ヨリ起算シ其ノ月ノ總日數ニ相當スル額ヲ、休職及退職又ハ死亡ノ月ノ俸給ハ全額ヲ支給ス 但シ懲戒ニ因リ減俸、休職又ハ解職ヲ命ゼラレタルトキハ發令ノ當日迄ノ日割計算トス

第3章 時間外勤務手當

第10條 局員上司ノ指示ニ依リ所定時間外ノ勤務又ハ休日ノ出勤ヲ爲シタルトキハ食料トシテ次表ニ依リ時間外勤務手當ヲ支給ス

旅 費 別	支給額 (1回ニ付)	
	所定時間外 2時間以上	休日出勤 半日以上
職 員	1級、2級 3級、4級 5級、6級	1圓80錢 1圓50錢 1圓20錢
雇 員		2圓80錢 2圓50錢 2圓20錢
		1圓00錢 1圓50錢

第4章 家族手當

第11條 局員ニシテ自己ノ收入ニ依リ生計ヲ維持スル次ニ掲グル者(以下扶養家族ト稱ス)ヲ有スルトキハ之ニ家族手當ヲ支給ス

- 1 配偶者(届出ヲ爲サザルモ事實上婚姻關係ト同様ノ事情ニ在ル者ヲ含ム)
- 2 滿60歳以上ノ直系尊屬ニシテ本人ト同一戸籍内ニ在ル者
- 3 滿18歳未滿ノ直系卑屬ニシテ本人ト同一戸籍内ニ在ル者
- 4 不具廢疾者ニシテ本人ト同一戸籍内ニ在ル者

第12條 家族手當支給月額ハ金5圓ニ扶養家族數ヲ乗ジテ得タル金額トス

第13條 家族手當ハ本人ノ届出ニ依リ之ヲ支給ス
局員前項ノ届出ヲ爲サントスルトキハ別紙様式ノ家族手當受給申請書ヲ局長ニ提出スベシ

扶養家族數ニ異動ヲ生ジタルトキハ直ニ前項ノ申請書ヲ更新スベシ

第14條 扶養家族數確認上必要アリト認ムルトキハ戶籍謄本又ハ世帯ニ關スル證據書類ヲ提出セシムルコトアルベシ

第15條 15日迄ニ新規採用セラレタル者ニハ當月分ヲ支給シ16日以後ノ場合ハ翌月分ヨリ支給ス、扶養家族數ニ異動ヲ生ジタル場合ハ翌月分ヨリ之ニ相當スル家族手當ヲ支給ス

第16條 退職ノ場合ハ當月分迄家族手當ヲ支給ス

第17條 2人以上本會ニ勤務シ同一扶養家族ヲ有スル場合ハ法定扶養義務者ノ順位ニ依リ之ヲ支給ス

第18條 扶養家族異動ノ届出遅延又ハ虚偽ノ届出等ニ因リ不當ニ家族手當ノ支給ヲ受ケタル者ニ對シテハ其ノ受ケタル金額ヲ返納セシム

第19條 第8條ノ規定ハ家族手當ノ支給ニ之ヲ適用ス

第5章 被 服

第20條 女子局員、守衛、自動車運轉手、給仕及小使等ニハ各職務ニ應ジ被服ヲ支給ス 但シ都合ニ依リ現品ニ代ヘ被服料ヲ支給スルコトアルベシ

第6章 旅 費

第1節 東京市内交通費及近地旅費

第21條 東京市内及其ノ近地ニ出張スルトキハ本節ノ規定ニ依リ交通費又ハ旅費ヲ支給ス

第22條 近地トハ通常日歸出張ト解スベキモノト認メラルル東京市以外ノ地域ヲ謂フ

前項近地ノ範圍ニ疑義ヲ生ジタル場合ハ局長之ヲ決ス

第23條 東京市内出張ニ付テハ交通費トシテ實費ヲ支給ス

第24條 近地旅費ハ鐵道賃、軌道賃、車馬賃及食費ノ4種ニ區分シ次表ニ依リ之ヲ支給ス 但シ鐵道及軌道ニ指定ノ等級ナキトキハ實費トス

區 別	鐵道賃	軌道賃	車馬賃	食 費
職 員	旅費1級	二 等	實 費	實 費
	旅費2級	二 等	實 費	實 費
	旅費3級	二 等	實 費	實 費
	旅費4級	二 等	實 費	實 費
	旅費5級	三 等	實 費	實 費
	旅費6級	三 等	實 費	實 費
雇 員	三 等	實 費	實 費	1.50圓

第25條 近地ニ出張シ宿泊ヲ要スルトキハ一般旅費ノ規定ニ依リ旅費ヲ支給ス

第2節 一 般 旅 費

第26條 旅費ハ鐵道賃(軌道賃ヲ含ム)、船賃、車馬賃、日當及宿泊料ノ5種ニ區分シ次表ニ依リ之ヲ支給ス 但シ鐵道及船舶ニ指定ノ等級ナキトキハ實費トス

區 別	鐵道賃	船 賃	車馬賃	日 當	宿泊料
職 員	旅費1級	一 等	一 等	實 費	實 費
	旅費2級	二 等	一 等	實 費	實 費
	旅費3級	二 等	一 等	實 費	實 費
	旅費4級	二 等	二 等	實 費	實 費
	旅費5級	二 等	二 等	實 費	實 費
	旅費6級	三 等	三 等	實 費	實 費
雇 員	三 等	三 等	實 費	3圓	6圓

第27條 局員旅費等級ハ辭令ヲ以テ之ヲ内示ス

第28條 緊急又ハ遠路ノ旅行ニ在リテハ急行料金ヲ支給ス

第29條 旅費ハ順路ニ依リ之ヲ計算ス 但シ用務ノ都合上又ハ已ムヲ得ザル事由ニ依リ順路ニ依リ難キ場合ニ於テハ現ニ經過シタル通路ニ依ル

第30條 緊急其ノ他特別ノ事情ニ依リ航空路ヲ利用スルトキハ航空賃ノ實費ヲ支給ス

第31條 日當ハ日數ニ應ジ宿泊料ハ夜數ニ應ジテ之ヲ支給ス 船舶旅行ニハ宿泊料ヲ支給セズ 但シ船賃ニ賄料及寢臺料ヲ含マザルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第32條 日當及宿泊料ハ同一地ニ滞在スルコト10日ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付次ノ通之ヲ支給ス

1 11日以上30日迄 定額ノ10分ノ8

2 31日以上 定額ノ10分ノ7

同一地ニ滞在中一時他ノ地ニ出張シタルトキハ前項ノ期間ハ前後日數ヲ通算シテ之ヲ定ム

第33條 上司ニ隨行シ又ハ特別ノ事由アリタル爲定額ノ旅費ヲ以テ實費ヲ支辨シ難シト認メタルトキハ別ニ其ノ不足額ヲ支給スルコトアルベシ

第34條 朝鮮、臺灣、樺太、關東州、滿洲及支那ニ出張スルトキハ日當及宿泊料ノ定額ヲ次ノ區分ニ依リ増額支給スルコトアルベシ

1 朝鮮、臺灣、樺太 内地ノ3割増

2 關東州及滿洲 内地ノ6割増

3 北支那及中支那 内地ノ10割増

第35條 前條ニ掲グル各地ニ出張スルトキハ相當ノ支度料ヲ支給スルコトアルベシ 但シ其ノ支給額ニ付テハ其ノ都度局

長之ヲ定ム

第36條 第34條ニ掲グル以外ノ海外各地ニ出張スル場合ニ於ケル旅費支給額ハ其ノ都度局長之ヲ定ム

第37條 旅費ハ出張終了後之ヲ支給ス 但シ出張前概算ニ依リ假拂ヲ爲スコトアルベシ

第38條 出張終了シタルトキハ歸着後5日以内ニ旅費ノ精算書ヲ提出スベシ 但シ出張1月以上ニ亙ルトキハ1月毎ニ精算書ヲ提出スベシ

第7章 休職手當

第39條 休職手當ハ次ノ各號ノ一ニ依リ之ヲ支給ス

1 服務規程第21條第1號ノ規定ニ依ル休職者ニハ發令ノ月ノ翌月ヨリ6月間ハ俸給ノ2分ノ1ヲ7月以降ハ俸給ノ3分ノ1ヲ支給ス

2 服務規程第21條第2號ノ規定ニ依ル休職者ニハ發令ノ日ノ翌日ヨリ休職期間俸給ノ2分ノ1ヲ支給ス

3 服務規程第21條第3號ノ規定ニ依ル休職者ニシテ現役ニ服スル者ニ付テハ扶養家族1人以上アル場合其ノ員數ニ應ジ相當ノ額ヲ支給ス

4 服務規程第21條第3號ノ規定ニ依ル休職者ニシテ戰時事變ニ際シ應召シタル者ニ付テハ休職期間中俸給ノ一部又ハ全額ヲ支給ス

5 服務規程第21條第4號ノ規定ニ依ル休職者ニハ徵用ニ依ル給付額ガ休職當時ノ俸給ニ滿タザルトキハ休職期間中其ノ差額ヲ支給ス

6 服務規程第21條第5號ノ規定ニ依ル休職者ニハ休職期間中俸給ノ2分ノ1ヲ支給ス

附 則
本規程ハ昭和17年5月1日ヨリ之ヲ施行ス
別紙様式

昭和 年 月 日

車輛統制會事務局

局長 殿

申請者局員

氏名 印

家族手當受給申請書

次ノ扶養家族ニ對シ家族手當御支給相成度此段及申請候也

員 數	扶養家族氏名	生 年 月 日	申請者トノ續柄又ハ不具癡疾ノ事實
1			
2			
3			
4			
5			
6			

2. 車輛統制會役員旅費規程

02達第6號

昭和17年5月4日

役員旅費規程次ノ通之ヲ定ム

車輛統制會役員旅費規程

役員會務ニ關シ出張ヲ爲ストキハ次ノ各號ニ依リ交通費又ハ旅費ヲ支給ス

- 1 東京市内出張ニ付テハ交通費トシテ實費ヲ支給ス
- 2 近地出張ニ付テハ次表ニ依リ旅費ヲ支給ス

役 員 別	鐵道賃	軌道賃	車馬賃	食 費
會 長	二 等	實 費	實 費	10 圓
理 事 長	二 等	實 費	實 費	10 圓
理事、監事及評議員	二 等	實 費	實 費	8 圓

- 3 近地ニ出張シ宿泊ヲ要スルトキハ第4號ニ依リ旅費ヲ支給ス
- 4 内地出張ノ旅費支給額ハ次表ニ依ル 但シ鐵道及船舶ニ指定ノ等級ナキトキハ實費ヲ支給ス

役 員 別	鐵道賃	船 賃	車馬賃	航空費	日 當	宿泊料
會 長	一 等	一 等	實 費	實 費	20 圓	25 圓
理 事 長	一 等	一 等	實 費	實 費	18 圓	22 圓
理事、監事及評議員	一 等	一 等	實 費	實 費	14 圓	18 圓

- 5 旅費ハ順路ニ依リ之ヲ計算ス 但シ會務ノ都合上又ハ已ムヲ得ザル事由ニ因リ順路ニ依リ難キ場合ニ於テハ現ニ經過シタル通路ニ依ル
- 6 日當ハ日數ニ應ジ宿泊料ハ夜數ニ應ジ之ヲ支給ス
- 7 朝鮮、臺灣、樺太、關東州、滿洲及支那ニ旅行スルトキハ日當及宿泊料ヲ第4號ニ掲グル定額ヲ次ノ區分ニ依リ増額支給スルコトアルベシ
 - (イ) 朝鮮、臺灣、樺太 内地ノ3割増
 - (ロ) 關東州及滿洲 内地ノ6割増

(ハ) 北支那及中支那 内地ノ10割増

- 8 前號ニ掲グル各地ニ出張スルトキハ相當ノ支度料ヲ支給スルコトアルベシ 但シ其ノ支給額ニ付テハ其ノ都度理事長之ヲ定ム
- 9 第7號ニ掲グル以外ノ海外各地ニ出張スルトキノ旅費支給額ハ其ノ都度理事長之ヲ定ム
- 10 出張終了シタルトキハ速ニ旅費ノ精算書ヲ提出スベシ

附 則

本規則ハ昭和17年5月1日ヨリ之ヲ施行ス

5 會 議 關 係

1. 鐵道信號保安裝置生産協議會 設 置 要 綱

02達第12號

昭和17年8月28日

鐵道信號保安裝置生産協議會設置要綱ヲ別紙ノ通定メ同協議會ヲ設置ス

[別紙]

鐵道信號保安裝置生産協議會設置要綱。

1 設置ノ目的

交通政策要綱ノ基本方針竝ニ交通動員實施計畫綱領ニ基キ鐵道輸送力ノ擴充確保ヲ期スル爲メ鐵道信號保安裝置(分岐器ヲ含ム以下同ジ)ノ生産ノ計畫化ヲ圖リ之ガ需給ノ圓滑ヲ期スル目的ヲ以テ車輛統制會ニ鐵道信號保安裝置生産協

議會(以下協議會ト稱ス)ヲ設置ス

2 協議會ノ構成

協議會ノ委員ハ車輛統制會役員中ヨリ車輛統制會長之ヲ指名ス

車輛統制會長ハ協議會特別委員トシテ左ノ官廳係官及鐵道軌道統制會役員並ニ南滿洲鐵道株式會社、華北交通株式會社及華中鐵道株式會社ノ各會社係員ヲ委囑スルモノトス
商工省、鐵道省、拓務省、朝鮮總督府、臺灣總督府
樺太廳、對滿事務局、興亞院、企畫院

3 協議會ノ協議事項

- (イ) 年間及四半期ニ於ケル生産計畫ニ關スル事項
- (ロ) 年間及四半期ニ於ケル資材計畫ニ關スル事項
- (ハ) 年間及四半期ニ於ケル需要調査ニ關スル事項
- (ニ) 其ノ他必要ナル事項

2. 企畫會議規程

02達第14號

昭和17年12月5日

企畫會議規程次ノ通之ヲ定ム

企畫會議規程

第1條 本會事業ノ圓滑ナル運營ヲ圖ル爲メ次ニ掲グル基本的諸計畫及施策ニ付審議スルモノトス

- 1 生産力擴充及物資動員ニ關スル事項
- 2 事業ノ整備確立ニ關スル事項
- 3 車輛等ノ生産割當ニ關スル事項
- 4 重要ナル物資ノ消費割當ニ關スル事項
- 5 勞務及資金ノ計畫ニ關スル事項

- 6 統制指導ノ基本方策ニ關スル事項
 - 7 行政官廳職權委讓令ニ基ク事項
 - 8 其ノ他重要ナル事項
- 第2條 會議ノ議長ハ會長之ニ當ル
會長事故アルトキハ理事長之ヲ代理ス
- 第3條 議員ハ理事長、理事及部次長ヲ以テ之ニ充ツ
- 第4條 幹事ハ本會職員中ヨリ會長之ヲ指名ス
- 第5條 本會議ハ會長必要アリト認メタルトキ之ヲ開催ス 但シ會議ノ開催ヲ省略シ書面ニ依ル審議ヲ爲スコトアルベシ

附 則

本規程ハ昭和17年12月5日ヨリ之ヲ施行ス

3. 車輛統制會委員會通則

02達第7號

昭和17年8月22日

車輛統制會委員會通則次ノ通之ヲ定ム

- 第1條 本會ニ各種ノ委員會ヲ置ク
前項ノ委員會ノ種別及其ノ調査審議スベキ事項ハ別ニ之ヲ定ム
- 第2條 委員長及委員ハ本會及會員ノ役職員ノ中ヨリ會長之ヲ指名又ハ委囑ス
- 第3條 幹事ハ本會職員ノ中ヨリ會長之ヲ指名ス
幹事ハ會議ノ記録ヲ調製ス
- 第4條 委員會ハ會長又ハ委員長必要アリト認メタルトキ之ヲ開催ス 但シ事宜ニ依リ文書ヲ以テ意見ヲ徴シ會合ヲ省略スルコトヲ得

- 第5條 委員長ハ調査審議ノ爲必要アリト認メタルトキハ會長ノ承認ヲ承ケ特別委員會ヲ設クルコトヲ得
特別委員長及同委員ハ委員長之ヲ指名ス

- 第6條 會長ハ官廳又ハ關係方面ノ意見ヲ聽キ又ハ之ト連絡スル爲必要アリト認メタルトキハ參與委員ヲ囑託スルコトアルベシ

- 第7條 委員ノ任期ハ1箇年トシ本會事業年度ヲ以テ更新スルヲ通例トス 但シ重任ヲ妨グズ

- 第8條 會長又ハ委員長必要アリト認メタルトキハ委員會又ハ特別委員會ニ會員外ノ學識經驗者又ハ關係者ノ出席ヲ求メ意見又ハ情報ヲ聽取スルコトアルベシ

- 第9條 委員長ハ委員會ニ於ケル調査審議ノ經過ヲ適宜口頭又ハ文書ヲ以テ會長ニ報告スベシ

委員會議案ノ調査審議ヲ終リタルトキハ委員長ハ遲滞ナク其ノ結果ヲ文書ヲ以テ會長ニ報告スベシ

- 第10號 本則ハ昭和17年9月1日ヨリ之ヲ施行ス

4. 委員會(原價計算委員會)設置

02達第8號

昭和17年9月1日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- | | |
|-------------|------------|
| 1 委員會ノ種別 | 原價計算委員會 |
| 2 調査審議スベキ事項 | 原價計算ニ關スル事項 |

5. 委員會(勞務研究・資材 一般委員會)設置

02達第9號

昭和17年9月26日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- (1) 1 委員會ノ種別 勞務研究委員會
- 2 調査審議スベキ事項 勞務ニ關スル事項
- (2) 1 委員會ノ種別 資材一般委員會
- 2 調査審議スベキ事項 資材一般ニ關スル事項

6. 委員會(標準郊外電車、小形蒸 氣機關車、製鐵所用車輛專門 技術委員會)設置

02達第10號

昭和17年10月3日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- 1 (1) 委員會ノ種別 標準郊外電車專門技術委員會
- (2) 調査審議スベキ事項 郊外電車ノ車體臺車ノ形式統一設計其ノ他技術的事項
- 2 (1) 委員會ノ種別 小形蒸氣機關車專門技術委員會
- (2) 調査審議スベキ事項 小形蒸氣機關車ニ關スル設計其ノ他技術的事項

- 3 (1) 委員會ノ種別 製鐵所用車輛專門技術委員會
- (2) 調査審議スベキ事項 製鐵所用蒸氣機關車、電氣機關車、貨車ニ關スル設計其ノ他技術的事項

7. 委員會(電氣信號、機械信號、 分岐器技術委員會)設置

02達第20號

昭和18年1月8日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- (1) 1 委員會ノ種別 電氣信號技術委員會
- 2 調査審議スベキ事項 電氣信號ノ設計及規格設定其ノ他技術的事項
- (2) 1 委員會ノ種別 機械信號技術委員會
- 2 調査審議スベキ事項 機械信號ノ設計及規格設定其ノ他技術的事項
- (3) 1 委員會ノ種別 分岐器技術委員會
- 2 調査審議スベキ事項 分岐器ノ設計及規格設定其ノ他技術的事項

8. 委員會(價格研究委員會)設置

02達第25號

昭和18年2月22日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通

委員會ヲ設置ス

- 1 委員會ノ種別 價格研究委員會
- 2 調査審議スベキ事項 官廳ノ諮問ニ應ジ又ハ車輛等ノ價格形成ニ參畫スベキ準備ノ爲ニスル適正價格調査研究ニ關スル事項
- 3 委員長 事務局長 秋山正八

9. 委員會(電力委員會)設置

02達第27號

昭和18年2月23日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- 1 委員會ノ種別 電力委員會
- 2 調査審議スベキ事項 電力ノ確保並ニ其ノ使用効率ノ向上ヲ圖ル爲關係事項ノ調査研究
- 3 委員長 技術部長 橋本新助

10. 委員會(協力工業研究委員會)設置

02達第28號

昭和18年3月1日

協力工業研究委員會設置ノ件

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- 1 委員會ノ種別 協力工業研究委員會
- 2 調査審議スベキ事項 協力工場ノ利用整備ニ關スル事項
- 3 委員長 事務局長 秋山正八

11. 委員會(資材特別委員會)設置

02達第30號

昭和18年3月15日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス

- 1 委員會ノ種別 資材特別委員會
- 2 調査審議スベキ事項 各種資材ノ調達斡旋ニツキ專門的對策ノ調査審議ニ關スル事項

12. 委員會(電氣信號銅代用研究特別委員會外5委員會)設置

02達第31號

昭和18年3月26日

車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通特別委員會ヲ設置ス

- 1 委員會ノ種別 電氣信號銅代用品研究特別委員會
調査審議スベキ事項 電氣信號銅代用品使用ニ關スル調査及設計
委員長 技術部技術第四課長 事務取扱 友枝俊二
- 2 委員會ノ種別 電氣信號副資材特別委員會
調査審議スベキ事項 電氣信號副資材基準表制定
委員長 技術部技術第四課長 事務取扱 友枝俊二
- 3 委員會ノ種別 機械信號戰時規格制定特別委員會

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 調査審議スベキ事項 | 機械信號戰時規格制定 |
| 委員 長 | 技術部技術第四課長 事務取扱
友 枝 俊 二 |
| 4 委員會ノ種別 | 機械信號副資材特別委員會 |
| 調査審議スベキ事項 | 機械信號副資材基準表制定 |
| 委員 長 | 技術部技術第四課長 事務取扱
友 枝 俊 二 |
| 5 委員會ノ種別 | 分岐器戰時規格制定特別委員會 |
| 調査審議スベキ事項 | 分岐器戰時規格制定 |
| 委員 長 | 技術部技術第四課長 事務取扱
友 枝 俊 二 |
| 6 委員會ノ種別 | 分岐器副資材特別委員會 |
| 調査審議スベキ事項 | 分岐器副資材基準表制定 |
| 委員 長 | 技術部技術第四課長 事務取扱
友 枝 俊 二 |

13. 委員會(車輛統制會熱管理 委員會)設置

- 達第4號**
昭和18年4月1日
車輛統制會委員會通則第1條第2項ノ規定ニ依リ本會ニ次ノ通委員會ヲ設置ス
- 委員會ノ種別 車輛統制會熱管理委員會
 - 調査審議スベキ事項 熱管理ニ關スル事項
 - 委員 長 技術部長 橋本新助

6 支部出張所關係

1. 車輛統制會朝鮮支部規程

02達第16號
昭和17年12月21日
車輛統制會朝鮮支部規程及支部長事務處理規程別紙ノ通之ヲ定ム

車輛統制會朝鮮支部規程

- 第1條 本會ニ朝鮮支部(以下單ニ支部ト稱ス)ヲ設置シ事務所ヲ京城府ニ置ク
- 第2條 支部ハ朝鮮ニ於ケル本會ノ事業ヲ遂行スル爲必要ナル事務ヲ處理スルモノトス
- 第3條 支部ニ支部長1人、課長及課員各若干人ヲ置キ別ニ定ムル所ニ依リ支部ノ事務ヲ處理セシム

附 則

本規程ハ昭和17年12月21日ヨリ之ヲ施行ス
支部長事務處理規程

- 第1條 支部長次ニ掲クル事項ヲ處理セントスルトキハ豫メ上司ノ承認ヲ受クヘシ
 - 1 事務分掌規程其ノ他諸規程ノ設定又ハ變更
 - 2 支部長代理ノ選任
 - 3 課長ノ異動
 - 4 支部職員(雇員ヲ含ム)ニ對スル昇給及賞與
 - 5 旅費等級4級以上ノ課員ノ採用、休職、復職、解職又ハ懲戒
 - 6 本會事業ニ直接關係ナキ各種會議若ハ會合ノ開催又ハ

參加

- 7 配付豫算ノ範圍外ニ亘ル收入又ハ支出
- 8 生産力擴充及物資動員ノ計畫
- 9 車輛等ノ生産及配給ノ計畫
- 10 事業ノ整備
- 11 統制規程ニ基テ指示又ハ命令
- 12 其ノ他事業ノ統制運營ニ重大ナル影響ヲ及ホスヘキ事項

第2條 支部長次ニ掲クル事項ニ付已ムヲ得サル事由アルトキハ專決處理スルコトヲ得、但シ此ノ場合ハ遲滯ナク之ヲ上司ニ報告シ其ノ承認ヲ受クヘシ

- 1 支部長ノ朝鮮地域外ヘノ出張又ハ10日以上ニ亘ル出張
- 2 朝鮮總督府其ノ他官公署及統制團體ト連絡シタル事務ノ中特ニ重要ナル事項
- 3 車輛等ノ生産割當及受註査定
- 4 資材ノ消費割當
- 5 會員相互間ニ於ケル資材ノ調整
- 6 其ノ他主要ナル事項

第3條 支部長ハ前條ニ定ムルモノノ外支部ノ事務ヲ專決處理スルコトヲ得

第4條 支部長ハ毎月ニ於ケル處理事項ノ報告書ヲ作成シ翌月10日迄ニ之ヲ本部ニ提出スヘシ

附 則

本規程ハ昭和17年12月21日ヨリ之ヲ施行ス

2. 車輛統制會朝鮮支部事務分掌規程

02達第19號

昭和17年12月21日

車輛統制會朝鮮支部事務分掌規程次ノ通之ヲ定ム

車輛統制會朝鮮支部事務分掌規程

第1條 支部長ハ理事ノ中ヨリ會長之ヲ命ズ

課長ハ課員ノ中ヨリ會長之ヲ命ズ

會長必要アリト認ムルトキハ支部長ヲシテ課長事務取扱ヲ爲サシムルコトアルベシ

第2條 支部長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ定款、統制規程、其ノ他本會ノ諸規程ニ依リ朝鮮ニ於ケル當該産業ノ統制指導其ノ他ノ會務ヲ掌理ス

課長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ課務ヲ處理ス

課員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ課務ニ従事ス

第3條 車輛統制會朝鮮支部ニ次ノ三課ヲ置ク

1 總務課

2 業務課

3 技術課

第4條 總務課ニ於テハ次ニ掲グル事務ヲ掌ル

1 人事ニ關スル事項

2 會議及記録ニ關スル事項

3 事務所管理ニ關スル事項

4 事務用備品及調度ニ關スル事項

5 財産ノ保管及貸借ニ關スル事項

6 公印保管ニ關スル事項

7 文書ノ接受、發送、編纂及保存ニ關スル事項

8 諸規程及示達等ノ處理ニ關スル事項

9 會員ニ關スル事項

10 事務局本部トノ連絡ニ關スル事項

11 朝鮮總督府其ノ他官公署及統制團體トノ連絡ニ關スル

事項

- 12 金銭出納其ノ他經理ニ關スル事項
- 13 事業ノ經理改善ニ關スル事項
- 14 會員ノ勞務ニ關スル事項
- 15 會員ノ資金ニ關スル事項
- 16 會員ノ業態調査ニ關スル事項
- 17 事業ノ調査統計ニ關スル事項
- 18 其ノ他他課ニ屬セザル事項

第5條 業務課ニ於テハ次ニ掲グル事務ヲ掌ル

- 1 生産力擴充及物資動員ノ計畫ニ關スル事項
- 2 車輛等ノ生産及配給ノ計畫ニ關スル事項
- 3 事業ノ整備ニ關スル事項
- 4 協力工場ニ關スル事項
- 5 車輛等ノ生産割當及受註査定ニ關スル事項
- 6 資材ノ消費割當ニ關スル事項
- 7 資材ノ消費割當ニ對スル發券ニ關スル事項
- 8 資材ノ調達斡旋ニ關スル事項
- 9 資材ノ受拂狀況調査ニ關スル事項
- 10 會員相互間ニ於ケル資材ノ調整ニ關スル事項
- 11 其ノ他車輛等ノ生産及配給ニ關スル事項

第6條 技術課ニ於テハ次ニ掲グル事務ヲ掌ル

- 1 工場設備ニ關スル事項
- 2 工場ノ生産能力ニ關スル事項
- 3 作業能率ノ増進ニ關スル事項
- 4 車輛等ノ設計及規格ニ關スル事項
- 5 車輛等ノ材料ノ品質、寸法及規格ニ關スル事項
- 6 車輛等ノ製品及材料ニ對スル検査ニ關スル事項
- 7 車輛等ノ生産ニ對スル所要資材表設定ニ關スル事項

- 8 其ノ他技術ノ改良發達ニ關スル事項

第7條 所管課ノ分明ナラザル事務又ハ二以上ノ課ニ亙ル事務ノ處理ニ付テハ支部長之ヲ裁定ス

附 則

本規程ハ昭和17年12月21日ヨリ之ヲ施行ス

3. 車輛統制會大阪出張所規程

02達第29號

昭和18年3月15日

車輛統制會大阪出張所規程次ノ通之ヲ定ム

車輛統制會大阪出張所規程

第1條 本會ニ大阪出張所(以下單ニ出張所ト稱ス)ヲ設ケ事務所ヲ大阪市ニ置ク

第2條 出張所ハ關西、中國及四國方面(府縣名ハ別記ノ通トシ以下單ニ當該地方ト稱ス)ニ於ケル本會事業ノ圓滑ナル遂行ニ資スル爲必要ナル次ノ事務ヲ取扱フモノトス

- 1 本會ト當該地方ニ於ケル各會員間ノ連絡ニ關スル事項
- 2 當該地方ニ於ケル各會員相互間ノ連絡ニ關スル事項
- 3 本會ト當該地方ニ於ケル關係官廳及團體間ノ連絡ニ關スル事項
- 4 其ノ他特ニ本會事務局ノ指示アリタル事項

第3條 出張所ニ所長1人及所員若干人ヲ置ク

第4條 所長ハ本會職員ノ中ヨリ會長之ヲ命ズ

第5條 所長ハ上司ノ指示ヲ承ケ所務ヲ掌理シ所員ヲ指揮監督ス

所長ハ第2條各號ノ事項ノ内重要ト認メタルモノハ豫メ本會事務局ニ其ノ要旨ヲ報告シ之ガ承認ヲ受ケ且其ノ顛末ヲ

遲滞ナク報告スベシ

所員ハ所長ノ命ヲ承ケ事務ニ従事ス

第6條 所長ハ次ノ事項ヲ專決處理スルコトヲ得

- 1 所員ノ出張ニ關スル事項
- 2 所員ノ遅刻、早退、缺勤及休暇等ニ關スル事項
- 3 所員ノ時間外勤務及休日出勤ニ關スル事項
- 4 配付豫算内經費ノ支出並ニ金錢出納ニ關スル事項
- 5 別ニ指示スル所ニ依リ地方配給副資材又ハ勞務者用物資等ノ會員別割當、配給ニ關スル事項

第7條 所長當該地方外ヘ4日以上ニ亙リ出張セントスルトキハ上司ノ承認ヲ受クベシ

第8條 所長ハ毎月ニ於ケル取扱事項ノ報告書ヲ作成シ翌月10日迄ニ之ヲ本會事務局ニ提出スベシ

附 則

本規程ハ昭和18年4月1日ヨリ之ヲ施行ス

別 記

大阪府 京都府 兵庫縣 岡山縣
廣島縣 山口縣 高知縣

7 其 ノ 他

1. 車輛統制會事務局局員所屬

01 達第3號

昭和17年3月7日

車輛統制會事務局局員所屬次ノ通定ム(人事欄省略)

2. 職員健康保健法實施

02 達第3號

昭和17年4月20日

職員健康保健法第18條ノ規定ニ依リ事務局局員中該當者ニ對シ職員健康保險法ヲ實施ス

3. 車輛統制會國民貯蓄組合同規約

02 達第4號

昭和17年4月23日

車輛統制會國民貯蓄組合設立ニ關スル件

國民貯蓄組合法第1條ノ規定ニ依リ本會内ニ車輛統制會國民貯蓄組合ヲ設立ス

車輛統制會國民貯蓄組合同規約

第1條 本組合ハ國民貯蓄獎勵ノ趣旨ニ依リ戰時財政經濟政策ニ協力シ組合員一致團結シテ貯蓄報國ノ實ヲ據グル爲貯蓄ノ勵行ヲ爲スヲ以テ目的トス

第2條 本組合ハ車輛統制會國民貯蓄組合ト稱ス

第3條 本組合ハ車輛統制會ニ勤務スル者ヲ以テ組織ス 但シ臨時雇傭者ハ之ヲ除ク

前項ノ者ハ就職ト同時ニ總テ本組合ニ加入スルモノトス

第4條 本組合ノ事務所ハ之ヲ車輛統制會内ニ置ク

第5條 本組合ハ第1條ノ目的ヲ達スル爲次ノ事業ヲ行フ

1 組合員ノ東京中央郵便局ノ規約規金及金錢信託ヲ斡旋スルコト

2 貯蓄計畫ヲ樹立シ之ヲ遂行スルコト

- 3 貯蓄心ノ涵養ヲ圖ルコト
- 4 其ノ他目的達成上必要ナル事項
- 第6條 本組合ニ次ノ役員ヲ置ク
 - 組合長 1 名
 - 理事 2 名
 - 監事 2 名
- 第7條 本組合ノ役員ハ無報酬トス
- 第8條 組合長ハ車輛統制會理事長ヲ理事及監事ハ車輛統制會ノ理事ヲ以テ之ニ充ツ
- 第9條 組合長ハ組合ヲ管理シ之ヲ代表ス
理事ハ組合長ノ旨ヲ承ケ組合ノ事務ヲ處理ス
監事ハ組合ノ事務ヲ監査シ組合員ニ之ヲ報告スルモノトス
- 第10條 組合員總會ハ必要ニ應ジ組合長之ヲ開ク
- 第11條 組合員總會ニ附議スベキ事項次ノ如シ
 - 1 組合規約ノ變更ニ關スルコト
 - 2 組合ノ解散ニ關スルコト
 - 3 各年度ノ貯蓄計畫ニ關スルコト
 - 4 其ノ他重要ト認ムル事項
- 第12條 組合員總會ハ組合長ヲ座長トシ總會ノ決議ハ出席シタル組會員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス 但シ前條第1號、第2號ノ決議ハ總組合員ノ4分ノ3以上ノ同意アルコトヲ要ス
- 第13條 本組合ハ毎年度初ニ其ノ年度ノ貯蓄増加目標額ヲ設定シ之ニ基キ組合員ノ貯蓄計畫ヲ樹立スルモノトス
組合員ハ前項ノ貯蓄計畫ニ據リ附表ノ率ニ從ヒ貯蓄ヲ實行スルモノトス
- 第14條 本組合ハ報酬、俸給、賞與又ハ臨時手當ノ支給日ニ於テ前項ノ規定ニ依ル組合員ノ貯蓄金額ヲ支給額ヨリ差引キ組合員ノ名ニ於テ東京中央郵便局ニ規約貯金ヲ爲スモノト

ス本組合ノ斡旋ニ依リ買入タル國債、報國債券、貯蓄債券ハ東京中央郵便局ニ保管ヲ委託スルモノトス

- 第15條 本規約ニ基ク組合員ノ貯蓄ニ關スル通帳又ハ證書ハ組合ニ於テ保管スルモノトス 但シ組合員ハ組合ニ請求シ自己ノ貯蓄ニ關スル通帳又ハ證書ハ之ヲ閱覽スルコトヲ得
- 第16條 第14條ノ規定ニ依ル郵便貯金ハ下記ノ場合ノ外拂戻サザルモノトス
 - 1 組合ヲ脱退シタルトキ
 - 2 國債、報國債券、貯蓄債券ヲ購入セントスルトキ
 - 3 金錢信託ヲ爲ストキ
 - 4 特別ノ事由ニ依リ組合長ノ承認ヲ得タルトキ

- 第17條 組合員ノ脱退ハ退職シタルトキニ限ルモノトス
- 第18條 本組合ハ組合事務所ニ下記ノ帳簿ヲ備フルモノトス
 - 1 組合員名簿
 - 2 組合貯蓄臺帳
 - 3 組合收支簿

第19條 東京中央郵便局ヘノ貯金、金錢信託ノ拂戻ノ承認、東京中央郵便局ニ保管ヲ委託シタル國債、報國債券、貯蓄債券ノ交付又ハ賣却ノ請求ノ承認及組合員ノ組合脱退ノ承認ニ關スル證明ハ組合長印ヲ以テ之ヲ爲スモノトス

第20條 本組合ノ經費ハ車輛統制會ノ補助金ヲ以テ支辨ス

附 則

本規約ハ昭和17年4月15日ヨリ之ヲ實施ス

附 表 (1) 報酬、俸給、給料

區 分	扶養家族ナキモノ	扶養家族アルモノ
月額 50圓以下ノモノ	100 分ノ 5 以上	100 分ノ 1 以上
" 100圓 "	" 15 "	" 2 "

" 150圓 "	" 20 "	" 3 "
" 200圓 "	" 25 "	" 4 "
" 300圓 "	" 30 "	" 5 "
" 300圓ヲ超ユルモノ "	" 35 "	" 6 "

(2) 賞 與

區 分	扶養家族ナキモノ	扶養家族アルモノ
賞與 100圓以下ノモノ	100分ノ 15 以上	100分ノ 3 以上
" 200 "	" 20 "	" 4 "
" 500 "	" 25 "	" 5 "
" 1,000 "	" 30 "	" 6 "
" 2,000 "	" 35 "	" 10 "
" 5,000 "	" 40 "	" 15 "
" 5,000圓ヲ超ユルモノ "	" 45 "	" 20 "

(備考) 1 錢カラ 4 錢ノ場合ハ 5 錢ニ 6 錢カラ 9 錢ノ場合ハ 10 錢ニ切上

4. 役職員襟章佩用心得

02達第13號 昭和12年12月8日

役職員襟章佩用心得次ノ通之ヲ定ム

役 職 員 襟 章 佩 用 心 得

第1條 本會役職員(雇員ヲ含ム)ノ襟章ハ下圖ノ通トシ邊長ノ 14^m/m 正三角形ノ中央ニ車輪ヲ鑄出シ統制ノ文字ヲ表ハス



第2條 襟章ハ之ヲ衣服左襟ニ佩用スルモノトス

第3條 襟章ハ役職員タルコトヲ表示スルトキ之ヲ佩用スルモノトス但シ役職員タルヲ表示スルノ要ナキ場合ト雖モ之ヲ佩用スルコトヲ妨ゲズ此ノ場合ニ於テモ特ニ品位ノ保持ニ留意スルコトヲ要ス

第4條 襟章ハ就職ノトキ之ヲ貸與シ退職ノトキ之ヲ返納セシムルモノトス

第5條 襟章ヲ毀損又ハ紛失シタルトキハ上司ニ申出デ指示ヲ受クベシ

第6條 總務部庶務課ハ襟章受渡簿ヲ備付ケ之ガ受渡シヲ明瞭ナラシムベシ

第 2 例 規

1 總 務 關 係

1. 從業員異動狀況調ノ件

昭和 18 年 3 月 18 日附 02 車統總發第 589 號會員宛
 昭和 17 年 10 月 10 日附 02 車統總發第 31 號ニテ御依頼シ居リ
 タル「勞務者異動狀況調」ハ今般別紙様式ニ依ル「從業者異動狀
 況調」ニ變更致シマスカラ 3 月分ヨリ別紙ノ様式ニテ御提出下
 サイ

會員番號 從業者異動狀況報告 昭和 年 月分 極 秘

事業ノ種別		工場名							
生產品目		所在地							
從業者種別	區別	前月末 從業者 現在數	本月ニ於ケル異動狀況						本月末 從業者 現在數
			雇 入 (使用)	左ノ内國民 勞務ノ紹介ニ 依ルモノ	徵用ニ 依ルモノ	解 雇 (解除)	差 引	增 減 △數	
職 工	職 員 其ノ他	計	計	計	計	計	計	計	

昭和 年 月 日提出 會員名 印 報告擔當者 氏名 印

- 記載注意
- 1 本報告ハ翌月 15 日迄ニ提出スルコト
 - 2 本報告ノ從業者中ニハ日日雇入シタル者ヲ除キ勞務調整令ノ雇入及就職制限ノ適用ヲ受ケザル者モ之ヲ含マシメルコト
 - 3 「前月末從業者現在數」及「本月末從業者現在數」欄ニハ各其ノ現在ニ於ケル全從業者(被徵用者ヲ含ム)ニ付記載シ「徵用ニ依ルモノ」欄ニハ新規徵用ニ依ルモノヲ記載シ「解雇」欄中徵用ノ解除ハ解雇ノ内數トシテ()ニ記載スルコト
 - 4 入營、應召、徵用 3 ヶ月以上ノ長期缺勤者ハ解雇ト認メ從業者現在數ニ含メザルコト從ツテ解除ニヨリ復員セル場合又ハ出勤セル場合ハ雇入ト看做スコト
 - 5 「集團移入朝鮮人勞務者」欄ニハ國民動員計畫ニ依リ集團移入シタル朝鮮人勞務者ノミヲ記載ノコト
 - 6 「其ノ他」欄ニハ華人又ハ俘虜ヲ使用シタル場合ニ之ヲ記載シ其ノ何レカヲ備考欄ニ明記スルコト
 - 7 「勤勞報國隊員」欄ニハ國民勤勞報國協力令ニ依ルモノヲ記載スルコト
 - 8 上記 6 及 7 ハ備考欄ニ稼動日數及稼動延人員ヲ記載スルコト

2 企 畫 關 係

1. 第 2 次指定會員ニ對スル資材取扱ニ關スル件

昭和 17 年 8 月 31 日附 02 車統企發第 9 號關係會員宛
 第 2 次指定會員ニ對スル資材ノ取扱ニ關シテハ第 3 四半期分
 (但シ加入以前ニ受註シタル車輛等ノ製造ニ必要ナルモノヲ除ク)
 ヨリ本會ニ於テ之ヲ爲スベキ旨商工省ヨリ指示有之候ニ付
 及通知候

追而資材取扱ニ關シテハ不日懇談會開催ノ豫定ニ有之日時場

所等ハ更メテ御通知可仕候

2. 車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械需給要綱決定ノ件

昭和18年3月10日附02車統企發第59號會員宛

標記ノ件ニ關シ電氣機械統制會ト協議中ノ處今般別添「車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械需給要綱」ノ通り決定致シマシタカラ御了承ノ上今後ハ該要綱ニ依リ御處理願度御通知申上デマス

追而車輛統制會統制品目ニ基キ車輛統制會會員ノ製造スルモノニ關シテハ本要綱ヲ適用致シマセン爲念申添マス。

車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械需給要綱

車輛統制會
電氣機械統制會

現下ノ狀勢ニ鑑ミ國策ニ順應シ車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械(電氣機器、電氣通信機器、電氣計測機器、工業計測機器、蓄電池及發電用水車、ボイラー、タービン)ノ圓滑ナル需給統制ヲ爲シ且之ガ製作ニ要スル資材ヲ確保スル目的ヲ以テ車輛統制會ト電氣機械統制會ト協議ノ上左記ノ取扱ヲ爲スモノトス、但天災事變其ノ他緊急ノ必要アリ本要綱ニ依リ難キ場合ハ打合せノ上適當ナル方法ニ依ルコトヲ得ルモノトス。

一、發註關係

- (1) 車輛統制會會員(以下之ヲ車輛會員ト稱ス)ガ電氣機械統制會會員(以下之ヲ電機會員ト稱ス)ニ電氣機械ヲ發註セントズル場合ハ車輛及鐵道信號保安裝置用電氣機械需要票(以下單ニ需要票ト稱ス)5通ニ必要事項(資材量ニ關スル事項ヲ除ク)ヲ記入捺印ノ上之ヲ電機會員ニ交付スルモノトス
- (2) 電機會員ハ需要票ノ所要資材欄ニ所要資材ノ概算量ヲ記入捺印ノ上其ノ4通ヲ車輛會員ニ返却シ車輛會員ハ

ソノ3通ヲ車輛統制會ニ提出スルモノトス

- (3) 車輛統制會ハ其ノ會員ヨリ提出セラレタル需要票ニ對シ當該事業ノ物動計畫ニ編成セラレタル鋼材、鉄鐵、電氣銅、故銅、鉛、亞鉛、錫、アンチモン、水銀及アルミニウムノ移管割當可能數量ト比較シツツ發註ノ可否需要ノ緊急順位ヲ決定シ之ニ承認濟ノ捺印ヲ施シ其ノ1通ヲ車輛會員ニ交付スルト共ニ寫1通ヲ電氣機械統制會ニ送付スルモノトス
- (4) 車輛會員ハ右承認濟ノ需要票ヲ遲滞ナク電機會員ニ交付シテ正式ニ發註ヲ爲シ電機會員ハ承認アリタル日ヨリ起算シ1ヶ月以内ニ電氣機械統制會所定ノ受註査定票ニ需要票ヲ添付シテ之ヲ電氣機械統制會ニ提出スルモノトス
- (5) 電氣機械統制會ハ承認濟需要票ノ添付サレタル受註査定票ニ對シテ之ガ受註ヲ査定承認シ之ヲ電機會員ニ通知スルモノトシ電機會員ハ直ニ製造ニ着手シ可及的速カニ納入手配ヲ爲スモノトス

二、資材關係

- (1) 鐵鋼(鋼材及鉄鐵)
 - (イ) 發註承認書制度ノ適用アルモノ(例之電氣機器、並ニ發電用水車、ボイラー、タービン等)ニ對シテハ車輛會員ハ遲滞ナク電機會員ト打合せノ上發註1件毎ニ發註承認書ノ正副寫及交付依頼書ヲ調整シ之ヲ車輛統制會ニ提出シ車輛統制會ハ之ヲ商工省機械局ニ廻付シテ發行ヲ要望シ捺印交付ヲ受ケタルトキハ直ニ車輛會員經由電機會員ニ交付シ電機會員ハ之ヲ電氣機械統制會ニ提出シ電氣機械統制會ハ之ニ基キテ鐵鋼ヲ入手スルモノトス。

(ロ) 發註承認書制度ノ適用ナキモノ(例之電氣通信機器、電氣計測機器、工業計測機器及蓄電池等)ニ關シテハ電氣機械統制會ハ車輛統制會ノ承認濟需要票ニ對應スル資材カード面ニ記載セラレタル鐵鋼量ヲ檢討査定ノ上之ヲ集計シ其ノ合計量ヲ車輛統制會ヘ通知スルモノトス

車輛統制會ヘ關係官廳ト連絡シ其ノ通知ヲ受ケタル時ヨリ起算シ最モ近キ四半期ノ鐵鋼配當量中ヨリ之ヲ電氣機械統制會ヘ移管配當スルモノトス

(2) 非鐵金屬及輕金屬(電氣銅、故銅、鉛、錫、アンチモン、水銀及アルミニウム)電氣機械統制會ハ車輛統制會ノ承認濟需要票ニ對應スル資材カード面ニ記載セラレタル電氣銅、故銅、鉛、亞鉛、錫、アンチモン、水銀及アルミニウムノ量ヲ檢討査定ノ上品目別ニ之ヲ集計シ各合計量ヲ車輛統制會ヘ通知スルモノトス

車輛統制會ハ其ノ通知ヲ受ケタル時ヨリ起算シテ最モ近キ配給期ニ於ケル配當量中ヨリ各配給機關ヲ經テ之ヲ電氣機械統制會ニ移管割當スルモノトス

(3) 前二項ニ掲ゲタル資材以外ノ資材ハ電氣機械統制會及其ノ會員ニ於テ取得ニ努力シ機械製作ニ遺憾ナキヲ期スルモノトス 但車輛統制會ニ於テ新ニ物動計畫ニ基キ移管割當可能トナリタル資材ハ本要綱ニ準據スルモノトス

(4) 車輛統制會ニ於ケル物動計畫ト其ノ實施計畫トニ於テ資材量ニ差異ヲ生ジタル場合竝ニ發註承認書面ノ資材量ト資材カード面ノ所要量トノ間ニ差異ヲ生ジタル場合ハ次期ニ於テ之ガ調整ヲ爲スモノトス

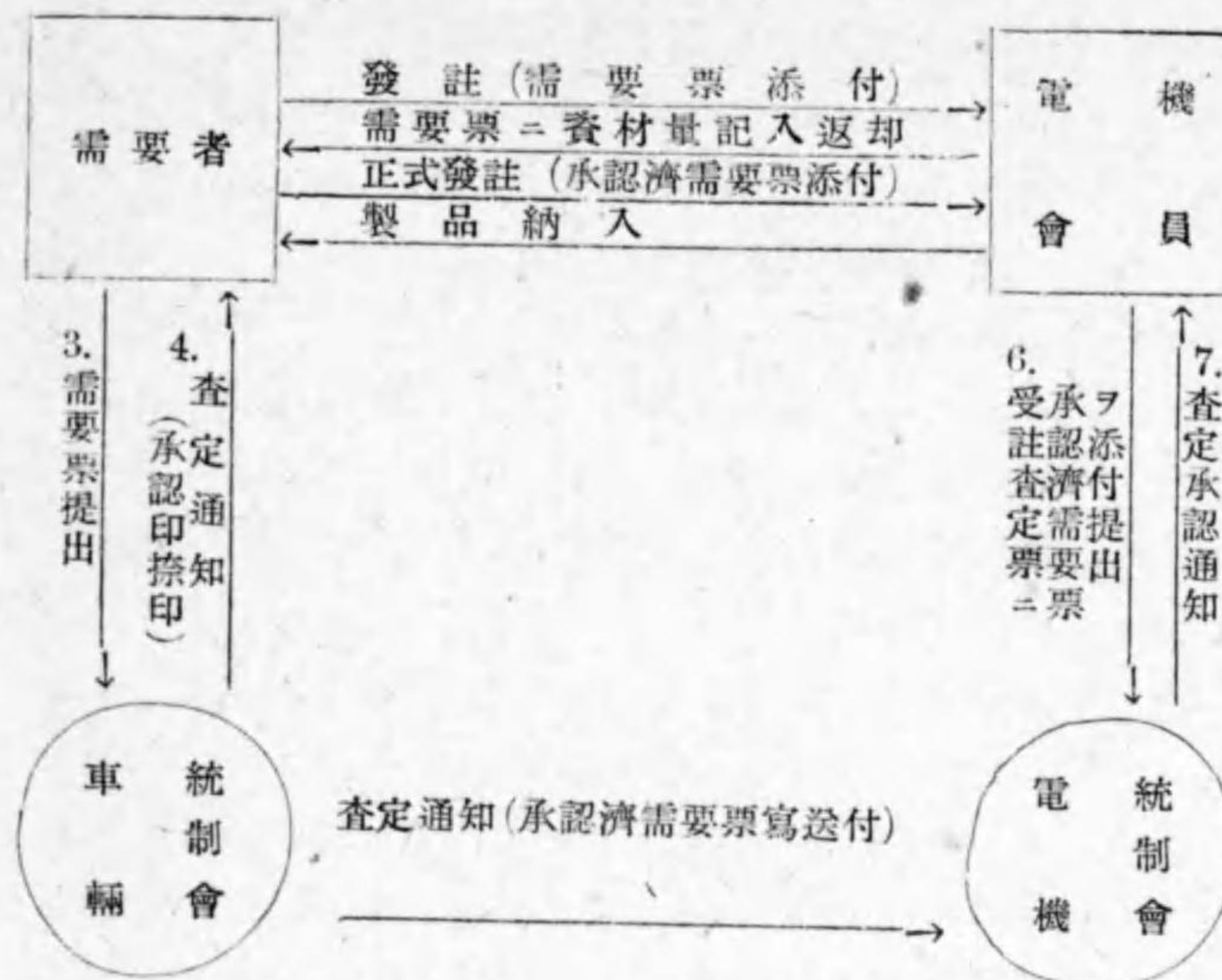
三、實施期

1. 本要綱ハ即日之ヲ實施スルモノトス

備考

本要綱ハ最上ノ案ヲ得ル迄ノ暫定的措置トシテ之ヲ適用ス

鐵道車輛製造事業用電氣機械發註及受註手續圖解



3. 事業設備及事業經營ノ統制ニ關スル件

昭和18年4月8日附車統企發第4號會員宛

事業ノ統制運營上必要有之候ニ付爾今設備ノ新設、増設、變更、廢止、休止、貸與、借受、讓渡又ハ讓受及事業ノ共同經營ニ關シ行政官廳(行政官廳職權委讓令ニ基ク場合ヲ含ム)ノ許可認可等ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ノ寫ヲ添附シ遲滯ナク其ノ旨ヲ本會々長ニ届出相成度但シ行政官廳職權委讓令ニ基キ本會ニ其ノ職權ヲ委任セラレタルモノハ別途本會々長ニ之ヲ提出セ

ラルヲ以テ上記ニ關スル届出ハ更メテ其ノ要無之候ニ付此點御含置キ被下度候

3 生産關係

1. 鐵道信號保安裝置生産割當事務取扱要綱

- 一、車輛統制會ニ於テ取扱フベキ鐵道信號保安裝置(分岐器ヲ含ム)ノ生産割當事務ハ總テ本要綱ニ據ルコト但シ會長ノ特ニ指定シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
- 二、(1) 需要者ハ其ノ主務官廳ト協議ノ上豫メ一年度間ニ於テ必要トスル鐵道信號保安裝置ニ付キ様式第一ニ依リ年間需要豫定書ヲ作成シ當該年ノ前年10月末日迄ニ鐵道信號保安裝置生産協議會(以下單ニ協議會ト稱ス)ニ通知スルコト
- (2) 車輛統制會會長ハ前號ノ需要豫定書ヲ取纏メ之ニ基キ協議會ニ於テ年間全生産計畫及之ニ伴フ資材計畫ヲ樹立セシメ商工省ノ承認ヲ受ケタル上之ヲ關係官廳ニ報告スルコト
- 三、(1) 需要者ハ其ノ主務官廳ト協議ノ上様式第2ニ依リ毎四半期當初ノ月ノ5ヶ月前迄ニ協議會ニ通知スルコト
- (2) 需要者ハ前號ニ據ラズ其ノ主務官廳ト協議ノ上様式第2ニ依リ數期ニ亘ル需要計畫書ヲ一括作成シ協議會ニ通知スルコトヲ得
- 右ノ場合需要者ハ主務官廳ト協議ノ上様式第3ニ依リ毎四半期ニ於ケル生産希望計畫書ヲ作成シ三、ノ(1)ニ準ジ協議會ニ通知スルコト
- (3) 車輛統制會會長ハ右ノ需要計畫書及生産希望計畫書ヲ取纏メ之ニ基キ協議會ニ於テ需要者別、製品別、生産

計畫及之ニ伴フ資材計畫ヲ樹立セシメ商工省ノ承認ヲ受ケタル上之ヲ關係官廳ニ報告スルコト

(4) 需要者ノ主務官廳ハ右報告ニ基キ商工省ト協議ノ上毎四半期ノ所要資材割當ノ措置ヲ講ズルコト

- 四、(1) 車輛統制會會長ハ三、ノ(3)ニ依ル生産計畫ニ基キ會員ニ對シ生産ノ割當ヲ爲スコト
- (2) 統制會々員ハ前號ニ於ケル生産割當以外ニ受註ヲナスコトヲ得ズ但シ特別ノ理由ニ依リ會長ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- (3) 統制會々員ハ生産ノ割當ヲ受ケタル場合ハ速カニ需要者ト契約ヲナシ同時ニ之ヲ會長ニ届出ルコト

2. 圓ブロック向機器製造認定書發給手續取扱方ノ件

昭和17年4月18日附02車統生發第34號會員宛

標記ノ件ニ關シ商工省機械局長ヨリ別紙寫ノ通通牒有之候ニ付輸出許可申請ニ際シテハ該様式ニ據ル製造認定書添附ノ上提出方取計相成度

追而發註許可ニ依ルモノニ在リテハ發註許可番號及年月日ヲ記入ノコト

17機局第1405號 昭和17年4月2日

車輛統制會會長殿

商工省機械局長 佐藤 笙太郎

圓ブロック向機器製造認定書發給手續ノ改正ニ關スル件
昭和17年4月1日以降ニ於ケル圓ブロック向機器製造認定書ノ發給ニ付テハ下記ニ依ル様致度此段及通牒候也

記

1. 發給團體

機械關係統制會及日本機械器具工業組合聯合會

3. 認定書ノ様式

第 號 (發給團體名〇部受理番號)
 (發註許可書番號)
 圓ブロック向機器製造認定書

1. 製造者ノ氏名、名稱及住所
2. 機器ノ名稱、型式及數量
3. 註文者ノ氏名、名稱及住所

右ハ圓ブロック向資材ヲ以テ製造セラレタルモノナルコトヲ認定ス
 昭和 年 月 日

住 所
 發給團體名
 發給團體代表者名

縦 21cm 1mm
 横 15cm 3mm

備考

本用紙ノ印刷ハ發給團體協議ノ上1ヶ所ニ於テ之ヲ取纏メ行フコト

3. 圓域向機器製造認定書發給要望書ニ關スル件

昭和17年11月21日附02車統生發第556號會員宛
 圓域向機器製造認定書發給要望書ニ關スル件通知
 今般商工省ヨリ17機局第4660號ヲ以テ標記ニ關シテ様式ガ一部改メラレマシタノデ通知致シマス
 (註) 資材割當濟ノモノニ付テハ本發給要望書ハ不要ナリ

別紙 (一)
 第 號
 滿洲向機器製造認定書發給要望書
 製造認定書
 下附申請者

- 一、機器發註許可書發行年月日及番號
- 二、主要素材ノ數量
- 三、機器名稱型式數量及金額 (Cif) (Fob)
- 四、製造者ノ氏名名稱及住所
- 五、所屬統制會ノ名稱
- 六、發註所ノ氏名名稱及住所
- 七、用 途
- 八、仕 向
- 九、仕 向
- 十、輪 出
- 十一、輪 出
- 十二、受 渡

右ニ依リ製造認定書發給相成度
 昭和 年 月 日
 限 期 港 港 地 途

車輛統制會
 會長 島 安次郎殿
 大東亞省滿洲事務局

(B列4號)

別紙 (二)
 興北第 號
 支那向機器製造認定書發給要望書
 製造認定書
 下附申請者

- 一、機器發註許可書發行年月日及番號
- 二、主要素材ノ數量
- 三、機器名稱型式數量及金額 (Cif) (Fob)
- 四、製造者ノ氏名名稱及住所
- 五、所屬統制會ノ名稱
- 六、發註者ノ氏名名稱及住所
- 七、用 途
- 八、仕 向
- 九、仕 向
- 十、輪 出
- 十一、輪 出
- 十二、受 渡

右ニ依リ製造認定書發給相成度
 昭和 年 月 日
 限 期 港 港 地 途

車輛統制會
 會長 島 安次郎殿
 大東亞省支那事務局

(B列4號)

4. 支給品立替ニ關スル件

昭和17年10月22日附02車統生發第512號關係會員宛
資材統制運営上必要有之候ニ付爾今支給品制度アルモノニ對シ
手持資材ヲ立替使用セントスル場合ハ其ノ事由ヲ附シ本會會長
ノ承認ヲ事前ニ受ケラレ度統制規程第4條ノ規定ニ依リ及指示
候

昭和17年11月4日附02車統生發第532號關係會員宛
客月22日附02車統生發第512號會長名ヲ以テ通牒致シマシタ
支給品立替ニ關スル件中「統制規程第4條ノ規定ニ依リ及指示
候」ヲ削除シ次ノ通訂正致シマス御諒承願マス

記

資材統制運営上必要有之候ニ付爾今支給品制度アルモノニ對シ
手持資材ヲ立替へ使用セントスル場合ハ其ノ事由ヲ附シ本會會
長ノ承認ヲ事前ニ受ケラレ度候

4. 證明書關係

1. 鐵鋼割當證明書記入並ニ取扱要領ニ關スル件

昭和17年5月2日附02車統資發第128號會員宛
標記ノ件ニ關シ昭和17年3月12日附17鐵統配發第170號ヲ
以テ鐵鋼統制會ヨリ通知有之候ニ付キ參考迄關係事項ノミ拔萃
ノ上及御通知候也

17鐵統配發第170號

昭和17年3月12日

車輛統制會殿

鐵鋼統制會

「鐵鋼割當證明書記入並ニ取扱要領」ニ關スル件

拜啓

陳者鐵鋼需給ノ計畫化ニ伴ヒ特定又ハ團體需要ニ移行セラレタ
ル官廳又ハ需要統制機關ニ於テ昭和17年度第1、四半期以後發
行セラルベキ新様式鐵鋼割當證明書用紙別添見本ノ通り決定相
成候ニ就テハ別添「鐵鋼割當證明書記入並ニ取扱要領」ニ依リ證明書御發行相成度候 敬具
尙鐵鋼需給ノ計畫化ニ伴ヒ特定又ハ團體需要ニ移行セラレタル
官廳又ハ需要統制機關ニシテ其所屬團體員ニ依リ又ハ品種ニ依
リ一般需要扱ト成ル可キモノ有之候ヘ共少クトモ一部團體員又
ハ一部品種ニテモ計畫化ニ移行セラレタル發行機關ニ於テ發行
セラルル證明書ハ總テ新様式鐵鋼割當證明書用紙ヲ御使用相成
度候

追而新様式鐵鋼割當證明書ハ後日御送付可申上候ニ付特定又
ハ團體需要ニ移行セラレタル發行機關ハ1ヶ月平均所要冊數
(百枚綴)至急御通知被下度候

鐵鋼割當證明書記入並ニ取扱方法

1. 各用紙ノ使用方法

- (1) 鐵鋼割當證明書 證明書發行機關ヨリ被割當者ニ交付
スルコト
- (2) 證明書「控」 鐵鋼割當數量受拂殘高報告書ト共ニ
鐵鋼統制會ニ送付スルコト
- (3) 原符 原符綴込帳全部ノ證明書ノ發行ヲ終
リタル時ハ綴込ノママ鐵鋼統制會ニ送付スルコト
- (4) 原符「控」 發行機關ハ手許ニ發行ノ「控」トシテ
整理保存スルコト

2. 各用紙ノ整理ノ正確ヲ期スル爲次ノ通り取扱フコト

(1) 證明書並ニ原符ノ記載ヲ終リタル時ハ兩者ノ記載事項ニ過誤ナキコトヲ確認ノ上發行證印ヲ押捺シ「證明書」「同控」「原符控」ヲ切取り1ノ使用方法ニ依リ整理スルコト

(2) 書損ノ「證明書」及「控」ハ綴込帳ヨリ切取ラザルコトトシ、萬一誤ツテ書損又ハ發行スベカラザリシ證明書ヲ切取りタル時ハ「證明書」「控」共ニ無効印ヲ押捺ノ上原符ニ貼付シ置クコト

3. 證明書ノ交付

(1) 證明書綴ハ各用紙ヲ1組トスル一連ノ番號ヲ附シ(用紙欄外上方ニ印刷ス)之ヲ配布ス

(2) 證明書綴ノ追加配布ヲ受ケントスル時ハ申込ノ際使用済證明書綴(原符綴)ヲ鐵鋼統制會ヘ送附スルコト

1. 鐵鋼割當證明書(以下單ニ證明書ト略稱ス)左上隅ノ發行番號ハ需要統制機關ニ於テ發行ノ順序ニ從ヒ連續番號ヲ附シ年度毎ニ更新スルコト

2. 「割當期」欄ニハ消費割當ノ割當期別ヲ記載スルコト割當期ノ區分次ノ如シ

第1. 四半期(其年ノ4月—6月)

第2. 四半期(其年ノ7月—9月)

第3. 四半期(其年ノ10月—12月)

第4. 四半期(翌年ノ1月—3月)

3. 「用途」欄ニハ

(イ) 鋼材ニ付テハ當該鐵鋼ヲ使用シテ製造スル製品名又ハ當該鐵鋼ヲ使用スル工事名若ハ作業名ヲ簡單ニ記載スルコト

(ロ) 銑鐵ニ付テハ鑄物用、鑄鋼用、特殊鋼用、鍛鋼用、鑄

型用、鑄型定盤用、注入管用、製鐵ロール用、鑄鐵管用及製鋼用ノ區分ヲ記載スルコト

(ハ) 半製品ニ付テハ壓延用、鍛造用ノ區分ヲ記載スルコト但シ船用鑄用ニ付テハ此旨併記スルコト

4. 「種類欄」ニハ次ノ鐵鋼品種別ニ依リ當該品種名(證明書1枚)ニ付品種ヲ記載スルコト

(イ) 壓延鋼材ニ付テハ

大形軌條及繼目板、タイプレート、大形形鋼、矢板、大形棒鋼、中形軌條及繼目板、中形形鋼、中形棒鋼
小形繼目板、小形形鋼、小形棒鋼

厚板、薄板、ブリキ、珪素鋼板、高級仕上鋼板、線材、鋼管、外輪、帶鋼、サツシュバーノ區分ヲ記載スルコト

(ロ) 銑鐵ニ付テハ割當ノ際指定セラレタル種類ヲ記載スルコト

(ハ) 半製品ニ付テハ鋼塊、壓延鋼片、シートバー、テインバー、スケルプ、ノ區分ヲ記載スルコト

消費割當ニ於テ一般鋼材(品種ヲ指定セラレザルモノ)トシテ割當ラルル場合モ證明書ニハ右ノ品種別ヲ記載スルコト

5. 「數量欄」ニハ

(イ) 右方ノ縦書「數量」欄記載ノ數量ト同量ノモノヲ算用數字(例ヘバ123 吨 456 吨ノ如シ)ヲ以テ明瞭ニ記載スルコト

(ロ) 縦書「證明數量」欄ニ記載スベキ數量ハ先ヅ「鐵」ト頭書シ其下ニ小切手式數字(例ヘバ壹百貳拾參吨四百五拾六斤也ノ如シ)ヲ記載シ「也」ヲ以テ締メルコトトシ1行ニ記載困難ノ場合ハ右行ヲ吨單位迄ニ止メ斤單位ハ左行ニ移シ2行ニ分記スルコト

例ヘバ「鐵壹百貳拾參吨、四百五拾六斤也」ノ如シ

- (ハ) 縦書「證明數量」欄ニ於ケル頭書「鐵」ノ文字ト數量トノ
間隔又ハ數量ト「也」トノ間隔ヲ空ケザル様留意スルコ
ト
例ヘバ數量五噸六拾貳ノ記載ニ際シテハ「鐵五噸六拾
貳也」ト記載シ「鐵 五噸〇六〇貳也」又ハ「鐵五噸六拾
貳 也」等々ト記載セザルコト
- (ニ) 「數量」欄ノ横書算用數字ト「證明數量」欄ノ縦書小切手
式數字ト一致セザル證明書ハ之ヲ無効トス。
- (ホ) 「數量」欄ノ記載ニハ回轉式印字器等ヲ使用スルトキハ
往々ニシテ誤記ノ傾向アルヲ以テ之ヲ避ケ手記シ之ガ
記載ニハ特ニ留意スルコト
- (ヘ) 證明數量ヲ改訂シタル證明書ハ之ヲ無効トス
6. 「賣渡年月日」「賣渡數量」「賣渡人住所氏名」「賣渡完了年月
日」ハ賣渡人ニ於テ記入スルモノトシ分割出荷ヲ爲シタル
場合ハ出荷ノ都度賣渡年月日賣渡數量ヲ記載シ記入欄不足
ノ場合ハ證明書ノ裏面ニ記載スルコト
 7. 「部門略號」欄ニハ當該需要統制機關ノ所定部門略號ヲ記載
スルコト
 8. 「發行擔任官又ハ需要統制機關名及印」欄ニ押捺スベキ證印
ハ之ヲ一定シ之ガ使用及保管ニ付テハ主管者ニ於テ一層慎
重ニ取扱ヒ事故ヲ發生セシメザル様特ニ留意スルコト
 9. 「被割當者住所氏名」欄ニハ割當ヲ受ケタル者ノ住所並ニ氏
名、名稱ヲ記載スルコト
 10. 「使用地」欄ニハ當該鐵鋼ノ使用地ヲ道、府、縣、程度迄明
瞭ニ記載スルコト
 11. 「請負人ノ住所氏名」欄及「使用地」欄ニハ證明書ノ交付ヲ受
クル際ニ請負關係ノ判明セル場合ハ註文者(被割當者)ノ申
請ニヨリ豫メ需要統制機關ニ於テ之ヲ記入シ發行スルヲ原

則トスルモ證明書發行後ニ始メテ請負關係發生シタルトキ
ハ註文者(被割當者)ニ於テ請負人住所氏名及使用地ヲ記載
シ請負人ニ交付スルコト

12. 「請負人ノ所屬需要統制機關名及證印」欄ニハ

- (イ) 當該請負人ノ所屬スル需要統制機關ニ於テ自己ノ名稱
ヲ記載シ證印ヲ押捺スルモノトス、尙註文者ト請負人
トガ同一ノ需要統制機關ニ所屬スル場合ト雖モ同様取
扱フベキモノトス
- (ロ) 前述ノ請負ノ場合ニ於テ請負人ガ當該鐵鋼ヲ使用スル
作業又ハ工事ヲ更ニ下請セシムル場合ハ前記ノ要領ニ
依リ證明書裏面ニ所要事項(請負人ノ住所氏名及使用
地)ヲ記載シ所屬需要統制機關ノ證印ヲ受クルモノト
ス
但シ右ノ如ク請負關係ガ甲ヨリ乙ヘ、乙ヨリ丙ヘト移
行スル場合裏面ニ順次記載スベキモ請負ニ依ル作業又
ハ工事ニ使用スル鐵鋼ヲ購入スル者ガ再請負人丙ナル
コト豫メ判明セルトキハ中間ノ請負人乙ヲ省略シテ丙
ヲ記入スルモ差支ヘナシ
- (ハ) 請負人ニシテ何レノ需要統制機關ニモ所屬セザル場合
ハ便宜ノ取扱トシテ當該鐵鋼ヲ使用スル事業ノ需要統
制機關ニ證明書ヲ提示シ其證印ヲ受クルコト、尙機械
器具ノ製造業者ニシテ何レノ需要統制機關ニモ所屬セ
ザル場合ハ道、府縣工聯ニ證明書ヲ提示シ右證印ヲ受
クルコト

3. 證明書ノ分割

既ニ發行セラレタル鐵鋼割當證明書ヲ(需要家ノ買受ノ都合
等ニ依リ)分割再發行スル場合ニ付テハ之ヲ次ノ要領ニヨリ
分割發行スルコト

- (イ) 新ニ分割發行セラレタル鐵鋼割當證明書ノ發行年月日ハ原證明書ノ發行年月日ト同一ノ日附トシ又證明書ノ左上隅ノ發行番號ハ原證明書ノ發行番號ヲ親番號トシ新ニ分割セラレタル分ノ夫々ニ「子番號」ヲ附記スルコト（例ヘバ原證明書ノ發行番號ヲ第1號ト假定スレバ新ニ分割發行セラレタル各通ハ夫々第1號ノ1、第1號ノ2、第1號ノ第3、トスルガ如シ）
- (ロ) 新ニ分割發行セラレタル證明書記載數量ノ合計ト原證明書記載ノ證明書トハ同品種、同量ナルベキコト
- (ハ) 原證明書ハ回收ノ上新ニ分割發行セラレタル證明書ノ「控」ト共ニ其都度鐵鋼統制會ニ送付スルコト
- (ニ) 右ノ場合原證明書ハ「分割ニヨリ無効」ナル旨並ニ分割ノ年月日ヲ記載スルト共ニ新ニ分割發行セラレタル證明書ニハ欄外ノ上部適當ノ箇所ニ「分割再發行」及同年月日ヲ記載スルコト
尙原符並ニ原符「控」ニモ分割再發行及同年月日ヲ記載スルコト
備考 證明書ノ分割ニ關スル事務的處理ニ關シテハ既ニ適當ナル整理印ヲ以テ處理セラルル向アルモ未ダ取扱徹底セザル向ニ付テハ下記參照ノ上處理セラレ度

原證明書ニ押捺〔第13項(2)參照〕

無 効	通ニ分割ス		
	昭和	年	月 日

新ニ分割發行セラレタルモノニ押捺〔第13項(2)參照〕

分割再發行			
昭和	年	月	日

一部出荷ヲ了シタルモノニ付分割再發行セル場合荷渡濟相當量ニ對スル分割再發行證明書ニ押捺〔第14項參照〕

出	荷	濟
---	---	---

- 14. 一部出荷ヲ了シタル鐵鋼割當證明書ノ分割方法
 - (イ) 販賣業者ハ當該鐵鋼割當證明書ヲ其發行機關（又ハ官廳）ニ提出シ荷渡濟相當量及殘量相當量ニ對スル夫々ノ鐵鋼割當證明書ニ分割發行方ヲ申出ヅルコト
 - (ロ) 販賣業者前項ニ依リ荷渡濟相當量ニ對シ分割再發行ヲ受ケタル鐵鋼割當證明書ハ之ヲ規則ノ定ムル處ニ從ヒ配給統制機關ニ送付スルコト
 - (ハ) 殘量相當量ニ對シ分割再發行ヲ爲シタル鐵鋼割當證明書ハ發行機關ヨリ又ハ販賣業者ヨリ其需要者（被割當者又ハ請負人）ニ送付スルコト
- 15. 證明書ハ分割又ハ第17項本文ノ場合ヲ除クノ外再發行ヲ爲シ得ザルコト
- 16. 昭和17年度第1、四半期以降消費割當保有量ノ品種振替ハ之ヲ爲サザルコト
- 17. 需要統制機關ハ割當證明書ノ品種變更ノ申込ヲ受ケタル時ハ同證明書ニハ無効印（理由ヲ附ス）ヲ押捺シ證明書記載數量ハ一旦之ヲ割當保有量ニ戻入ヲ爲シタル上證明書ヲ發行スルコト
但シ需給ノ計畫化ニヨリ特定又ハ團體需要ニ移行セル需要統制機關所屬ノ需要者ニシテ豫メ受註量ニ對スル申込明細表ヲ提出シタル場合之ニ基キ發行セラレタル證明書ハ書替ヲ認メザルコト
- 18. 右ニ關スル鐵鋼割當數量受拂殘高報告書ハ下記要領ニ依ルコト

- (イ) 戻入ヲ爲ス數量ヲ補正欄ニ記載シ本月計保有量欄ニ於テ保有量ヲ合算スルコト (昭和16年9月15日附鐵鋼統制會通知16統配發第382號「鐵鋼割當數量受拂殘高報告書記載要領」參照)
- (ロ) 返還證明書ハ報告書ニ添付スルト共ニ返還證明書枚數及ビ數量ヲ欄外ニ記載スルコト
- (ハ) 新ニ發行シタル證明書ハ當月ノ發行トシテ報告スルコト

19. 鐵鋼需給ノ計畫化ニヨリ特定又ハ團體需要ニ移行セル官廳又ハ需要統制機關ニ於テ發行セララル新様式割當證明書ニシテ受註量ニ對シ申込明細表ヲ提出セル品種數量見合ニ發行セラレタル割當證明書ニハ上部右欄外ニ「**申込済**」印ヲ押捺スルコト

但シ申込明細表ヲ提出スルモ鐵鋼販賣統制會社ヨリ引受不可能ナル旨ノ通知アリタルモノニ付テハ一般需要扱トナルニ付之ニ「**申込済**」印ヲ押捺セザルコト

20. 需給ノ計畫化ニ依リ特定又ハ團體需要ニ移行セル官廳又ハ需要統制機關ニシテ其所屬團體員ニ依リ又ハ品種ニ依リ一般需要扱トナルベキ者アルモ少クトモ一部團體員又ハ一部品種ニテモ計畫化ニ移行セル需要統制機關ニ於テ發行セララル證明書ハ總テ別添割當證明書ニ依ルモノトス

**2. 鐵鋼割當證明書記入竝ニ取扱要領中品種記載方法
一部變更ニ關スル件**

昭和18年1月12日附02車統資發第1658號會員宛
標記ニ關シ鐵鋼統制會ヨリ別紙ノ通知ガアリマシタ故オ知ラセ致シマス
〔別紙〕

18鐵統配發第1號

昭和18年1月6日

鐵鋼統制會

車輛統制會御中

鐵鋼割當證明書記入竝ニ取扱要領中品種記載方法

一部變更ニ關スル件

拜啓 陳者本會通知昭和17年3月12日附鐵統配發第170號「鐵鋼割當證明書記入竝ニ取扱要領」第4項「種類欄」壓延鋼材記載品種中現行限定品種タル「厚板」「線材」「鋼管」ニ關シテハ商工省當局ト打合ノ上昭和17年度第4四半期割當分ヨリ細分類品種ヲ併記ノ上發行シ限定品種ノ需要内容ヲ把握シ需給ノ圓滑化ヲ期スルコトト相成候ニ付此段御通知申上候 敬具

追而 本件ハ特ニ所屬團體員各位ニ對シ周知方御取計相成度候

記

「鐵鋼割當證明書記入竝ニ取扱要領」4「種類欄」イ壓延鋼材ニ付テハ…………ノ末尾ニ左ノ但書追加ノコト

但シ現行限定品種「厚板」「線材」「鋼管」ニ付テハ細分類品種ヲ各()内ニ併記スルコト

(1) 厚板

3耗超6耗未滿ノ縞鋼板、仕上鋼板、普通厚板6耗以上ノ縞鋼板、仕上鋼板、普通厚板、罐用鋼板ノ區分ヲ厚板()内ニ明記シ右各區分ニ付證明書ヲ別葉トスルコト

記載例

種 類	種 類	種 類
厚板(3耗超6耗未滿縞鋼板)	厚板(6耗以上縞鋼板)	厚板(3耗超6耗未滿普通厚板)

種 類	種 類
厚板(6耗以上) 普通鋼板	厚板(罐用鋼板)

以下右=準ジ記載ノコト

備考 普通厚板ハ罐用鋼板ヲ除ク規格品ヲ含ム

(2) 線 材

普通線材、特殊線材ノ區分ヲ線材()内=明記シ

右各區分=付證明書ヲ別葉トスルコト

記載例

種 類	種 類
線材(普通線材)	線材(特殊線材)

(3) 鋼 管

[瓦斯管][罐用一般用HCK鋼管][油井用鋼管][瓦斯
容器用鋼管][電線管][帶鋼熔接管][鋼管柱][水道鋼
管][再製管]ノ管種ヲ鋼管()内=明記シ右各管

種=付證明書ヲ別葉トスルコト

記載例

種 類	種 類	種 類
鋼管(瓦斯管)	鋼管(罐用一般用) HCK鋼管	鋼管(油井用鋼管)

以下右=準ジ記載ノコト

備考 一般需要扱ノ場合ハ上記管種中[帶鋼熔接管]及ビ[電
線管]ヲ除ク管種記載證明書ハ再製管又ハ[發生品]ノ
購入ヲナシ得ルモノトス 以上

3. 軍發行鐵鋼割當證明書ニ關スル件

昭和17年5月27日附02車統資發第291號會員宛

標記ノ件ニ關シ商工省鐵鋼局ヨリ別紙ノ通り通牒有之候間及御
通知候也

昭和17年5月18日

車輛統制會會長殿

商工省鐵鋼局長 酒 井 喜 四

軍發行鐵鋼割當證明書ニ關スル件

軍發行鐵鋼割當證明書ニ關シテハ陸軍及海軍ト打合セノ上昭和
17年5月20日以後別ニ添附セル取扱要領ニ依ルコトト相成候
條了知ノ上可然措置相成度此段及通牒候也

追テ海軍發行ニ係ル2條ノ青色斜線アル充足軍需鐵鋼割當證明
書ハ昭和17年5月20日以前發行ノモノニ限り之ヲ有效トシテ
取扱フモノニ有之候條申添候

軍發行鐵鋼割當證明書取扱要領

1. 軍需鐵鋼割當證明書(着色ナキモノ)

本證明書ノ交付ヲ受ケタルモノハ需要統制機關ノ證印ヲ要
セザルモノトス

2. 軍需鐵鋼割當證明書(着色アルモノ)

1 樣 式

イ 陸軍發行ノ證明書 上部=1條ノ赤線アリ

ロ 海軍發行ノ證明書 2條ノ赤線斜線アリ

2 受配給者ハ鐵鋼統制規則第13條ノ規定ニ依リ所屬需要
統制機關ノ證印ヲ受クルコトヲ要スルモノトス

3. 充足軍需鐵鋼割當證明書

1 樣 式

前記2ノ鐵鋼割當證明書ト同一樣式トス

2 軍需鐵鋼割當證明書ト同一樣式ナルヲ以テ之ニ準ジ受配

給者ハ所屬需要統制機關ノ證印ヲ受クルコトヲ要スルモノトス

4. 軍發行鐵鋼割當證明書ニ在リテハ受配給者欄ニ記載シアル以外ノ者ハ鐵鋼ヲ購入シ得ズ
5. 又受配給者變更ノ際ハ發行擔任官ニ提示シ訂正及訂正印ヲ受クルモノトシ委任狀及鐵鋼統制規則第13條ニ依ル購入者ノ變更ハ之ヲ認メズ

4. 需要統制機關ノ指定變更ニ伴フ鐵鋼割當證明書ノ分割其他取扱ニ關スル件

昭和17年6月15日附02車輛資發第474號會員宛
標記ノ件ハ別紙要領ニヨリ處理致スコトト相成候間及通知候也
17鐵統配發第457號

昭和17年6月5日

車輛統制會殿

鐵鋼統制會

需要統制機關ノ指定變更ニ伴フ鐵鋼割當證明書ノ分割其他取扱ニ關スル件

拜啓 陳者需要統制機關ノ名稱變更又ハ團體指定ノ變更アリタル場合ノ舊指定團體ニ於テ發行セラレタル鐵鋼割當證明書ノ分割其他ノ取扱ニ關シ疑義有之ト被存候ニ就テハ商工省當局ト打合ノ上下記要領ニ依リ處理致スコトト相成候間關係方面ニ對シ周知方御取計被下度此段御依頼申上候 敬具

記

1. 名稱變更ノ場合

需要統制機關ノ名稱變更ハ實體ニ變更ナク同一人格ヲ繼承シタルモノト解シ舊團體名義ヲ以テ發行セラレタル證明書ノ分割手續ハ新團體ニ於テ新團體名ヲ以テ分割發行ヲナスコト

2. 需要統制機關ノ組織變更又ハ合併ニヨリ新ニ指定セラレタル團體ハ舊團體ニ於テ發行セラレタル證明書ノ分割手續ハ新團體ニ於テ新團體名ヲ以テ分割發行ヲナスコト
3. 右ノ場合ニ分割發行セラレタル證明書欄外ニ舊團體名ヲ摘記スルコト

例 ○○○工聯(工組)發行證明書分割再發行

備考 需要統制機關ノ名稱變更又ハ團體ノ合併等ニヨリ團體指定ノ變更アリタル場合ハ舊團體ニ於テ發行ノ證明書ノ處理ニ關シテハ新團體ニ於テ繼承スルコト

5. 鐵鋼割當證明書發行擔任官追加ニ關スル件

昭和17年6月18日附02車統資發第496號會員宛
標記ノ件ニ關シ別紙ノ通通知有之候間及通知候也
17鐵局第4261號

昭和17年6月11日

車輛統制會長殿

商工省鐵鋼局長 酒井喜四

鐵鋼割當證明書發行擔任官追加ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ曩ニ通知致置候處其ノ後更ニ次ノ通追加有之候條此段及通知候也

追テ貴管下關係方面ニ本件周知方可然御取計相煩度申添候

記

第1種軍需

- 第1海軍航空廠會計部長
- 第2海軍航空廠會計部長
- 第11海軍航空廠會計部長
- 第21海軍航空廠會計部長
- 第61海軍航空廠會計部長
- 第31海軍航空廠會計部長

第41海軍航空廠會計部長
第51海軍航空廠會計部長
海軍航空技術廠支廠會計部長

6. 工業組合解散後ニ於ケル特殊鋼割當證明書ノ
處理ニ關スル件

昭和17年6月15日附車統資發第458號會員宛
標記ノ件ニ關シ商工省鐵鋼局長ヨリ別紙ノ通牒有之候ニツキ
及通知候也

17鐵發第333號

昭和17年6月15日

特殊鋼協議會理事長 山田 滿殿
商工省鐵鋼局長 酒井 喜四

工業組合解散後ニ於ケル特殊鋼割當證明書ノ
處理ニ關スル件

今般日本鐵鋼製品工業組合聯合會ノ改組ニ伴ヒ解散セル工業組
合ノ發行ニ係ル特殊鋼割當證明書ノ書換、分割、製造業者記入
等ハ貴會ニ於テ取扱フ事ト相成候條了知相成度此段及通牒候也
尙右工業組合ノ割當ニシテ製造業者未決定ノ分ハ製造業者欄
空白ノ儘各發券團體ニ於テ發行致スベキニ付申添候

7. 特殊鋼割當證明書記入並ニ取扱要領ノ件

昭和17年9月14日附02車統資發第1072號會員宛
標記ノ件別紙ノ通改正相成候間及通知候

17特協企第221號

昭和17年9月7日

車輛統制會御中

特殊鋼協議會

特殊鋼割當證明書記入並ニ取扱要領ノ件

曩ニ特殊鋼需給統制規則實施ニ伴ヒ昭和17年1月14日附特協

企第3號ヲ以テ通牒致候「特殊鋼割當證明書記入並ニ取扱要領」
ニ關シ今般別紙ノ通り改正致候條爾今特殊鋼割當證明書ノ取扱
並ニ記入ニ關シテハ右改正要領ニ準據シ必要事項ヲ正確ニ御記
入ノ上其ノ取扱ニ萬遺漏ナキ様御配慮相成度此段及通牒候也

追而本件ノ趣旨ニ付貴管下關係方面全部ニ對シ周知徹底方御
取計相成度尙右要領ニ違式ノ證明書ハ販賣業者ニ於テ接受セ
ザルニ付爲念申添候

特殊鋼割當證明書記入並ニ取扱要領

1. 特殊鋼割當證明書（以下單ニ證明書ト略稱ス）ノ左上隅ノ
「證明書番號」欄ハ發行機關ニ於テ適宜ノ方法ニヨリ記入ス
ルコト
2. 「直接所屬團體名」欄ハ割當ヲ受クル者ノ直接ニ所屬スル團
體名ヲ記入スルコト、直接所屬團體ト發行機關トガ同一ナル
場合ニ於テハ「發行機關ニ同ジ」ト記入スルコト
3. 「被割當者及住所」欄ハ割當ヲ受クル者ノ氏名、名稱又ハ商
號及其ノ住所ヲ記入スルコト、尙住所ハ道府縣市町村名ヲ
明記スルコト
4. 「使用地名及作業所又ハ工場名」欄ノ中「使用地名」欄ハ其ノ
證明書ニ依リ購入スベキ特殊鋼ノ使用地タル道府縣市町村
名ヲ記入シ「作業所又ハ工場名」ハ右ノ使用作業所又ハ工場
名ヲ記入スルコト
5. 「指定買入先」欄ハ其割當ニ付キ發行擔任官又ハ發行機關ガ
指示ヲ受ケタル買入先ヲ記入スルコトトシ特別ニ指示ヲ受
ケザル場合ハ凡テ特殊鋼販賣株式會社ト記入スルコト
6. 「割當期」欄ハ次ノ區分ニ依リ記入スルコト
第1四半期（其年ノ4月～6月）
第2四半期（其年ノ7月～9月）
第3四半期（其年ノ10月～12月）

第4四半期 (翌年ノ1月~3月)

7. 「発行ノ年月日」欄ハ其ノ證明書ノ発行年月日ヲ記入スルコト
8. 「発行官廳又ハ發行機關名及證印」欄ハ其ノ證明書ノ發行擔任官又ハ發行機關名ヲ記入シ且ツ其ノ證印ヲ捺印スルコト尙證明書ニ押捺スベキ證印ハ豫メ特殊鋼協議會ニ届出アルモノヲ使用スルコト
9. 縦書「證明數量」欄ハ其ノ證明書ニテ割當ヲナスベキ數量ヲ上部ニ先ヅ「特」ト頭書シ壹貳參四五六七八九〇ノ數字ヲ以テ次ノ如ク記入スルコト
 - イ (例示)特壹貳參肆五陸七阡也
 特四〇阡八〇九阡也
 特壹阡〇參貳阡也
 特七壹阡也
 - ロ 頭書「特」ノ文字ト數量トノ間隔ヲ空ケザル様注意スルコト
 例ヘバ數量四〇阡八〇九阡ノ記載ニ際シテハ「特 四〇阡八〇九阡也」ノ如ク記載セザルコト
10. 「鋼種」欄ハ其ノ證明書ニテ割當ヲナスベキ鋼種ノ名稱ヲ記入スルモノトシ、證明書1枚ニツキ1鋼種ノミヲ記入スルコト尙其ノ名稱ハ發行擔任官又ハ發行機關ガ指示ヲ受ケタル鋼種ノ名稱ニ依ルコトトシ特ニ次ノ諸點ニ付留意スルコト
 - (イ) 割當鋼種ガ「其他」ノ場合ハ必ズ「其他」ノ文字ノ下ニ括弧ヲ附シ、括弧内ニ其ノ希望鋼種ノ内容(規格名)ヲ明記スルコト
 - (ロ) 割當鋼種ガ鋼塊、鋼片又ハ鍛鋼ノ場合ハ其ノ鋼種名稱ノ下部ニ括弧ヲ附シ括弧内ニ必ズ鋼塊、鋼片又ハ鍛鋼

ナル旨ヲ特記スルコト

11. 「品種」欄ハ高速度鋼、不銹鋼、鑄鋼、軸受鋼及磁石鋼ノ場合ニ限リ發行擔任官又ハ發行機關ニ於テ記入スルコトトシ其他ノ場合ハ記入セザルコト
前記高速度鋼、不銹鋼、鑄鋼、軸受鋼及磁石鋼以外ノモノノ品種名ハ販賣業者ニ於テ受註ノ際發註者ノ指定シタル品種名ヲ記スルコト
12. 横書ノ「證明數量」欄ハ左方ノ縦書「證明數量」欄記入ノ數量ト同量ノモノヲ算用數字(例ヘバ123 阡456 阡ノ如シ)ヲ以テ記入スルコト
13. 縦書ノ「證明數量」欄記入ノ數量ト横書ノ「證明數量」欄記入ノ數量トガ相一致セザルモノハ無効トス
14. 「請負人ノ氏名及住所」欄ハ其ノ證明書ニ依ル特殊鋼ヲ使用スル作業又ハ工事ヲ請負フ者ノ氏名、名稱又ハ商號及其ノ住所(道府縣市町村名)ヲ記入スルコト
本記入ハ發行機關ニ於テ豫メ註文者(被割當者)ノ申請ニ基キ記入スルヲ原則トスルモ、證明書發行後ニ初メテ請負關係發生シタルトキハ註文者ニ於テ記入スルコト
15. 「請負人ノ所屬需要統制機關名及證印」欄ハ請負人ノ屬スル發行機關ニ於テ其ノ名稱ヲ記入シ豫メ特殊鋼協議會ニ届出アル證印ヲ押捺スルコト
尙註文者(被割當者)ト請負人トガ同一ノ發行機關ニ所屬スル場合ト雖モ同様ノ取扱ヲナスコト
16. 前述ノ請負ノ場合ニ於テ請負人ガ當該特殊鋼ヲ使用スル作業又ハ工事ヲ更ニ他人ニ下請負セシムル場合ニハ前記同様ノ要領ニ依リ證明書ノ裏面左上角ニ所要ノ記載ヲナスコト
17. 請負人ニシテ何レノ發行機關ニモ所屬セザル場合ハ便宜ノ取扱ヲ當該特殊鋼ヲ使用スル事業ノ需要統制團體タル發行

機關ニ提示シ其證印ヲ受クルコト

尙機械器具ノ製造業者ニシテ何レノ統制團體ニモ所屬セザル場合ハ日本機械器具製造工業組合聯合會ヨリ右證印ヲ受クル様取計フコト

18. 「販賣業者ノ氏名及住所」欄ハ販賣業者ニ於テ記入スルコトトシ實需家ヨリ直接ニ注文ヲ受ケタル販賣業者ハ其ノ氏名商號及住所(道府縣市町村番地)ヲ次ノ要領ニヨリ明瞭ニ記入スルコト
1. 實需家～特約店、指定問屋、特殊鋼販賣株式會社ノ場合ハ特約店ハ「販賣業者氏名及住所」欄ニ記入シ指定問屋、特殊鋼販賣株式會社ハ證明書裏面右上部ヨリ下部ニ受註ノ順ニ從ヒ「受付年月日、氏名、商號及住所」ヲ横書ニ記載ノコト
 2. 實需家～代理店(三井、三菱、岩井、安宅、日商)特殊鋼販賣株式會社(特定大口需要)ノ場合ハ特殊鋼販賣株式會社ヨリ指定セラシタル代理店ハ「販賣業者氏名及住所」欄ニ記入シ特殊鋼販賣株式會社ハ證明書裏面右上部ニ「受付年月日、氏名、商號及住所」ヲ横書ニ記載スルコト
 3. 實需家～指定問屋、特殊鋼販賣株式會社ノ場合ハ指定問屋ハ「販賣業者氏名及住所」欄ニ記入シ特殊鋼販賣株式會社ハ證明書裏面右上部ニ「受付年月日、氏名、商號及住所」ヲ横書ニ記載スルコト
 4. 實需家～一般販賣業者、特約店、指定問屋、特殊鋼販賣株式會社ノ場合ハ一般販賣業者ハ「販賣業者氏名及住所」欄ニ記入シ特約店、指定問屋、特殊鋼販賣株式會社ハ證明書裏面右上部ヨリ下部ニ受註ノ順ニ從ヒ「受付年月日、氏名、商

號及住所」ヲ横書ニ記載ノコト

19. 「出荷年月日、形狀及寸法、出荷數量合計」欄ハ販賣業者ニ於テ記入スルモノトシ、分割出荷ヲナシタル場合ハ出荷ノ都度「出荷年月日、形狀及寸法、出荷數量合計」ヲ明確ニ記載スルコト(例ヘバ出荷年月日ヲ記入スル場合 17.6.15 ト記入スベキ所、年ヲ省略シ年ノ欄空白ノ儘 6.15 ト記入スルガ如キコトナキ様注意ノコト) 記入欄不足シタル場合ハ同欄ト同様形狀ノ貼紙ヲ同欄下部ニ接續貼附ノ上所要事項ヲ記入スルコト(證明書ト貼紙ノ間ニ必ズ割印ヲ押捺スルコト又爾後ノ取扱ニ於テ剝離セザル様充分留意ノコト尙裏面ニハ絶對ニ記入セザルコト) 「合計」ハ分割出荷ニヨル完納ノ場合ハ勿論1回ニシテ完納セル場合ニ於テモ必ズ記入ノコト
- 「出荷年月日、形狀及寸法、出荷數量」欄不足ノタメ貼紙ヲナシ記入シタル場合ハ貼紙ノ最下部ニ「合計」欄ヲ設ケ記入ノコト
20. 需要家ノ買受等ノ都合ニ依リ既ニ發行セラレタル特殊鋼割當證明書ノ分割再發行ヲナス場合ハ次ノ方法ニヨリ之ヲ行フコト
1. 新ニ分割發行セラレタル證明書ノ發行年月日ハ原證明書ノ發行年月日ト同一日トス
 2. 新ニ分割再發行セラレタル證明書ノ「證明番號」ハ原證明書番號ヲ親番號トシ新ニ分割再發行セラレタル證明書ノ分ニ夫々子番號ヲ附記スルコト
(例ヘバ原證明書ノ證明番號ヲ第1號トスレバ第1號ノ1、第1號ノ2、第1號ノ3、トスルガ如シ)
 3. 新ニ分割再發行セラレタル各證明書ニ記載ノ證明數量ノ合計ト原證明書ニ記載ノ證明數量トハ同品種、同量

ナラザレバ無効トス

- 4 原證明書ハ回收ノ上[分割ニヨリ無効ナル]旨ヲ中央ニ
[分割ノ年月日]ヲ上部欄外ニ記入ノ上特殊鋼協議會ニ
提出ノコト
新ニ分割再發行セラレタル證明書ノ[原票][控][寫]ニ
ハ夫々新ニ分割再發行シタル年月日ヲ上部欄外ニ記入
ノ上[原票]ハ割當ヲ受クル者ニ交付シ[控]ハ發行機關
ニ於テ控用トシテ保存シ[寫]ハ回收セル原證明書ト共
ニ特殊鋼協議會ニ提出ノコト
- 5 原證明書ノ[控]ハ[分割再發行年月日]ト[分割ニヨリ
無効]ナル旨ヲ記載ノ上發行機關ニ於テ控用トシテ保
存ノコト
- 21 特殊鋼割當證明書ハ[原票][寫][控]ノ3枚制ニシテ次ノ區
分ニヨリ使用ノコト
 - 1 [原票]發行機關ヨリ被割當者ニ交付ノコト
 - 2 [寫]前月中ニ發行シタル分ヲ一括シ特殊鋼割當證明書
發行狀況報告書添付ノ上毎月20日迄ニ特殊鋼協議會
ニ提出ノコト
 - 3 [控]發行機關ニ於テ控用トシテ整理保存ノコト
- 22 各用紙ノ整理及其ノ取扱ヒノ正確ヲ期スル爲次ノ通取扱フ
コト
 - (1) 各用紙ノ記載終リタルトキハ[原票][控][寫]ヲ照合ノ
上記載事項ニツキ過誤ナキコトヲ確認ノ上、發行證印
ヲ押捺シ前項區分ニ準據シテ使用ノコト
 - (2) 既發行ノ證明書ニシテ分割再發行又ハ書換發行ヲナス
場合ハ必ず原證明書ヲ回收ノ上原證明書ニ再發行ノ事
由並ニ[無効]ナル旨記載ノ上新ニ發行セラレタル證明書
ノ[寫]ト共ニ特殊鋼協議會ニ提出ノコト

- (3) 既發行證明書ニシテ紛失シタル場合ハ再發行ヲ認メズ
- (4) 特殊鋼割當證明書用紙ハ必ず特殊鋼協議會ヨリ交付シ
タルモノヲ使用スルコト用紙ニ不足ヲ生ジタルトキハ
申込ノ都度特殊鋼協議會ヨリ所要冊數ヲ送付スルモノ
トス

8 第三國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明書ノ發行 ニ關スル件

昭和17年7月20日附02車統資發第754號會員宛
標記ノ件ニ關シテハ別紙通牒ニヨリ處理致ス事ト相成候ニ付及
通知候

機協發第17~172號

昭和17年6月27日

車輛統制會御中

機械工業協議會會長 大河内正敏

第三國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明
書ノ發行ニ關スル件

拜啓 標記ノ件ニ關シ昭和17年6月22日付17質2第3474號
商工省機械局長殿並貿易局長官殿通牒ヲ以テ別添寫ノ通り御通
知有之候ニ付テハ貴關係方面ニ對シ周知方相煩度此段及御通知
候也 敬具

17質2第3474號

昭和17年6月22日

機械工業協議會會長殿

貿易局長官
商工省機械局長

第三國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明書ノ
發行ニ關スル件

第三國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明書ノ發行ニ關シテハ

昭和15年9月4日付15貿易第3597號輸出機械用鐵鋼割當證明書ノ發行ニ關スル件及昭和16年6月30日付16貿2第2519號輸出品用鐵鋼割當證明書ノ發行ニ關スル件通牒ニ依リ既ニ實施中ナル處今般之ヲ廢シ爾今別紙要領ニ依リ關係機關ヲシテ取扱ハシムルコトト相成候ニ付テハ之ガ實施ニ當リ萬遺憾ナキヲ期セラレ度此段及通牒候也

第三國向輸出機械器具製造用鐵鋼割當證明書ノ發行ニ關スル件

輸出機械器具製造用鐵鋼ノ鐵鋼割當證明書ノ發行ニ付テハ左記ニ依リ之ガ取扱ヲ爲スコト

第1 鐵鋼割當

商工省ハ每四半期毎ニ輸出機械器具製造用鐵鋼ノ割當ヲ機械工業協議會(以下協議會ト稱ス)ニ爲スコト

第2 鐵鋼割當證明書ノ發行

- 1 日本機械輸出振興株式會社又ハ他ノ輸出調整機關ヨリ注文ヲ受ケタル製造業者ハ日本貿易振興株式會社(以下日貿社ト稱ス)ニ對シ當該注文ノ製造ニ要スル鐵鋼割當證明書ノ發給ヲ申請スルコト
- 2 日貿社ハ協議會ヲ通ジ別添ニ掲グル機械統制會又ハ日本機械器具工業組合聯合會(以下日工聯ト稱ス)ニ對シ鐵鋼割當證明書ノ發給方ヲ通知スルコト
- 3 機械統制會又ハ日工聯ハ協議會ヨリ割當通知ヲ受ケタルトキハ右ニ對シ鐵鋼割當證明書ヲ作製シ之ヲ當該製造業者ニ交付スルコト

第3 輸出機器製造承認制度ノ廢止

日本機械輸出振興株式會社取扱品目ニ付テハ右會社ニ於テ關係業者、機械統制會、日工聯等ヨリ成ル業務委員會ニ於テ製造ニ關シ許否ヲ決定スルコトトシ爾今輸

出機器製造承認制度ハ之ヲ廢止スルコト

(註) 日本機械輸出振興株式會社取扱品目ニ付キ輸出承認ノ申請ヲナストキハ業務委員會ニ於テ可決セラレタルコトノ事實ヲ證スル書面ヲ提示スルコト

産業機械統制會

電氣機械統制會

車輛統制會

精密機械統制會

自動車統制會

5 鋼材關係

1 資材取得進行狀況調書ニ關スル件

昭和17年6月23日附02車統資第534號會員宛

首題ノ件ニ關シ下記要項並ニ記入要領ニ依リ調書御提出相成度此段及通知候也

記

1 本調書ハ本會會員向ノ鐵鋼關係資材ノ調達斡旋ヲナスニ資スル報告書ナリ

2 報告ノ範圍

(イ) 普通鋼々材

(ロ) 銑鐵

(ハ) 特殊鋼

(ニ) 鐵鋼第2次製品

(ホ) 鍛鋼品

(ヘ) 鑄鋼品

(ト) 半製品

2 鐵鋼需給ノ計畫化ニ伴フ申込手續要領ニ關スル件

昭和17年5月2日附02車統資發第115號會員宛
標記ノ件ニ關シ爾今申込ニ對シテハ昭和17年1月鐵鋼統制會
發行鐵鋼需給ノ計畫化實施要領解説並ニ今回同會發行鐵鋼需給
ノ計畫化ニ伴フ具體的事務手續(同封)御參照本會ノ特殊事情ニ
依ル次ノ要領御含ノ上申込手續相成度此段及通知候也

記

- 1 申込集計表(B)ハ當會所定鋼材割當ニ對スル購入申込
内譯表(Y)中直接使用申込計(ハ)ノミヲ下請欄ヲ利用
シ割當區分別(例記ノ通)ニ記入シ其ノ合計ニ基キ明細
表ヲ(A, A')作成ノコト
(註) 割當區分トハ大型車輛、小型車輛、大型車輛部
分品、交通保安裝置、生産擴充設備用ヲ云フ
- 2 申込明細表(A, A')ハ5通、申込集計表(B)、申込内
譯表(Y)、ハ各2通宛提出ノコト
- 3 標準引受方法並ニ各需要特別引受基準數量ハ特ニ留意
ノ上申込表ヲ作成ノコト
- 4 特定需要扱ニ指定サレタ會員ニシテ引受基準數量ニ達
セザル場合ハ團體需要扱トシテ申込スルモ差支ナシ
- 5 申込表ハ全部本會宛提出ノコト
- 6 3項ヨリ5項迄ハ下請受註申込分ニモ之ヲ適用ス

3 鐵鋼需給計畫化ニ伴フ具體的事務手續修正ノ件

昭和17年6月24日附02車統資發第543號會員宛
標記ノ件ニ關シ鐵鋼統制會ヨリ別紙寫ノ通り修正17年度第4四
半期申込ヨリ實施致旨通牒有之候間此段通知候也

寫 朝鮮支部、大阪出張所、鐵鋼販本、支店出張所、各駐在員
17鐵統配發第482號

昭和17年6月17日

車輛統制會御中

鐵鋼統制會

鐵鋼需給計畫化ニ伴フ具體的事務手續修正ノ件

拜啓 陳者豫而鐵鋼需給計畫化實施ニ關シ種々御配意相煩居候
處曩ニ昭和17年度第2四半期(7月~9月)分ヨリ實施仕候鐵
鋼需給計畫化ニ伴フ具體的事務手續(パンフレット發行)中現
在迄ノ經過ニ鑑ミ1部修正ヲ要スル點有之候ニ就而第3四半期
(10~12月)分ヨリ下記ノ通り修正實施致度候間貴傘下各位ニ周
知徹底ノ上尙一層實施ノ圓滑化ニ御協力相煩度此段御通知旁々
得貴意候 敬 具

記

[鐵鋼需給ノ計畫化ニ伴フ具體的事務手續(パンフレット)]修正
要點

1 本文修正

(……………修正箇所)

頁	行	本 文	修 正
4	10	厚板ニ付テハ縞板ト並 仕上鋼板ヲ夫々別葉ニ	厚板ニ付テハ厚ミ6耗 未滿(6耗ヲ不否)ト 6耗以上トヲ別葉ニシ 更ニ縞板ト並仕上鋼板 ヲ夫々別葉ニ
5	終カラ 3	陸軍地金假規格第1種 等ノ如ク明確ニ御記入 願ヒマス。又現行……	陸軍地金假規格第1種 等ノ如ク明確ニ御記入 願ヒマス 規格ノ表示ガ不明確ノ 場合ハ御引受シナイコ トガアリマスカラ御留 意下サイ。又現行……

6	7	御明記願ヒマス。尙右ノ指定河岸……	御明記願ヒマス。又河岸ハ販賣會社ノ都合ニ依リ適宜選定スル場合モアリマスカラ御含ミ置キ願ヒマス。尙右ノ指定河岸
15	終カラ 5	(鐵鋼販賣統制會社各支店經由ノモノハ4通)	(鐵鋼販賣統制會社經由ノモノハ4通 1通正他ハ寫ノ印ヲ欄外ニ押捺スルコト)

1 附表修正

1 棒鋼引受寸法表(別表3(1))

丸鋼 12 耗ハ寸法單純化ノ爲製作中止トナリタルニ付削除シ新ニ 13 耗ヲ加フ(註第2 四半期申込分迄ハ 12 耗ヲ可及的製作ス)

2 形鋼引受寸法表(別表3(2))

大形工形鋼 7×200×180 ハ 7×200×100 ニ訂正ス

3 厚板引受寸法一覽表(別表3(5))

(イ) 右欄1 行目「鋼板申込寸法ニ付テハ」ハ「鋼板申込寸法及重量ニ付テハ」ニ訂正ス

(ロ) 右欄6 行目 32^m/m ハ 38^m/m ニ訂正ス

(ハ) 右欄最終行(5) 以下ニ下記ヲ追加ス

(6) 縞板申込寸法ハ厚ミハ 4.5 耗及 6 耗ニ限定シ幅×長ハ 3 呎×6 呎、4 呎×8 呎、5 呎×10 呎ノ寸法ニテ申込ムコト、此ノ寸法以外ハ引受セズ

(7) 幅 700 耗未滿ノ申込ニテ幅 700 耗以上ノ倍採リヲ爲シ得ル場合ハ倍採リ寸法ニテ供給スルコトアルベ

シ、但幅 700 耗未滿ノ寸法ニテ倍採リヲ爲シ得ザル場合ハ引受セザルコトアルベシ

(8) 厚板ハ實貫重量ニ依リ受渡ヲ爲スヲ以テ所要員數ヲ要求スル場合ハ申込ノ際必ズ實貫ノ際生ズル超過見込量(ロールマージント稱ス)ヲ次ノ通り算出シ標準算定重量ニ加算ノ上申込ムコト

ロールマージン 6 耗未滿ノ場合ハ 5%

6 耗以上ノ場合ハ 3%

(計算例)

寸法 ^m / _m	員數	算定重量
3.2×5' × 10'	1 枚	117Kgs.
4.2×5' × 10'	1	164
	2 枚	281Kgs.
	ロールマージン 5%	14
	2 枚	295Kgs.(申込重量)

4 薄鋼板引受寸法表(別表3(6))

備考欄(3)ノ全文ヲ削除シ新ニ下記ヲ追加ス

(3) 薄鋼板規格品ハ SS41 SS00 以外ハ引受難キ場合多キヲ以テ特ニ販賣會社ト協議ノ上申込相成度、但シ SS00 ハ特別ノ場合ヲ除キ規格不要ト認メラルルモノニ付キ無規格ニテ申込相成度

(4) 本表記載以外ノ寸法ハ生産不可能ノ場合多キヲ以テ豫メ御含ミ置キノコト

5 帶鋼標準寸法ト製作關係表(別表3(11))

厚ミ 1 耗、幅 121 耗、125 耗、127 耗、130 耗ノ○印ヲ夫々△印ニ訂正ス

備考欄ニ下記ヲ追加ス

- 7 帶鋼ノ鋼質規格品ハ製作セザルニ付引受セズ
- 6 瓦斯管引受寸法表(別表3(15))
欄外註ニ下記ヲ追加ス
亜鉛鍍瓦斯管ハ需要種別(特定、團體等)ノ如何ヲ問ハズ
一般需要扱トス
- 7 特定需要及團體需要品種別引受基準表(別表4)
- (イ) 棒鋼及形鋼、中間鋼及特別用途鋼ノ備考欄ニ下記ヲ追加ス
團體需要ノ御申込ハ一需要家一規格一寸法ニ付最低5
00疋程度ニ御願ヒシマス
之ハ主トシテ事務處理ニ基クノデ大形ト小形トデハ此
ノ限度ガ多少異リマス
- (ロ) 厚板例外取扱ニ關スル件下記ノ通り訂正ス
- 1 7行目ロ、(二)ヲ削除シ下記ヲ追加ス
(二) 特定需要申込中一需要家、一揚地、一寸法ノ申
込噸數5噸未滿ノモノ
- 2 14行目ロ、(二)ヲ削除シ下記ヲ追加ス
(二) 團體需要申込中一需要家一地區一寸法一噸未滿
ノモノ
- 3 最終行ノ次ニ下記ヲ追加ス
三、軍特別團體需要ト雖モ前項ロ、ニ該當スルモ
ノハ一般需要扱トス
四、規格品ニ付SS00ハ前各項ニ準ジ取扱ヲ爲ス
- (ハ) 薄鋼板例外取扱ニ關スル件下記ノ通り訂正ス 12行目ヲ
- (1) トシ次ニ下記ヲ追加ス
(2) 一需要統制團體ノ地區別申込數量一寸法一噸未滿
ナル場合
- (ニ) 鋳力板特定需要引受基準數量5噸ヲ10噸ニ、團體需

要引受基準數量1噸ヲ2噸ニ夫々訂正ス
(ホ) 帶鋼特定需要引受基準數量中「一揚地ニ付30噸」ヲ削
除シ團體需要引受基準數量1噸ヲ2噸ニ訂正ス
追加 特定需要申込明細表ハ第3、四半期分ヨリ委託店經由申
込ノ事

4 鐵鋼需給計畫化ニ伴フ鐵鋼割當證明書回收ニ關スル件

昭和17年7月3日付02車統資發第640號會員宛
標記ノ件ニ關シ商工省鐵鋼局長ヨリ別紙ノ通り通牒有之候ニ付
及通知候也

17鐵發第430號

昭和17年6月27日

車輛統制會會長殿

商工省鐵鋼局長 酒井喜四

鐵鋼需給ノ計畫化ニ伴フ鐵鋼割當證明書

回收ニ關スル件

今般左記ノモノ造船統制會ニ加入致スコトト相成候ニ付テハ之
ニ伴ヒ之等ノ既ニ受ケタル鐵鋼割當ニシテ現品未入手ナルモノ
ハ鐵鋼需給ノ計畫化實施要領經過措置ニ基キ夫々左記ニ依リ之
ヲ整理スルコトト相成候條了知相成度此段及通牒候也

記

- 1 造船統制會ニ加入スベキモノ (遞信省告示第616號)

朝鮮重工業株式會社

臺灣船渠株式會社

株式會社日立製作所

日本木造船工業組合聯合會

日本船用鎖工業組合

株式會社神戸製鋼所

重要産業團體令ニ依リ設立セラレタル船用内燃機ノ製造
及修繕事業ノ統制組合

重要産業團體令ニ依リ設立セラレタル船用機械ノ製造及
修繕事業ノ統制組合

- 2 右ノ者乙號様式鐵鋼割當證明書ハ昭和17年7月1日以後使用シ得ザルモノトシ、未入手割當分ハ鐵鋼統制會ノ定ムル回收要領ニ依リ之ヲ整理スルコト
- 3 第2、四半期鐵鋼割當分以降之等ノ者ハ造船統制會ヨリ甲號様式鐵鋼割當等證明書ノ交附ヲ受ケ之ヲ使用スベキコト

5 普通壓延鋼材受註量ニ對スル申込ニ關スル件

昭和17年9月15日附02車統資發第1075號會員宛
標記ノ件ニ關シ鐵鋼統制會ヨリ別紙寫ノ通り通牒有之候ニ就テ
ハ註ヲ附シ同封送付申候間熟讀ノ上鐵鋼需給計畫ニ萬全ノ協力
善處方相成度候

17鐵統配發第738號

昭和17年9月15日

車輛統制會御中

鐵 鋼 統 制 會

本年度第4四半期普通壓延鋼材受註量ニ

對スル申込ニ關スル件

拜啓 陳者標記本年度第4四半期普通壓延鋼材受註量ニ付テハ
目下手配中ニ有之近々御通知可申上候處第4四半期ノ申込ニ際
シテハ下記ノ點特ニ御留意ノ上御申込被下度此段御通知旁々得
貴意候 敬 具

追而先般御示教相賜候鐵鋼需給ノ計畫化運用改善ノ具體策ニ
付テハ目下鋭意考究中ニ有之候處根本的ニ檢討ヲ要スベキ點

モ有之候間之ガ決定實施ハ來年度第1四半期以降ト可相成候
ニ付テハ不取敢第4四半期申込ニ當リテハ事務的ニ至急是正
ヲ必要トスル點ノミ暫定的ニ決定仕候次第ニ有之御諒承被下
度候

1 申込明細表(A、A'表ノ性格)

從來申込明細表(A、A'表)ハ需要者ノ註文書ニ準ズルモノ
トシテ處理シ居リタル處性格ノ規定曖昧ナリシ爲申込ニ
當リ需要者ニ依リテハ計畫性乏シキ需要ヲモ見込ヲ以テ申
込セラルル結果、實際ノ受渡ニ當リテハ寸法變更等ノ希望
申出アリ之ガ爲計畫化遂行ニ支障ヲ來シツツアルニ鑑ミ、
申込明細表(A、A'表)ノ性格ヲ明確ニ需要者ノ註文書ト
シテ處理スルコトトセリ、從ツテ現品受渡ニ際シ寸法變更
ヲ絕對認メザルコトトス

2 受註量ニ對スル申込

第1項ノ如ク申込明細表(A、A'表)ノ性格ヲ明確ニ需要
者ノ註文書トシ受渡ニ當ツテハ寸法變更ヲ認メザルニ付受
註量ニ對スル申込ニ當ツテハ計畫性濃厚ナルモノノミヲ申
込ムコトトシ計畫性乏シキモノハ絕對申込ヲセズ一般需要
トシテ御購入アリタシ

元來特定並ニ團體需要ニ指定セラレタル需要者ハ計畫性濃
厚ナルコトヲ其ノ本質トスルモノナルニ依リ受註量ニ對シ
テハ其ノ全量ヲ申込セラルル事望マシキモ前項ノ如ク計畫
性乏シキ申込混入シテ計畫化全般ノ運営ニ支障ヲ來シ居ル
コトニ鑑ミ、必シモ受註量ノ全量ニ付申込ヲセラルル事ヲ
要セズ計畫性乏シキモノハ一般需要トシテ購入セラルル事
ヲ希望セル次第ナリ

一般需要ハ販賣業者ノ多年ノ經驗ト統計資料ニ基ク品種別
寸法別ノ希望表ニ依リ製造セラルルモノニテ販賣業者ノ在

庫線作ニ依リ需要者ノ申込ニ依リ生産シタル場合ト同様ノ
効果ヲ發揮スルモノニシテ然モ特定需要、團體需要ト同時
ニ製造積出サレルモノナルニ依リ、希望ノ品種寸法ノ入手
モ又入手ノ時期モ特定及團體需要ト同様ナルコトヲ明確ニ
御認識ノ上計畫性乏シキモノハ絶對ニ申込ヲセズ一般需要
トシテ御購入願度

3 申込方法

申込方法ハ從來通りニテ變更セザルモ次ノ點些カ修正シタ
リ

尙申込表作成ニ當ツテハ弊書 17 鐵統配發第 556 號ヲ以テ
御通知申上タル通り特定需要ニ於テハ擔當委託店又ハ問屋
及シヤ一業者、團體需要ニテハ御希望ノ問屋及シヤ一業者
又ハ特約店ヲ御利用ノ上記載ノ正確ヲ期セラレタシ

(イ) 特定需要

從來ハ需要者ノ希望セラルル委託店又ハ問屋ニ對シ申
込明細表(A、A'表)ヲ提出セラレ居リタル處、第4
四半期以降ハ鐵鋼販賣統制會社ニ於テ特定需要者毎ニ
決定セル擔當委託店又ハ御關係問屋ニ對シ提出セラレ
ルコト

註 (車輛統制會)

車輛統制會會員ノ直接使用申込分ニ對スル申込明細表
(A、A'表)及申込集計表ハ特定需要及團體需要共車
輛統制會ヘ提出ノコト 尙下請受註分ニ對シテハ特定
需要分ハ申込集計表ノミ車輛統制會ヘ提出ノコト

(ロ) 團體需要

申込方法ハ從來ト全然同様ナルモ需要者ガ配給ヲ希望
セラルル問屋又ハ特約店ニ對シ申込明細表(A、A'表)
ヲ別ニ1通御渡シ願度シ而シテ希望問屋又ハ特約店ハ

申込數量ノ全量ニ付成ル可ク1店トセラレ度當該問
屋又ハ特約店ガ申込品種ノ取扱ヲナサザル場合又ハ需
要者ニ於テ止ムヲ得ザル事情アル場合ニ限リ1店以上
ヲ希望問屋又ハ特約店トセラルルハ差支ヘナキモ此ノ
場合ニ於テモ店數ハ極力少量トセラレ度又1品種ノ申
込ヲ分割シテ2店以上ヲ希望セラルル事ハ絶對ニ認メ
ザルニ付特ニ御留意願度之ハ需要者ノ希望セラルル問
屋又ハ特約店ヲシテ配給ニ當ラシメル爲ナルモ問屋又
ハ特約店ノ販賣比率ノ關係上變更スル場合モアルニ付
御含ミ願フ 但シ線材、軌條、外輪、鋼管ニ付テハ
(イ)(ロ)共、厚板ニ付テハ(ロ)ハ從來通り處理願度
シ

4 外地及圓域ノ内地加工申込方法

外地及圓域ノ内地加工業者ガ特定又ハ團體需要者ナル場合
ハ從來通り内地加工業者ヲシテ申込セシメルコト

内地加工業者ガ一般需要者ノ場合ハ之ヲ團體需要トシテ取
扱フ、即チ内地加工業者ノ申込明細表(A表・A'表)ヲ外地
及圓域ノ需要統制團體ニテ取纏メノ上團體需要所定ノ系路
ヲ以テ提出セラレ度シ

尙内地加工業者ハ此ノ際前項同様配給ヲ希望セラルル問屋
又ハ特約店ニ對シ申込明細表(A、A'表)別ニ1通御渡シ願
ヒ度シ、此ノ場合モ止ムヲ得ザル場合ヲ除キ1品種ニ付1
店ナルコト前項ト同様ナリ

5 引受通知

引受通知ハ次ノ通り統一セリ

(イ) 特定需要

鐵鋼販ハ特定需要者擔當委託店ニ對シ申込明細表(A、
A'表)ニ引受ノ有無ヲ捺印ノ上送付ス

委託店へ需要統制團體＝右A、A'表ヲ送付スルト同時
＝需要者＝對シ通知ス
下請受註分＝付テハ證明書ヲ發行スベキ團體＝委託店
ハA、A'表ヲ送付スルト同時＝下請受註者タル需要者
＝通知ス

(ロ) 團體需要

鐵鋼販ハ地區別品種別問屋團體＝對シ引受ヲ通知ス
地區別品種別問屋團體ハ右＝基キ申込明細表(A、A'表)
＝引受ノ有無ヲ捺印シ之ヲ需要統制團體＝通知スルト
同時＝需要者へ擔當問屋又ハ特約店ヲ通ジ通知ス
下請受註分＝付テハ證明書ヲ發行スベキ團體＝A、A'
表ヲ送付スルト同時＝擔當問屋又ハ特約店ヲ通ジ通知
ス

註 (車輛統制會)

下請受註分＝關スル申込書類ハ從來通り提出スルモノ
ナルモ種別決定通知先變更シタル＝依リ受註者ハB表
A表A'表ノ寫ヲ下請發註者ヲ經テ發券團體＝提出シ
置クヲ可トス

6 瓦斯管團體需要引受基準量改正

[鐵鋼需給ノ計畫化＝伴フ具體的事務手續]別表4[特定需要
又團體需要品別引受基準表] 中瓦斯管＝付次ノ通り改正ス

- (イ) 引受條件 [一寸法＝付]トアルヲ [一寸法平均]ト改ム
- (ロ) 引受基準數量一寸法平均500kgトス
一揚地＝付5000kgトス
- (ハ) 基準數量未滿＝該當スルモノノ取扱
一般需要扱トス

6 昭和17年度第4四半期普通壓延鋼材受註量ニ

對スル申込ニ關スル件

昭和17年10月19日附02車統資發第1257號會員宛通知
標記ノ件＝關シ9月15日附02車統資發第1075號ヲ以テ通知
置候處更＝鐵鋼統制會ヨリ別紙寫ノ通追加ノ旨通牒有之候條遺
憾ナキ様處理相成度及通知候

追而罐用厚鋼板並＝罐用一般繼目無、HCK及特殊肉厚高溫
高壓用鋼管ノ申込＝付テハ夫々調査表＝記入シA表1通ト共
＝本會＝於テ取纏メ鐵鋼統制會＝送付致スコト＝相成リタル
ヲ以テ本會宛必提出相成度

乍參考提出枚數ハ特定需要會社ハA表7通團體需要會社ハA
表東京地區ハ6通他ノ地區ハ7通ト相成候＝付爲念申添候

(寫) 朝鮮支部、關西、九州各出張所、鐵鋼販本店、各支
店出張所、

17鐵統配發第797號

昭和17年9月25日

車輛統制會御中

鐵鋼統制會

本年度第4四半期普通壓延鋼材受註量＝

對スル申込＝關スル件

拜啓 陳者標記ノ件＝關シテハ曩＝9月3日附17鐵統配發第
738號ヲ以テ御通知申上候處下記ノ通り追加致候間御諒承ノ上
可然御取計被下度此段御通知旁々得貴意候

記

- 1、罐用厚鋼板ノ申込＝付テ
罐用厚鋼板ノ申込ノ際ハ別紙様式＝依リ罐用厚鋼板用途
其ノ他＝關スル内容調査表(1通)及申込明細表(A表)
寫1通ヲ別途作製ノ上鐵鋼統制會(配給部計畫課)宛提出
ノコト

1、罐用、一般用繼目無、HCK及特殊肉厚高溫高壓用鋼管ノ申込ニ付テ

罐用、一般用繼目無、HCK及特殊肉厚高溫高壓用鋼管ノ申込ノ際ハ別紙様式ニ依リ用途其ノ他内容ニ關スル調査表(1通)及申込明細表(A表)寫1通ヲ別途作製ノ上鐵鋼統制會(配給部計畫課)宛提出ノコト

昭和17年度第4四半期申
込罐用厚鋼板用途其ノ他
内容ニ關スル調査表

住所及電話
需要者氏 名

罐用厚鋼板
(1) 申込數量 吨 提出期日昭和 年 月 日

所屬需要統制團體名
割當證明書發行團體名

(2) 註 文 主 (最終需要者)	(3)引當資材 (罐用鋼板)		製品名及形式	壓 力	溫 度	(4) 納 入 先 (据付場所)	員 數	用 途	製品納期	(5)區別		
	規格	數量(吨)								擴 充	運 轉	補 修
計												

- (註) 1 本表ハ極秘扱トシ申込明細表(A表)寫1通ヲ添付ノ上申込締切期日迄ニ直接鐵鋼統制會配給部計畫課宛送付ノコト
- 2 (1)ハ申込明細表(A表)ノ合計數量ト合致セシムルコト
- 3 (2)ハ製品ノ發註者ヲ記入ノコト(但シ自家用ノ場合ハ「自家用」ト記入ノコト)
- 4 (3)ハ規格別(SB41. SB45. 陸軍地金假規格第1種、第2種ノ別)ニ數量ヲ記入ノコト
- (4)ハ製品ノ据付乃至補修場所ヲ詳細(例〇〇府縣〇〇〇〇工

場)ニ記入ノコト

(5)ハ當該欄ニ〇印ヲ記入ノコト

申 込 量	罐用鋼管 吨	昭和17年度第4四半期(1/3月)申込罐用一般用繼目無HCK及特殊肉厚高溫高壓用鋼管ノ用途其ノ他内容ニ關スル調査表	住所及電話 需要者氏 名 所屬需要統 制團體名 割當證明書 發行團體名
	計		(提出期日昭和 年 月 日)

(2) 註 文 主 (最終需要者)	(3)引當資材		製品名及形式	壓 力	溫 度	(4) 納 入 先 (据付場所)	員 數	用 途	製品納期	(5)區別		
	管 種	數 量								噸	擴 充	運 轉
計												

- (註) 1 本表ハ極秘扱トシ申込明細表(A表)寫1通ヲ添付ノ上申込締切期日迄ニ直接鐵鋼統制會配給部計畫課宛送付ノコト
- 2 (1)ハ申込明細表(A表)合計數量ト合致セシムルコト
- (2)ハ製品ノ發註者名ヲ記入ノコト(但シ自家用ノ場合ハ「自家用」ト記入ノコト)
- (3)ハ製品ノ据付乃至補修場所ヲ詳細(例〇〇府縣〇〇〇工場)ニ記入ノコト
- (4)ハ當該欄ニ〇印ヲ記入ノコト

7 帶鋼熔接管及電線管ノ統制ニ關スル件

昭和18年1月14日附02車統資發第1678號會員宛
標記ノ件17金局第171號(昭和17年12月21日)ヲ以テ別紙ノ

通り商工省金屬局長ヨリ通牒ガアリマシタカラ通知致シマス
別紙

17金局第171號

昭和17年12月21日

車輛統制會會長殿

商工省金屬局長

帶鋼熔接管及電線管ノ統制ニ關スル件

從來鐵鋼統制規則ノ適用ヲ受クベキ鋼管ニ關シテハ其ノ範圍稍不整一ナル點有之日本電線管統制株式會社ノ取扱ニ係ル電線管、日本帶鋼熔接管工業組合聯合會ニ所屬スル工業組合員ノ製造スル帶鋼熔接管等ハ同規則ノ適用ヲ受ケ居ラザリシモ今般同規則ノ改正ニ依リ右取扱ヲ改メ昭和18年1月1日以降「帶鋼熔接管及電線管」ハ鐵鋼統制規則ノ適用ヲ受クルコトトシ之等鋼管ニ付テハ下記ノ通ノ取扱ヲ爲スト共ニ帶鋼熔接管ニ依リ壓延鋼管ノ代用ヲ強化スルコトト相成候條了知ノ上其ノ取扱ニ關シ萬遺憾ナキヲ期セラレ度此段及通牒候也

追テ關係方面ニ對シ右周知方相煩度申添候

記

- 1 電線管又ハ帶鋼熔接管ノ需要部門ニ對シテハ夫々ノ鋼管ノ割當ヲ爲スコト
- 2 需要統制機關ナキ者ハ鐵鋼統制會ヨリ鐵鋼割當證明書ノ交付ヲ受クルコト
- 3 昭和17年度第4四半期分以前ノ割當ニ付帶鋼ノ割當ヲ受ケントスル者ハ割當證明書又ハ帶鋼ヲ支給シ帶鋼熔接管ヲ製造セシムルコトヲ得 但シ本措置ハ昭和18年3月末日迄ニ賃加工ノ契約ヲ爲シタルモノニ限り之ヲ認ムルコト
- 4 前號ノ場合帶鋼熔接管製造業者ハ鐵鋼統制規則第13條ニ依ル措置ヲ講ズルト共ニ製品ノ配給ニ關シ同則第9條第1

項但書ニ依ル許可ヲ受クベキコト

- 5 電線管配給統制要綱ハ昭和18年1月1日以降電線管附屬品ニ關シテノミ有效トスルコト
- 6 現在日本帶鋼熔接管工業組合聯合會ニ所屬スル者以外ノモノニシテ帶鋼熔接管ヲ製造シ之ヲ販賣シ居ル者ハ之ヲ同聯合會ニ加入セシムルコト

號外

昭和17年12月21日

商工省金屬局

帶鋼熔接管及電線管ノ統制ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ12月21日附17金局第171號ヲ以テ通牒致置候處「其ノ記3」ヲ次ノ通り訂正相成度

記

- 3 中「昭和17年度第4四半期分以前ノ割當ニ付帶鋼ノ割當ヲ受ケントスル者ハ」、、、、ヲ「昭和17年度第4四半期分以前ノ割當ニ付帶鋼ノ割當ヲ受ケ帶鋼熔接管ヲ受ケントスル者、、、、」ニ改ム
- 8 帶鋼熔接管及電線管ノ鐵鋼統制規則適用ニ伴フ既契約殘ニ係ル件

昭和18年1月15日附02車統資發第1685號會員宛

標記ノ件17鐵統配發第1080號(昭和17年12月29日)ヲ以テ別紙寫ノ通り鐵鋼統制會ヨリ通知ガアリマシタカラ通牒致シマス

寫 商工省金屬局鑛政課、朝鮮支部、關西、九州各出張所、各工場駐在員

17鐵統配發第1080號

昭和17年12月29日

鐵鋼統制會

車輛統制會御中

帶鋼熔接管及電線管ノ鐵鋼統制規則適用ニ伴
フ既契約殘ニ係ル件

拜啓 陳者昭和17年12月21日附商工省令第84號ヲ以テ新ク
ニ帶鋼熔接管及電線管（附屬品ヲ除ク）ニツキ昭和18年1月
1日ヨリ鐵鋼統制規則ノ適用ヲ受ケシムル旨公布相成候コトハ
御高承ノ儀ト存候 從而施行日ヲ限界トシ以後同則ノ適用ニヨ
リ鐵鋼割當證明書引換ヘニ讓渡セラルルニツキ之ニ伴ヒ昭和17
年12月31日現在ニ於ケル既契約殘（受渡未了分）ノ取扱ニ關シ
商工省當局ノ御指示ニヨリ別紙ノ通り處理致スコトト相成候條
御了知ノ上貴所屬團體員及關係各位ニ對シ周知方御取計相成度
此段及御依頼候 敬 具

帶鋼熔接管ノ整理用鐵鋼割當證明書ニ依ル申込表 No.

管 種 _____	需要者名 _____ 住所及電話番號 _____
※(1) 地區名 _____	所屬需要統制機關名 _____
既契約月日 _____	
既契約番號 _____	
昭和 年度第 四半期割當分	

揚 地	
下請關係	需要者名
	所屬需要統制機關名
	需要者名
	所屬需要統制機關名
※(3)	

※(2)品目	寸 法	數 量		希望扱店名	既 契 約	
		本數	延長 重量		販賣業者名	メーカー名
合計						

- (註) 1 ※印(1)地區名ハ記載ヲ要セズ
 (2)品目欄ニハ電線管ニアリテハ、薄鋼、厚鋼ノ別、帶鋼熔接管ニアリテハリヤカー原管、機械原管ノ別ヲ記載ノコト
 (3)希望扱店名ニ鐵鋼販賣統制株式會社指定扱店中ヨリ一店選定ノコト(既報扱店名簿參照)又ハ鐵鋼販賣鋼管部ヘ御照會相成度
 2 下請關係關ハ下請關係ノ相手方即チ發註者名及其ノ所屬需要統制機關名ヲ記載ノコト
 3 申込ニ當リテハ必ラズ整理用鐵鋼割當證明書添附ノコト
- 帶鋼熔接管及電線管ノ鐵鋼統制規則適用ニ伴
フ既契約殘ニ係ル具體的措置

1 帶鋼熔接管
 日本帶鋼熔接管工業組合聯合會(以下帶鋼聯ト稱ス)ヨリ同工聯所屬工業組合員ニ對シ昭和17年度第3四半期分以前割當ヲ爲シタル帶鋼熔接管リヤカー原管及機械原管ニシテ昭和17年12月31日現在ニ於ケル既契約殘(受渡未了分)ニ付テハ左記ニ依リ之ヲ處理ス

記

- (1) 製造業者ハ昭和17年12月31日現在ニ於ケル既契約殘(受渡未了分)ニ付テハ帶鋼聯ニ於テ別ニ定ムル様式ニヨリ、割當期、契約番號、月日、管種(リヤカー原管、機械原管ノ別)寸法、數量(本數、延長及重量)向先及扱販賣業者名等詳細記入ノ上昭和18年1月10日迄ニ帶鋼聯ニ報告ス
- (2) 帶鋼聯ハ右報告取纏メノ上、鐵鋼統制會ヘ昭和18年1月15日迄ニ報告ス
- (3) 鐵鋼統制會ハ前項報告ニ基キ需要内容其他ヲ審査ノ上、整理用鐵鋼割當證明書ヲ發行シ、帶鋼聯經由需要者ニ交附ス
但シ整理用鐵鋼割當證明書ニハ「鋼管(帶鋼熔接管)」ト管種名ヲ明示ス
- (4) 整理用鐵鋼割當證明書ノ交附ヲ受ケタル需要者ハ當該割當證明書ニ別ニ定ムル申込表(別添参照ノコト)添付ノ上鐵鋼販賣統制株式會社(以下鐵鋼販ト稱ス)ヘ申込ヲ爲シ同社ノ指示ニ基キ新規契約ヲ締結ス
但シ申込寸法ハ既契約殘寸法ニ據ルモノトシ、特別ノ事由ナキ限り變更等ヲ認メズ
- (5) 帶鋼聯及全國鐵パイプ販賣組合ハ鐵鋼統制會ニ於テ指示スル様式ニヨリ傘下組合員ノ昭和17年12月31日現在ニ於ケル在庫高(管種別、寸法、本數延長及重量)ヲ昭和18年1月10日迄ニ鐵鋼統制會ヘ報告ス

2 日亞製鋼株式會社製熔接鋼管

- (1) 軍ト鐵鋼販賣統制株式會社指定販賣業者(以下販賣業者ト稱ス)ノ直接契約ニシテ昭和17年12月31日現在ニ於ケル既契約殘(受渡未了分)ニ付テハ左ノ通り處理ス

- (イ) 日亞製鋼株式會社(以下日亞製鋼ト稱ス)ハ鐵鋼統制會ヨリ指示スル様式ニヨリ昭和17年12月31日現在ニ於ケル軍向既契約殘(受渡未了分)ニツキ、陸海軍別、發註部隊名、對鐵鋼販契約番號、月日、寸法、數量(本數延長及重量)及扱販賣業者名等詳細記入ノ上昭和18年1月10日迄ニ鐵鋼統制會ヘ報告ス
- (ロ) 販賣業者ハ鐵鋼統制會ヨリ日亞製鋼ニ指示スル様式ニヨリ昭和17年12月31日現在ニ於ケル軍向既契約殘(受渡未了分)ニツキ陸、海軍別、發註部隊名、契約月日、番號(對發註部隊及鐵鋼販)寸法、數量(本數、延長及重量)其他詳細記入ノ上、昭和18年1月10日迄ニ鐵鋼統制會ヘ報告ス
- (ハ) 鐵鋼統制會ハ前項(イ)(ロ)ノ報告ニ基キ其ノ内容其他審査ノ上、整理用鐵鋼割當證明書ヲ發行シ需要者ニ交附ス
整理用鐵鋼割當證明書ニハ「鋼管(熔接鋼管)」ト管種名ヲ明示ス
- (ニ) 右交附ヲ受ケタル需要者ハ從前經由セシメタル販賣業者ニ申込ヲ爲ス
- (ホ) 右申込ヲ受ケタル販賣業者ハ鐵鋼販ノ指示ニ基キ新規契約ヲ締結ス
但シ申込寸法ハ既契約殘寸法ニ據ルモノトシ特別ノ事由ナキ限り之ヲ認メズ
- (2) 前項()以外ノ昭和17年12月31日現在ニ於ケル既契約殘(受渡未了分)ニ付テハ之ヲ解約無効トシ、昭和17年度第4四半期以降ノ推定割當(受註量)配當額ノ範圍内ニ於テ「鐵鋼需給計畫化實施要領」ニ依リ新規申込ヲ爲ス
- (3) 日亞製鋼及販賣業者ハ鐵鋼統制會ヨリ日亞製鋼ニ指示ス

ル様式ニヨリ昭和17年12月31日現在ニ於ケル在庫高
(寸法、本數延長及重量)ヲ昭和18年10月迄ニ鐵鋼統制
會ヘ報告ス

3 電線管(但附屬品ヲ除ク)

日本電線管統制株式會社(以下日本電線管ト稱ス)ヨリ同社
構成員ニ對シ昭和17年度第3四半期分以前割當ヲ爲シタル
電線管(但シ附屬品ヲ除ク)ニシテ昭和17年12月31日
現在既契約殘(受渡未了分)ニ付テハ左記ニ依リ之ヲ處理
ス

記

- (1) 日本電線管ハ昭和17年12月31日現在ニ於ケル既契約
殘(受渡未了分)ニツキ鐵鋼統制會ノ指示ニヨリ日本電線
管ニ於テ別ニ定ムル様式ニヨリ、割當期別、需要者及所
屬統制機關、契約番號、契約月日、管種(薄鋼、厚鋼ノ
別)寸法、數量(本數及重量)向先及扱販賣業者名其他詳
細記入ノ上昭和18年1月10日迄ニ鐵鋼統制會ヘ報告ス
- (2) 鐵鋼統制會ハ前項報告ニ基キ、需要內容其他ヲ審査ノ上、
整理用鐵鋼割當證明書ヲ發行シ當該所屬需要統制機關經
由需要者ヘ交附ス
但シ整理用鐵鋼割當證明書ニハ「鋼管(電線管)」ト管種名
ヲ明示ス
- (3) 整理用鐵鋼割當證明書ノ交附ヲ受ケタル需要者ハ當該割
當證明書ニ別ニ定ムル申込表(別添參照ノコト)添附ノ上
鐵鋼販ヘ申込ヲ爲シ同社ノ指示ニ基キ新規契約ヲ締結ス
但シ申込寸法ニ付テハ既契約殘寸法ニ據ルモノトシ、特
別ノ事由ナキ限リ變更ヲ認メズ
- (4) 軍需割當證明書ニ依ル昭和17年12月31日現在既契約
殘(受渡未了分)ニ付テハ左ノ通り處理ス

(イ) 日本電線管ハ鐵鋼統制會ノ指示ニ基ク別ニ定ムル様式
ニヨリ既契約殘(受渡未了分)ニツキ、割當期別、證明
書發行擔任官別、契約番號、契約月日、管種(薄鋼、厚
鋼ノ別)寸法、數量(本數及重量)向先其他詳細記入ノ
上、軍需割當證明書添付ノ上昭和18年1月10日迄ニ
鐵鋼統制會經由鐵鋼販ヘ報告ス

(ロ) 鐵鋼販ヘ前項既契約殘(受渡未了分)ニツキ必要ニ應ジ
直接又ハ同社配給機構ヲ通ジ發註部隊ト新規契約ヲ締
結スルト共ニ當該軍需割當證明書ヲ處理ス

(5) 日本電線管ハ鐵鋼統制會ニ於テ指示スル様式ニヨリ同社
構成員及販賣業者ノ昭和17年12月31日現在ニ於ケル
在庫高(薄鋼、厚鋼ノ別、寸法別、本數及重量)ヲ昭和
18年1月10日迄ニ鐵鋼統制會ヘ報告ス 以上

9 鋼管中「特殊肉厚高溫高壓用鋼管」ノ申込ニ關スル件

昭和17年10月26日02車統資發第1287號會員宛
標記ノ件ニ關シ10月19日附02車統資發第1257號ヲ以テ鐵鋼
統制會ヨリ普通壓延鋼材受註量ニ對スル申込ニ關スル通牒ノ寫
ヲ送付致候處更ニ別紙ノ通り追加ノ旨通牒有之候ニ就テハ手續
上遺憾ナキ様處理相成度及通知候
別紙

17鐵統配發第810號

昭和17年9月29日

車輛統制會御中

鐵鋼統制會

鋼管中「特殊肉厚高溫高壓用鋼管」ノ申込ニ

關スル件

拜啓 益々御隆昌之段奉慶賀候

陳者掲記「特殊肉厚高溫高壓用鋼管」ハ従前ヨリ一般用繼目無鋼管ノ取扱ヲ受ケ居ラズ、別個ノ品種トシ住友金屬工業株式會社ノ所謂一社製品トシテ同社ニ於テ直接販賣ナシ居リタルモノニ候處既ニ御高承ノ通り去7月1日以降ハ總テ鐵鋼販賣統制株式會社經由販賣サルベキコト確定、一般用鋼管ハ同社鋼管部第二課扱、特殊肉厚高溫高壓用鋼管ハ同社鋼管部第三課扱ト相成候

然ル處 A' ノ表 御提出ニ當リ一般用鋼管ト特殊肉厚高溫高壓用鋼管トヲ悉ク一般用鋼管ナル名稱ノ下ニ1枚ノ A' ノ表(㊟ニアリテハ青寫眞)ニ混記ナサルル需要家アリ又反對ニ特殊肉厚高溫高壓用鋼管ナル名稱ヲ附シテ一般用鋼管範疇ノ寸度品ヲ申込マルル向モナル次第ニテ鐵鋼販ノ事務ニ其都度多大ノ混亂ヲ生ゼシメ居ル状態ニ有之候

就而貴下傘下各需要家ニ對シ此趣十分御徹底被成下今後ノ御申込ニ當リテハ左記寸度ニ屬スル鋼管ハ嚴ニ取扱ヲ區別セラレ必ズ「特殊肉厚高溫高壓用鋼管」ナル品種名ヲ以テ1枚ノ A' 表(㊟ニアリテハ青寫眞)ニ纏メ販賣業者乃至鐵鋼販鋼管部第三課ニ御提出願上候

但シ住友金屬工業制定ノ左記「特殊肉厚高溫高壓用鋼管定義」ハ公差、材質等ヲ規定シ居ラザルヲ以テ此點ハ J E S 一般用繼目無鋼管ノ規格其他ヲ御援用相成可然御記入願上候

右御通知 芳々御依頼迄得貴意候 敬 具

記

特殊肉厚高溫高壓用鋼管定義(住友金屬工業制定)

外徑耗 19 以下	厚サ 3.6 耗以上
" 20 耗——25 耗	" 4.6 "
" 1 吋——1 吋半	" 6.1 "
" 40 耗——2 吋	" 7.1 "

" 2 吋 8 分ノ 1 —— 3 吋 4 分ノ 3	" 9.1 "
" 100 耗——150 耗	" 10.1 "
" 6 吋——6 吋半	" 14.1 "
" 180 耗——200 耗	" 16.1 "
" 200 耗以上	" 18.1 "

10 帶鋼寸法單純化ニ伴フ磨帶鋼製作可能寸法表ニ關スル件

昭和 17 年 10 月 6 日附 02 車統資發第 1192 號會員宛
標記ノ件 9 月 16 日附鐵工統 1 發 17 第 0588 號ヲ以テ鐵鋼製品工業組合聯合會ヨリ通知有之候間茲許及通知候

別 紙

鐵工統 1 發 17 第 0588 號

昭和 17 年 9 月 16 日

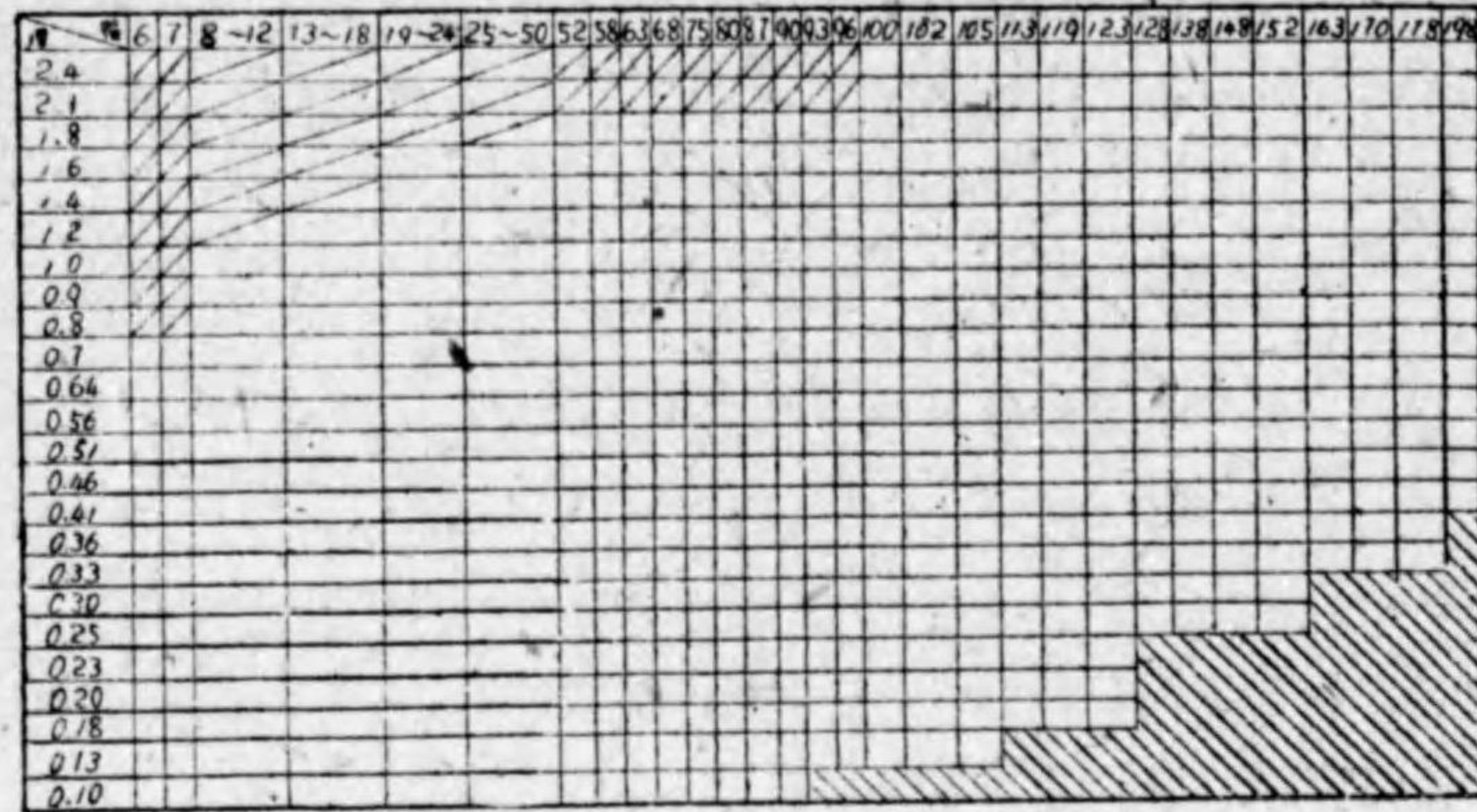
鐵鋼製品工業組合聯合會

理事長 三 井 米 松

帶鋼寸法單純化ニ伴フ磨帶鋼製作可能寸法

表ニ關スル件

今般工業品規格統一調査會ニ於テ帶鋼ノ寸法單純化セラレタルニ依リ磨帶鋼ノ製作可能寸法モ從ツテ制限セラルル結果トナリタルニ付日本磨帶鋼統制株式會社ニ於テ別表ノ通り製作可能寸法表ヲ作成シ第 2 四半期受註分ヨリ實施ノ趣ナルニ付了知相成度此段迄參考及通知候也



11 形鋼引受寸法ニ係ル件

昭和18年3月29日附02車統資發第2154號會員宛
 首題ノ件ニ付別紙ノ通り通知ガアリマシタカラ御通知シマス
 追而昭和18年第1四半期分ニシテ既ニ申込済ノモノ及昭和
 18年3月末日ニ於ケル既契約殘ニ對スル變更申出ニ付テハ當
 會ヘ其寫ヲ送附願ヒマス
 商工省金屬局
 寫各製造業者、鐵鋼販、關西出張所、九州出張所、朝鮮支部、
 各工場駐在員

18鐵統生發第329號

昭和18年3月2日

車輛統制會御中

鐵鋼統制會

形鋼引受寸法ニ係ル件

拜啓 陳者標記鐵鋼需給計畫化ニ伴フ形鋼引受寸法ニ付テハ昭

和17年12月發行弊會パンフレット「鋼材引受寸法一覽表」所載
 ノ寸法ヲ以テ御申込相願居候處今般形鋼需給狀況ニ鑑ミ別紙ノ
 通り寸法單純化ヲ圖リ以テ鐵鋼ノ生産增強ニ資スル事ト相成候
 ニ付テハ昭和18年度第1四半期分以降ハ艦船材及商船材ヲ除
 キ本寸法ヲ以テ御申込被下度、此旨貴傘下需要者各位ニ對シ周
 知徹底方相煩度此段御通知旁々及御依頼候也 敬具

追而昭和18年度第1四半期分ニシテ既ニ申込済ノモノ及昭
 和18年3月末日ニ於ケル既契約殘ニ付テハ本寸法ニ變更可
 仕候間左記ニ依リ御申出相成度併而御願申上候

- 1 昭和18年度第1四半期分ニシテ既ニ申込済ノモノハ鐵鋼
 販ニ對シ申出ノコト
- 2 昭和18年3月末日ニ於ケル既契約殘ハ販賣業者ヲ通ジ鐵
 鋼販ニ對シ申出ノコト 以上

形鋼引受寸法表
 (造船材艦船材ヲ除ク)

小形山形鋼	中形不等邊山形鋼	大形等邊山形鋼	中形溝形鋼	大形工形鋼
3×25×25	5×65×50	9×130×130	5×75×40	5×100×75
3×30×30	9×75×65	12× "	5×100×50	5.5×125×75
×5× "	9×90×75	15× "	大形溝形鋼	5.5×150×75
3×40×40	7×100×75	12×150×150		6×180×100
5× "	10× "	15× "	6×125×65	9×200×150
×6×45×45	10×125×75	19× "	6.5×150×75	10×250×125
中形等邊山形鋼	10×125×90	20×200×200	7×180×75	10×300×150
		25× "	7.5×200×70	11.5× "

4×50×50	大形不等邊山形鋼	7.5×200×80	10×400×150
6×"		8×200×90	12.5×"
6×65×65		9×150×90	9×250×90
8×"		12×"	11×"
6×75×75		9×150×100	9×300×90
9×"		12×"	10×"
12×"		15×"	13×380×100
7×90×90			7×200×100
10×"			
13×"			
10×100×100			
13×"			

註

- 1 本表以外ノ寸法ハ引受セズ、但シ造船材、艦船材ハ除ク
- 2 申込寸法中長サニ關シテハ成可ク下記ニ依リ申込願度

- (イ) 小形山形鋼(小山)ハ12呎15呎18呎20呎或ハ12呎ヨリ20呎迄ノ範圍内ノ亂尺(12'/20')中、大形形鋼ハ25呎30呎33呎36呎40呎或ハ20呎ヨリ40呎迄ノ範圍内ノ亂尺モノ(20'/40')又ハ前記記載ノ切揃モノ並ニ亂尺モノ各半數宛ニテ申込願度(長サニ付テハ官報記載ノ公定價格表參照ノコト)
- (ロ) **メートル**尺切揃ノ場合ハ耗止メノコト(例ヘバ所要長サ9,850耗ノ場合ハ9,900耗ノ如ク100耗止メノコト)但、小形山形鋼(小山)ハ原則トシテ**メートル**切揃ヲナ

サザルニ付(但、特別協定ノモノハ除ク)前記長サニ依リ申込ノコト

- (ハ) 小形山形鋼(小山)ノ長サ12呎未滿並ニ中、大形形鋼ノ長サ20呎未滿ノモノハ倍尺採リニテ申込ノコト(例ヘバ中、大形ノ18呎10本トアル場合ハ倍尺採リニテ36呎5本トシテ申込ノコト)
- (ニ) 申込表ニ長サ記入ナキモノハ前記亂尺ノモノトシテ取扱フ
- (ホ) ×印寸法ハ昭和18年度第2四半期迄引受シ、以後ハ製作セズ

12 帶鋼臨時日本標準規格ニ關スル件

昭和18年1月27日附02車統資發第1736號會員宛
標記ノ件ニ就テ東京鋼材共同配給所帶鋼部會カラ別紙ノ通り通知ガアリマシタカラ送付致シマス

昭和17年1月 日

東京鋼材共配所 帶鋼部會

臨時日本標準規格帶鋼御送附ニ關スル件

拜啓 益々御清榮之段奉賀上候
陳者首題ノ件別紙ノ通り御送附申上候間御查收被下度候
尙今後弊部會ニ於テハ本規格ニ準據シ寸法ヲ統一仕候間貴會傘下需要家ニ對シ周知徹底方御協力賜度御願申上候 敬 具

臨時日本標準規格帶鋼

本規格ハ時局ニ鑑ミ臨時的ニ制定シタル
モノニシテ當分ノ内之ニ依ルモノトス

No. 2

厚	幅																	
0.9																		
1.0																		
1.2	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125							172	
1.4	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
1.6	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
1.8	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
2.0	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
2.3	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
3.0	89	92	95	98	102	104	107	117	131	125	130	140	150	160	165	172	180	200
3.5					102	104	107	117	131	125	130	140	150	160				
4.0					102	104	107	117	131	125	130	140	150	160				
5.0																		

No. 1

厚	幅																	
0.9	19																	
1.0																		
1.2		25	32	38		47	50	55	57	60	65	68	70	73				82
1.4								55		60	65		70	73				82
1.6			32	38	44			55	57	60	65		70	73				82
1.8								55		60	65		70	73				82
2.0								55		60	65		70	73				82
2.3								55		60	65		70	73				82
3.0										65			70	73				82
3.5																		
4.0																		
5.0																		

備考 1 特殊用途ニ限リ當分ノ内次ノ寸法ノモノヲ用フルコトヲ得

厚^m/m 幅^m/m
0.9×102
1.6×63
1.6×67

2 厚5.0^m/m幅125^m/mノモノハ兩端ヲ切斷セズ且特殊ノ捲キ方ニヨルモノトス

昭和17年5月27日決定

13 充足軍需鑄鋼ノ取扱變更ノ件

昭和17年5月17日附車統資發第188號會員宛
首題ノ件ニ關シ昭和17年5月7日附17鋼發第392號ヲ以テ日
本鑄鋼協議會ヨリ移牒有之候條茲許及通知候也
17鑄鋼發第392號

昭和17年5月7日

各統制團體理事長 殿

日本鑄鋼協議會

理事長 阿部雅雄

充足軍需鑄鋼ノ取扱變更ノ件

充足軍需鑄鋼ハ從來軍ノ證明書ニ據リ商工省特殊鋼課ニ於テ鑄
鋼配給承認書ヲ交付致サレ居候處今般別紙寫ノ通り變更構成候
條御諒知被下度此段及御通知候

17鐵發第295號

昭和17年5月1日

日本鑄鋼協議會

理事長 阿部雅雄 殿

商工省鐵鋼局長 酒井喜四

充足軍需用鑄鋼ノ取扱方ニ關スル件

充足軍需用鑄鋼ニ對スル鑄鋼配給承認書交付手續ニ關シテハ從

來商工省ニ於テ取扱致居候處今般陸、海、商工省協議ノ結果昭
和17年4月15日ヨリ充足軍需用鑄鋼ノ取扱ニ關シテハ軍需ト
同一扱ニ改變致シ夫々關係軍當局ニ於テ鑄鋼配給承認書ヲ交付
致スコトト相成候條貴協議會々員並ニ各鑄鋼統制團體宛周知方
可然御取計相成度此段及通牒候也

14 鑄鋼統制規則及同取扱要領ノ件

昭和18年3月30日附02車統資發第2169號會員宛
3月22日公布ニナリマシタ鑄鋼統制規則及其ノ取扱要領送付致
シマス

本規則ニ關シ疑義ガアレバ4月15日迄ニ質疑事項ヲ提出シテ下
サイ本會ニ於テハ適當ノ方法ニ依リ回答致シマス
尙6月迄ニ鑄造スルモノハ配給統制規則ニ依ルコトハ勿論デア
リマスガ、6月中ニ現品ノ引渡ガ完了スルコトヲ必要ト致シマ
スカラ念ノ爲申添マス

●商工省令第13號

物資統制令ニ基キ鑄鋼統制規則左ノ通定ム

昭和18年3月22日

商工大臣 岸 信 介

鑄鋼統制規則

第1條 物資統制令ニ依ル鑄鋼ノ生産及配給ノ統制ニ付テハ本
則ノ定ムル所ニ依ル

第2條 本則ニ於テ鑄鋼トハ電氣爐、ルツボ爐、平爐又ハ轉爐
ニ依リ製造シタル鋼ヲ鑄込ミ製造シタル鑄物（仕上鑄鋼ヲ
含ミ鋼塊ヲ除ク）ヲ謂フ

第3條 鑄鋼ノ製造（鑄鋼ヲ仕上グル場合ヲ除ク以下同ジ）ヲ業
トスル者（以下製造業者ト稱ス）ノ組織スル團體ニシテ商工
大臣ノ指定スルモノ（以下統制機關ト稱ス）ハ豫メ商工大臣

ノ承認ヲ受ケ毎年1月1日ヨリ3月31日ニ至ル期間、4月1日ヨリ6月30日ニ至ル期間、7月1日ヨリ9月30日ニ至ル期間及10月1日ヨリ12月31日ニ至ル期間(以下各期間ヲ四半期ト稱ス)ニ於ケル製造業者別ノ鑄鋼ノ品種別生産別生産豫定數量ヲ當該製造業者ニ指示スベシ

前項ノ指示ヲ受ケタル製造業者ハ其ノ指示ニ從ヒ鑄鋼ノ製造ヲ爲スベシ

製造業者ハ第1項ノ指示ニ依ルニ非ザレバ鑄鋼ノ製造ヲ爲スコトヲ得ズ

前2項ノ指定ハ特別ノ事情ニ依リ商工大臣ノ承認ヲ受ケタルトキハ之ヲ適用セズ

第4條 鑄鋼ハ官廳ニ於テ又ハ商工大臣ノ指定シタル者若ハ團體(以下發行機關ト稱ス)ニ於テ發行シタル鑄鋼割當證明書ト引換フルニ非ザレバ之ヲ讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラス

- 1 御料品タル鑄鋼ヲ讓渡シ又ハ讓受クルトキ
- 2 鑄鋼ヲ軍ニ賣渡ストキ
- 3 特別ノ事情ニ依リ商工大臣ノ許可ヲ受ケタルトキ
- 4 天災事變其ノ他已ムヲ得ザル事由アリタルニ因リ鑄鋼割當證明書ニ依ルコトヲ得ザルトキ

前項第3號ノ許可ハ鑄鋼ノ讓渡人又ハ讓受人ノ何レカ一方ニ於テ受クルヲ以テ足ル

第1項第4號ノ規定ニ依リ鑄鋼割當證明書ニ依ラズシテ鑄鋼ヲ讓渡シタル者ハ遲滯ナク其ノ事由ヲ具シ其ノ讓渡先別品種別數量ヲ記載シタル報告書ヲ商工大臣ニ提出スベシ

第5條 製造業者ニシテ業務ニ關シ鑄鋼ヲ使用(鑄鋼ヲ仕上グル場合ヲ除ク以下同ジ)スルモノハ官廳又ハ發行機關ヨリ鑄鋼割當證明書ノ交付ヲ受クルニ非ザレバ其ノ製造シタル

鑄鋼ヲ使用スルコトヲ得ズ但シ特別ノ事情ニ依リ商工大臣ノ承認ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第6條 統制機關ハ商工大臣ノ指示スル所ニ從ヒ各四半期ニ於ケル發行機關ニ對スル鑄鋼ノ品種別割當數量ヲ當該發行機關ニ通知スベシ發行機關ハ前項ノ規定ニ依リ統制機關ヨリ通知ヲ受ケタル鑄鋼ノ品種別割當數量ノ限度ヲ超エ鑄鋼割當證明書ヲ發行スルコトヲ得ズ

第7條 鑄鋼割當證明書ハ之ヲ他人ニ讓渡シ又ハ他人ヨリ讓受クルコトヲ得ズ

第8條 業務ニ關シ使用スル目的ヲ以テ讓受ケタル鑄鋼ハ之ヲ他人ニ讓渡シ又ハ他人ヨリ讓受クルコトヲ得ズ但シ軍ニ於テ發行シタル鑄鋼割當證明書ト引換ヘ讓受ケタル鑄鋼ヲ軍ノ指示ニ依リ讓渡シ若ハ讓受クル場合又ハ特別ノ事情ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第9條 製造業者鑄鋼割當證明書ト引換ヘ鑄鋼ヲ讓渡シタルトキハ遲滯ナク當該鑄鋼割當證明書ノ相當欄ニ讓渡シタル鑄鋼ノ數量及讓渡ノ年月日ヲ記入スベシ
前項ノ規定ハ鑄鋼割當證明書ニ依リ鑄鋼ヲ使用シタル製造業者ニ之ヲ準用ス

第10條 製造業者鑄鋼割當證明書ニ定ムル品種別數量ノ全部ニ相當スル鑄鋼ヲ讓渡シタルトキハ其ノ翌月15日迄ニ當該鑄鋼割當證明書ヲ統制機關ニ提出スベシ

前項規定ハ製造業者鑄鋼割當證明書ニ定ムル品種別數量ノ全部ニ相當スル鑄鋼ヲ使用シタル場合ニ之ヲ準用ス

第11條 何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ第4條、第5條、第7條又ハ第8條ノ規定ニ依ル制限又ハ禁止ヲ免ルル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第12條 製造業者ハ毎月15日迄ニ前月中ニ製造シタル鑄鋼ノ品

種別生産數量ヲ記載シタル報告書ヲ統制機關ニ提出スベシ

第13條 製造業者ハ毎月15日迄ニ前月中ニ讓渡シタル鑄鋼ノ讓渡先別品種別讓渡數量及價格並ニ鑄鋼ト引換ヘ引渡ヲ受ケタル鑄鋼割當證明書ノ番號ヲ記載シタル報告書ヲ統制機關ニ提出スベシ

製造業者ハ毎月15日迄ニ前月中ニ使用シタル鑄鋼ノ品種別使用數量及鑄鋼割當證明書ノ番號ヲ記載シタル報告書ヲ統制機關ニ提出スベシ

第14條 發行機關ハ毎月15日迄ニ前月中ニ發行シタル鑄鋼割當證明書ニ定ムル鑄鋼ノ品種別割當數量ヲ記載シタル報告書ヲ統制機關ニ提出スベシ

第15條 統制機關ハ毎月15日迄ニ第12條乃至第14條ノ規定ニ依リ前月中ニ提出アリタル報告書ノ概要ヲ商工大臣ニ報告スベシ

第16條 鑄鋼割當證明書ト引換ヘ鑄鋼ヲ讓受ケタル者ハ毎月15日迄ニ其ノ前月中ニ讓受ケタル鑄鋼ノ品種別數量ヲ當該鑄鋼割當證明書ヲ交付シタル官廳又ハ發行機關ニ報告スベシ前項ノ規定ハ鑄鋼割當證明書ニ依リ鑄鋼ヲ使用シタル製造業者ニ之ヲ準用ス

第17條 製造業者ハ帳簿ヲ備ヘ左ニ掲グル事項ノ眞實ナル記載ヲ爲スベシ

- 1 製造シタル鑄鋼ノ品種別生産數量
- 2 讓渡シタル鑄鋼ノ讓渡先別品種別讓渡數量、價格及讓渡年月日並ニ鑄鋼ト引換ヘ引渡ヲ受ケタル鑄鋼割當證明書ノ番號
- 3 使用シタル鑄鋼ノ品種別使用數量及鑄鋼割當證明書ノ番號

第18條 發行機關ハ帳簿ヲ備ヘ左ニ掲グル事項ノ眞實ナル記載ヲ爲スベシ

1 發行シタル鑄鋼割當證明書ニ定ムル鑄鋼ノ品種別數量、鑄鋼割當證明書ノ發行ノ年月日並ニ交付先ノ氏名名稱及住所

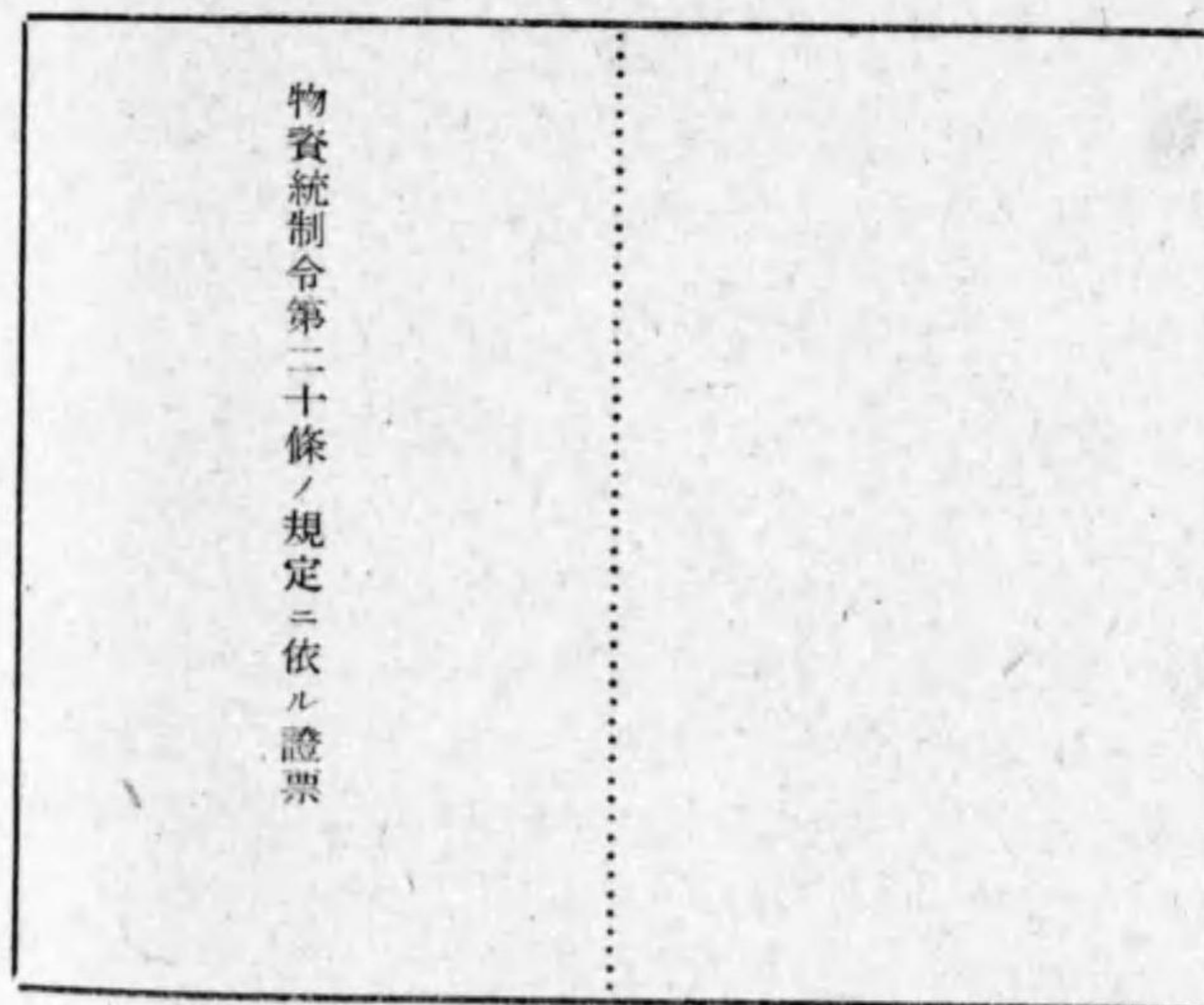
2 毎月末ニ於ケル第6條ノ鑄鋼ノ品種別割當數量ニシテ鑄鋼割當證明書ヲ發行セザル數量

第19條 地方長官必要アリト認ムルトキハ發行機關ヨリ必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ書類帳簿等ヲ検査セシムルコトヲ得

第20條 物資統制令第12條第2項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

附 則

本則ハ昭和18年7月1日ヨリ之ヲ施行ス 但シ第3條第3項ノ規定ハ本則施行ノ際現ニ製造中ノ鑄鋼ニ付テハ之ヲ適用セズ鑄鋼配給統制規則ハ之ヲ廢止ス



(表面) 別記様式 (用紙ノ大サハ日本標準規格A7トシテ中央點線ノ所ヨリ二ツ折ト爲ス)

ノ限度内ニ於テ所屬需要者ニ對シ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト

- (3) 間接軍需鑄鋼ニ付テハ軍ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト 但シ工作機械用及自動車用ノモノニ付テハ發行機關ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (4) 軍以外ノ官廳ノ直接需要ノ鑄鋼ニ付テハ當該官廳ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
軍以外ノ官廳ノ間接需要ノ鑄鋼ニ付テハ發行機關ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (5) 民需鑄鋼ニ付テハ發行機關ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (6) 滿洲國、中華民國其ノ他大東亞地域ニ輸出スル鑄鋼ニ付テハ大東亞省ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (7) 外地ニ移出スル鑄鋼ニ付テハ外地官廳ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (8) 府縣、市町村其ノ他公共團體ノ直接需要ノ鑄鋼ニ付テハ內務省ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト
- (9) 發行機關ニ所屬セザル需要者ニ對シテハ統制機關ニ於テ鑄鋼割當證明書ヲ交付スルコト

3 鑄鋼生産指圖書及鑄鋼割當證明書ノ交付手續

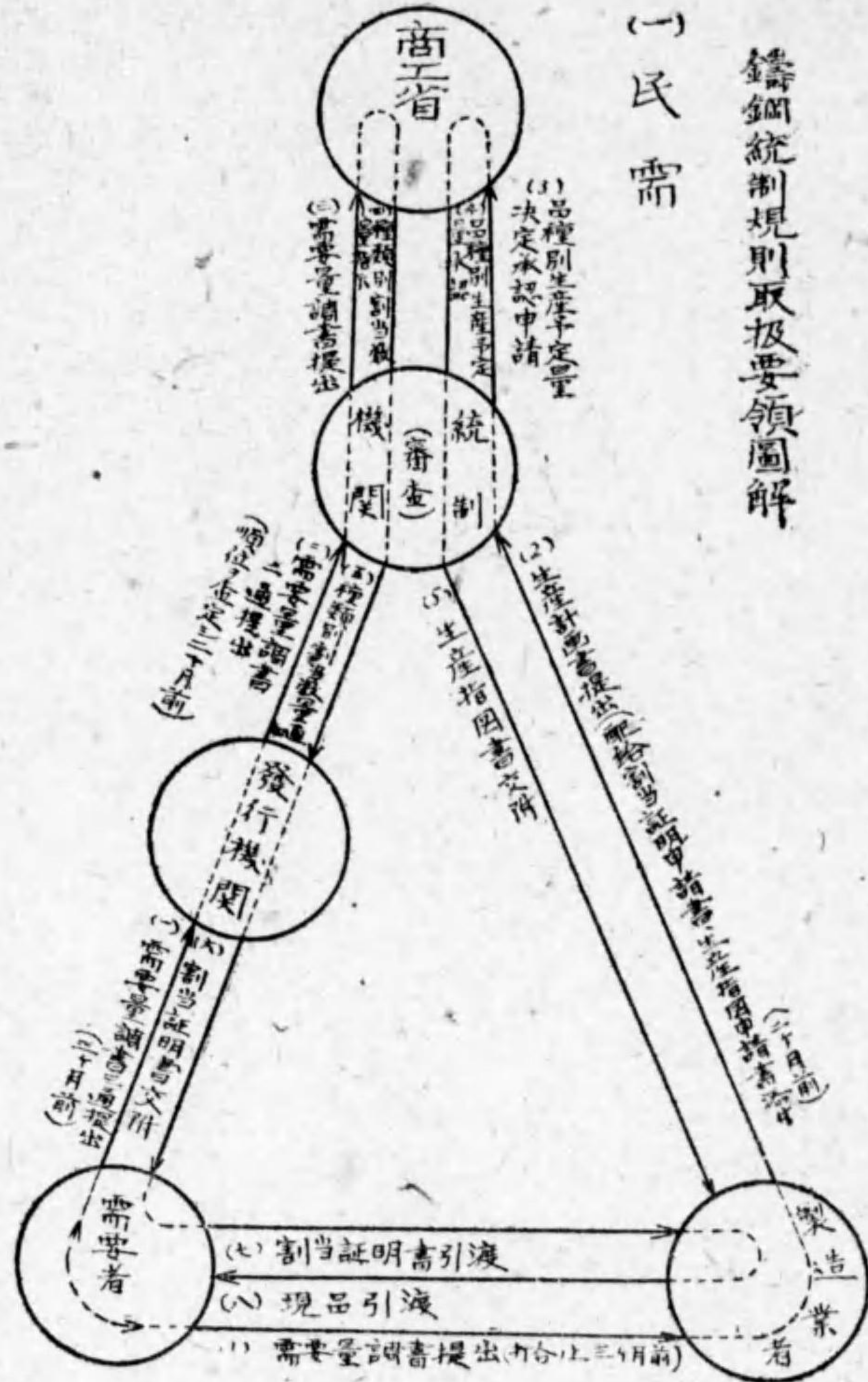
(1) 間接軍需鑄鋼ニ付テハ左ノ手續ニ依ルコト

- 1 製造業者ハ鑄鋼生産指圖書ノ所定用紙ニ必要事項ヲ記載シ之ヲ生産計畫書ト同時ニ統制機關ニ提出スルコト
- 2 統制機關ハ製造業者ヨリ提出アリタル鑄鋼生産指圖書ニ證明ヲ爲シタル上之ヲ製造業者ニ交付スルコト
- 3 製造業者ハ鑄鋼割當證明書ノ所定用紙ニ必要事項ヲ記載シタルモノニ當該鑄鋼ニ付統制機關ヨリ交付ヲ受ケタル鑄鋼生産指圖書ヲ添附ノ上之ヲ需要者經由發行擔

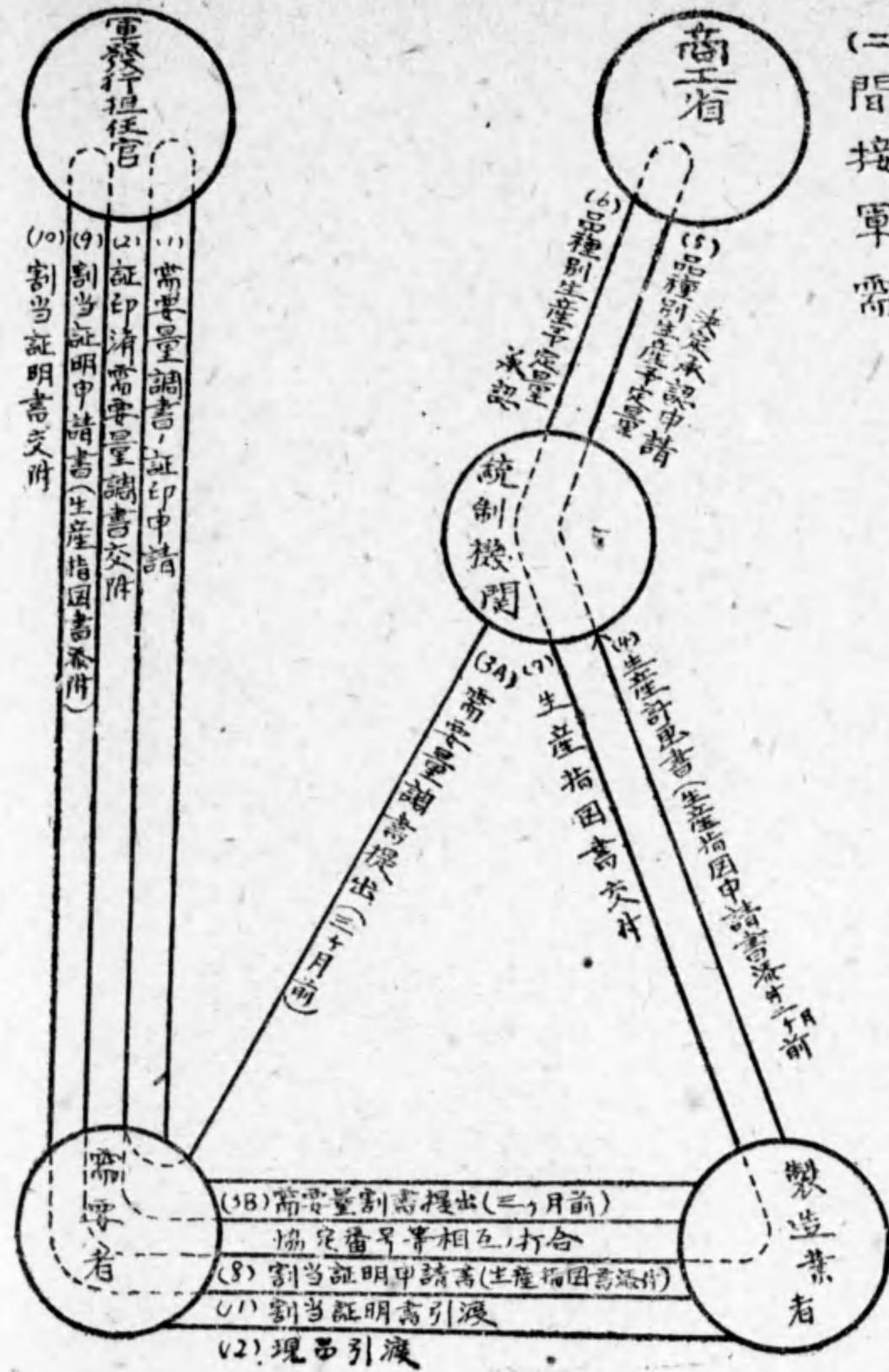
任官ニ提出スルコト

- 4 發行擔任官ハ製造業者ノ提出シタル鑄鋼割當證明書ニ證印ヲ爲シタル上之ヲ當該鑄鋼ノ需要者ニ交付スルコト
- #### (2) 軍以外ノ官廳ノ直接需要ノ鑄鋼ニ付テハ左ノ手續ニ依ルコト
- 1 製造業者ハ鑄鋼生産指圖書ノ所定用紙ニ必要事項ヲ記載シ之ヲ生産計畫書ト同時ニ統制機關ニ提出スルコト
 - 2 統制機關ハ製造業者ヨリ提出アリタル鑄鋼生産指圖書ニ證印ヲ爲シタル上之ヲ製造業者ニ交付スルコト
 - 3 製造業者ハ鑄鋼割當證明書ノ所定用紙ニ必要事項ヲ記載シタルモノニ當該鑄鋼ニ付統制機關ヨリ交付ヲ受ケタル鑄鋼生産指圖書ヲ添附ノ上之ヲ發行擔任官ニ提出スルコト
 - 4 發行擔任官ハ製造業者ノ提出シタル鑄鋼割當證明書ニ證印ヲ爲シタル上之ヲ製造業者ニ交付スルコト
- #### (3) 民需鑄鋼ニ付テハ左ノ手續ニ依ルコト
- 1 製造業者ハ鑄鋼生産指圖書及鑄鋼割當證明書ノ所定用紙ニ必要事項ヲ記載シ之ヲ生産計畫書ト同時ニ統制機關ニ提出スルコト
 - 2 統制機關ハ製造業者ヨリ提出アリタル鑄鋼生産指圖書ニ證印ヲ爲シタル上之ヲ製造業者ニ交付スルコト
 - 3 統制機關ハ製造業者ヨリ提出アリタル鑄鋼割當證明書ニ當該數量ノ生産ヲ指示シタル旨明示シ之ヲ發行機關ニ送付スルコト
 - 4 發行機關ハ統制機關ヨリ送付アリタル鑄鋼割當證明書ニ證印ヲ爲シタル上之ヲ當該鑄鋼ノ需要者ニ交付スルコト

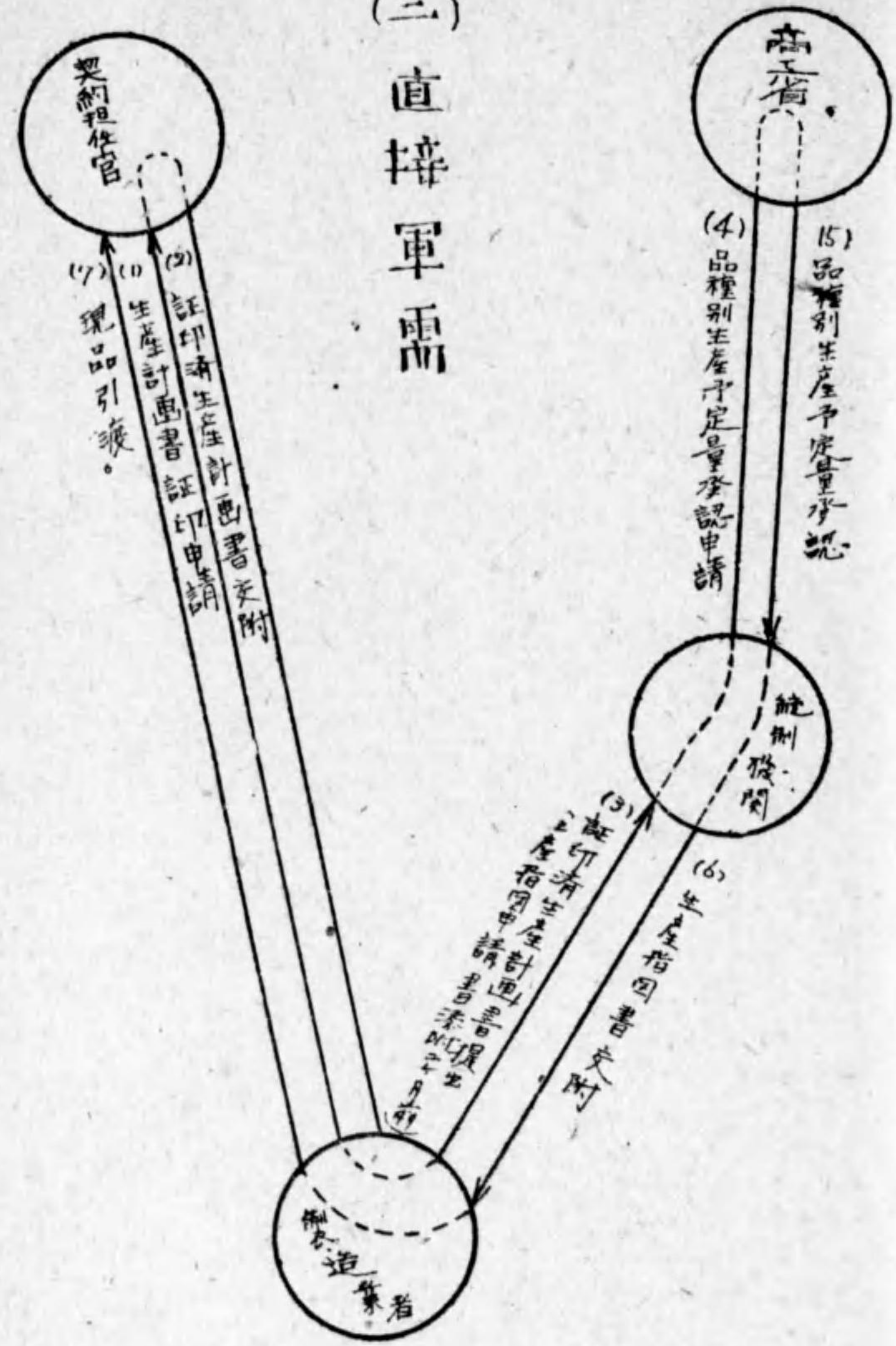
(一) 民需
鑄鋼統制規則取扱要領圖解



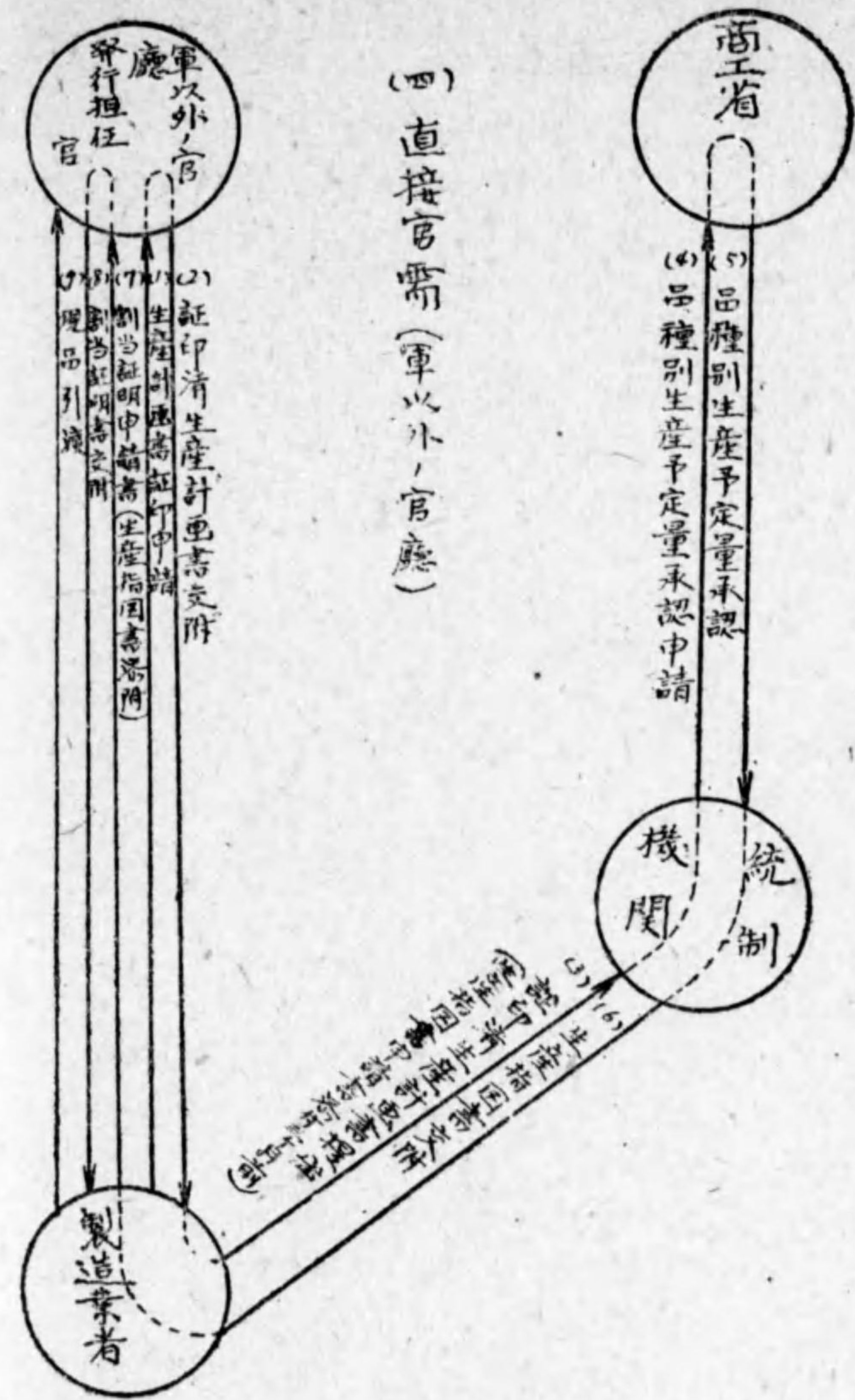
(二) 間接軍需



(三) 直接軍需



(四) 直接官需(軍以外官廳)



15. 鍛鋼品需給統制ニ關スル件

昭和17年6月25日附02車統資發第561號會員宛
首題ノ件ニ關シ6月18日附鍛鋼協議會主催ニ依リ説明有之候條
右説明内容茲許送付致候間今後ノ取扱ハ鍛鋼品需給統制要項參
照ノ上本報告ニ基キ御手配被成下度候

1 鍛鋼品需給統制要綱ニ關スル件

鍛鋼品需給統制要綱ノ運用ヲ次ノ通り取扱フコト

(一) 鍛鋼品需給統制要綱ニ關スル統制方法中

- (1) ノ發註豫定量ノ發註ノ解釋ハ誤リ易キニツキ之ヲ次ノ通り明確ニスルコト

○發註豫定トハ鍛造豫定ノ意味ナリ

- (二)(1) ノ需要統制團體ノナス發註豫定調書ニハ鍛造品ノ所
要材料ニ依リ鋼塊、鍛造鋼片又ハ壓延鋼片、壓延鋼
材及支給材料ニ別チ記載シテ當該期ノ2ヶ月前ニ商
工省ニ提出スルコト

- (三)(4) ノ需要統制團體ハ商工省ノ基準割當日後45日以内ニ
取極メ統制委員會ニ提出セシムルコト

- (四) 實施期本年度第3四半期(10~12月)

2 軍證明ニ關スル件

- (一) 陸軍省ハ鍛鋼品取得ノ爲生産承認申請書ニ證明ヲナス
擔當官ヲ次ノ如ク定メラレタリ依テ當該官以外ノ證明
ハ軍需ト見做サズ

- 1 陸軍省整備局戰備課長
- 2 陸軍航空本部第8課長
- 3 陸軍航空本廠長
- 4 陸軍兵器本部會計部長、作業部長
- 5 陸軍造兵廠各支廠會計課長

- 6 陸軍燃料廠長
- 7 陸軍運輸部長
- 8 陸軍被服本廠長
- 9 陸軍糧秣本廠長
- 10 陸軍衛生材料本廠長
- 11 陸軍獸醫資材本廠長
- 12 陸軍製絨廠長
- 13 陸軍需品本廠長

(二) 海軍省モ陸軍省同様擔任官ヲ定メラルル筈ナリ

(三) 軍需工作機械發註證明書ニヨル鍛鋼品ハ軍ノ割當ニ依
ラズ生産擴充部門ノ工作機械トシテ處理スルコト

16. 鍛鋼品需給統制要綱運用方ニ關スル件

昭和17年7月25日付02車統資發第772號會員宛
首題ノ件ニ關シ7月13日付ニテ別紙寫ノ如ク商工省ヨリ通牒有
之候ニ付移牒候

17鐵發第483號

昭和17年7月13日

車輛統制會々長 殿

商工省鐵鋼局長 酒井喜四

商工省機械局長 佐藤筌太郎

鍛鋼品需給統制要綱運用方ニ關スル件

昭和17年度第3四半期ヨリ鍛鋼品需給統制要綱統制方法次ニ依
リ運用候條此段通知候也

記

- 1 發註豫定量調書ハ當該期2ヶ月前ニ商工省ニ提出スルコト
調書様式ハ曩ニ需給統制委員會ヨリ通知アリタルモノニ依
ルコト

- 2 當該期＝於テ「發註シ得ベキ鍛鋼品」トハ當該期＝於テ「鍛造シ得ベキ鍛鋼品」トナス從テ契約時期ノ如何ヲ問ヘズ當該期＝鍛造シ得ベキモノノミ發註豫定量調書＝記載ノコト
- 3 生産配給承認申請書ハ基準割當後45日內＝取纏メ需給統制委員會＝提出スルコト
- 4 第2四半期迄＝基準割當ヲ受ケタルモ需給統制委員會ノ生産承認ヲ受ケルコトヲ得ザリシモノ＝付テハ更メテ鍛造期＝於テ基準割當ヲ受ケルコト
- 5 基準割當ハ鋼塊鋼片ヨリ鍛造スルモノニシテ「材料支給セザルモノ」即註文者が鍛造業者＝材料ヲ現物又ハ切符等＝テ支給セザルモノ＝付之ヲ行フ壓延鋼材、鍛造鋼片其ノ他ノ支給材等「材料支給スルモノ」ハ直接生産承認ヲ受ケルコト
但シ之等材料支給スルモノト雖發註豫定量調書＝記載ナキモノハ生産承認ヲナサザルコトアルベシ
- 6 鍛鋼品需給統制委員會宛生産配給承認申請書提出額當該期基準割當額ノ半數＝滿タザルトキハ次期若クハ其ノ後＝於テ基準割當ヲナサザルコトアルベシ

17. 鍛鋼品生産配給承認申請書提出経路變更ニ關スル件

昭和17年6月19日附02車統資發第384號會員宛

標記ノ件＝關シ別添寫ノ通り全國鍛工品工業組合聯合會ヨリ通知有之候趣機械工業協議會ヨリ移牒相受候條御諒知相成度
機協發第17-56號

昭和17年5月16日

車輛統制會 御中

機械工業協議會

鍛鋼品生産配給承認申請書提出経路變更ニ關スル件

標記ノ件＝關シ今般別添寫ノ通全國鍛工品工業組合聯合會ヨリ通知有之候條貴關係先＝對シ周知方相煩度此段及通知候也
鍛工聯統發第17-0004號

御中

全國鍛工品工業組合聯合會

鍛鋼品生産配給承認申請書提出経路

變更ニ關スル件

標記ノ件＝關シ別紙寫ノ通り所屬組合宛通知仕候條御諒知相成度御參考迄此段及御通知候也

鍛工聯統發第11-0004號

昭和17年5月12日

御中

全國鍛工品工業組合聯合會

鍛鋼品生産配給承認申請書提出経路

變更ニ關スル件

標記申請書ノ提出経路＝關シ從來軍需品以外ノ受註＝就キテハ申請書作成後直接＝需要統制團體經由統制委員會＝提出ノコトト相成居候處取扱上種々不便有之左次通變更仕候條御諒知ノ上爾後下記要領＝依リ御取計相成度尙貴所屬組合員＝知悉方相煩度候也

記

- 1 鍛工聯關係ノ鍛鋼品生産配給承認申請書ハ總テ註文者製造者連名捺印ノ上製造者所屬ノ地區生産統制團體（當聯合會所屬第1.2組合）＝提出スルコト
- 2 地區生産統制團體ハ申請書ノ記入事項＝誤謬ナキヤヲ精査シ生産統制團體名欄＝必ズ組合名記入、組合印押捺ノ上需要統制團體又ハ鍛工聯（軍需ノ場合）へ迅速＝廻附スルコト其ノ上需要統制團體及鍛工聯ハ從來ノ経路＝テ統制委員會

=提出ス

3 地區生産統制團體申請書ヲ精査スルニ際シテハ記入打放數量及該數量ニ對シ其ノ所要材料重量欄ニ所定歩止率ヲ以テ記入シアルヤ此點特ニ御注意アリタシ
(4.10 附鍛工聯統收第16—63 號歩止率)

4 軍官間接受註ノ場合及生産統制團體經由直接統制委員會へ提出ノ發註明細書ヲ以テ申請ノ場合(註文者ガ需要統制團體ナキ場合)ニシテ配給證明書ヲ要スルトキハ承認シタル配給證明書ヲ鍛工聯ヨリ直接註文者ニ送付スルニ付必ズ註文者住所ヲ明記スルコト

鍛鋼品生産配給承認申請書提出經路提出書類一覽表

受註別	提出經路	提出書類	
		材料要	材料支給不要
軍 直接 受註	生産統制團體 製造者→製造者所屬統制 →鍛工聯→地區組合委員會	申請書控(地區組合) 申請書控(軍官) ○申請書正(統委) ○生産承(統委→生統) ○認書(→製造者)	申請書控(地區組合) 申請書控(軍官) ○申請書正(統委)
官 間 接 受註	製造者 製造者所屬統制 →鍛工聯→ 註文者 地區組合委員會	申請書控(地區組合) 申請書控(軍官) ○申請書正(統委) ○生産承認書(統委→ 生統→製造者) ○配給證明書(統委→ 註文者)	同 上
軍 官 需 以 外 ノ 場 合	製造者 →製造者所屬地區組合 註文者 →需要統制團體→統制委員會	申請書控(地區組合) 申請書控(需統) 申請書副(需統→註 文者) ○申請書正(統委) ○生産承(統委→生統) ○認書(→製造者) ○配給證(統委→需統) 明書(→註文者)	同 上

註 ○ハ統制委員會ニ提出スベキ必要書類ナリ
鍛鋼品需要統制要綱3 統制方法ノ第7項第8項ニ依ル發註明細書ハ上記ニ準ジ必要書類添附ノコト

18. 陸軍軍需向普通鍛鋼品生産承認申請ノ軍證明ノ件

昭和17年6月20日附02車統資發第520號會員宛

標記ノ件ニ關シ別紙ノ通牒有之候間及通知候也
委第52號

昭和17年6月13日

車輛統制會 御中

鍛鋼品需給統制委員會

拜啓

陸軍々需向普通鋼鍛鋼品生産承認申請ノ軍證明ノ件

標記ノ件ニ付陸軍整備局ヨリ11日附戰第851號ニテ通牒有之候ニ付同通牒寫同封致置候間至急貴會傘下組合員ニ周知方御手配被下度候

右擔任官ハ何レモ官印ヲ生産承認申請書ニ捺印セラルベク從ヒテ私印或ハ單ニ契約又ハ只必要ヲ認ムル證明書ノ如キハ軍需トシテ認メザル様持ニ陸軍ヨリ指示有之候間左様御承知被下度候猶軍需工作機械發註證明書ニヨル鍛鋼品ハ軍需ニ計上セズ生産擴充工作機械トシテ處理相成度候

先ハ右申上候 敬具

戰第851號

寫 鍛鋼品生産承認書ニ捺印スベキ

契約擔任官名ニ關スル件

昭和17年6月11日

鍛鋼協議會 御中

陸軍省整備局 印

普通鋼鍛鋼ヲ取得スル場合ニ於ケル首題契約官次ノ通ニ付關係方面ニ周知方取計ヒ相成度

記

- 1 陸軍省整備局戰備課長
- 2 陸軍航空本部第8課長
- 3 陸軍航空本廠長
- 4 陸軍兵器本部會計部長、作業部長
- 5 陸軍造兵廠各支廠會計課長
- 6 陸軍燃料廠長
- 7 陸軍運輸部長
- 8 陸軍被服本廠長
- 9 陸軍糧秣本廠長
- 10 陸軍衛生材料本廠長
- 11 陸軍獸醫資材本廠長
- 12 陸軍製絨廠長
- 13 陸軍需品本廠長

19. 車輛用鍛鋼品取扱ニ關スル件

昭和17年8月5日付02車統資發第839號會員宛
標記ノ件ニ關シテハ鍛鋼品需給統制要綱ニ依ルコトト相成候處其摘要ヲ明確ナラシムル爲關係方面ト打合セノ結果別紙ノ通暫定的ニ決定致シ候間御通知申上候

車輛用鍛鋼品取扱ニ關スル打合決定事項

日 時	昭和17年7月23日
場 所	於機械工業會館
出席者名	商工省機械局動力機械課 鷺見事務官、金原技師、光澤氏 商工省鐵鋼局特殊鋼課 繪野澤技師、宮地氏

鐵道省需品局第1課	高橋事務官、鈴木氏
鐵道省需品局總務課	瀧島氏
鐵道省監督局技術課	杉山技師
朝鮮總督府鐵道局	肥後氏
鐵軌統制會	原田氏
鍛鋼協議會	黑田事務、鈴木氏
住友金屬工業株式會社	伊澤氏、別府氏
車輛統制會	資材部長、資材部次長、資材第1課長、其他關係者

議 題

- (1) 車輛用鍛鋼品發註豫定量(特ニ間接軍、官需向)ノ提出機關ニ關スル件
- (2) 前項ニ關スル基準割當先ニ關スル件

決定事項

- (1) 車輛統制會會員ノ發註ニ係ル(生産承認書、配給證明書面ノ註文者ガ車輛統制會會員ノ意味)車輛用鍛鋼品ニ付テハ總テ車輛統制會ヨリ發註豫定量ヲ物動別ニ區分ノ上商工省ヘ提出スルコト
- (2) 前項ニ關スル基準割當量ハ物動別ニ車輛統制會ヘ割當ヲ受ケ其ノ基準割當範圍内ニテ第1項ニ對スル承認ヲナスコト
- (3) 實施期 昭和17年度第3四半期

20. 昭和17年度第4四半期以降鋼片取扱ニ關スル件

昭和17年12月9日附02車統資發第1459號會員宛
標記ノ件ニ關シ本會ヨリ鋼片ノ割當ヲ受ケ之ヲ鍛造セントスル場合ノ取扱ニ付商工省鍛鋼協議會ト協議ノ上別紙ノ様ニ決定致

